

Arcserve

ライセンス アクティベーション

手順書

Rev: 1.3 (2024/07/08)

目次

1	ライ	'センスの有効化処理	1
1	.1	アクティベーション / キー生成に必要なもの	1
1	.2	アクティベーションの対象サーバと処理方法	2
	1.2.1	アクティベーション方法	2
	1.2.2	強制的にオフライン アクティベーションを実行する方法	3
	1.2.3	アクティベーションの収集情報	3
1	.3 :	キー生成の対象サーバと処理方法	4
1	.4	アクティベーション / キー生成の流れ	4
1	.5	ライセンス ポータル	5
	1.5.1	ライセンス プール (アクティベーション方式のみ)	5
2	オン	ライン アクティベーション	6
_			
2	.1 f	各製品でのオンライン アクティベーションの実施	6
	2.1.1	Arcserve UDP コンソールでのアクティベーション	6
	2.1.2	Arcserve Backup でのアクティベーション	8
	2.1.3	Arcserve UDP Archiving でのアクティベーション	9
2	.2 7	ボータルでのライセンス割り当て	10
	2.2.1	1台のサーバに全ライセンスを割り当て	10
	2.2.2	複数のサーバにライセンスを割り当て (1 台目)	12
	2.2.3	複数のサーバにライセンスを割り当て (2 台目以降)	15
2	.3	製品へのライセンス キー反映	16
	2.3.1	Arcserve UDP コンソールでのライセンス反映	17
	2.3.2	Arcserve Backup でのライセンス反映	18
	2.3.3	Arcserve UDP Archiving でのライセンス反映	21
2	.4 /	ARCSERVE UDP / BACKUP 同居サーバの追加処理	23
	2.4.1	Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition の場合	23
	2.4.2	Arcserve UDP Tape Integration の場合	23
	2.4.3	Arcserve UDP Appliance の場合	24
	2.4.4	Arcserve UDP / Backup 単体製品 の組み合わせの場合	24
3	オフ	ワイン アクティベーション	28

3.1 ÷	各製品でのオフライン アクティベーションの実施	28
3.1.1	Arcserve UDP コンソールでのアクティベーション	28
3.1.2	Arcserve Backup でのアクティベーション	30
3.1.3	Arcserve UDP Archiving でのアクティベーション	32
3.2	ポータルでのライセンス割り当て	34
3.2.1	ファイルのアップロード	34
3.2.2	ポータルへのアカウント設定とライセンス割り当て	
3.2.3	ファイルのダウンロード	
3.3	製品へのライセンス キー反映	
3.3.1	Arcserve UDP コンソールでのライセンス反映	40
3.3.2	Arcserve Backup でのライセンス反映	41
3.3.3	Arcserve UDP Archiving でのライセンス反映	44
3.4	ARCSERVE UDP / BACKUP 同居サーバの追加処理	47
3.4.1	Arcserve UDP を先にアクティベーションしている場合	47
3.4.2	Arcserve Backup を先にアクティベーションしている場合	54
4 製品	キーの生成 (一部の ARCSERVE 製品のみ)	60
4.1		60
4.1	製品キー生成の準備 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成	60
4.1 4.1.1 4.1.2	製品キー生成の準備 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加	60 60 62
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2	製品キー生成の準備 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加 ライセンス キーの発行	60 60 62 64
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3	製品キー生成の準備 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加 ライセンス キーの発行 製品側でのライセンス キーの登録	
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1	製品キー生成の準備 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加 ライセンス キーの発行 製品側でのライセンス キーの登録 Arcserve UDP Windows エージェントへの登録	
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2	製品キー生成の準備 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加 ライセンス キーの発行 製品側でのライセンス キーの登録 Arcserve UDP Windows エージェントへの登録 Arcserve UDP Linux エージェントへの登録	
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.3.3	製品キー生成の準備 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加 ライセンス キーの発行 製品側でのライセンス キーの登録 Arcserve UDP Windows エージェントへの登録 Arcserve UDP Linux エージェントへの登録 Arcserve RHA への登録	
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.3.3 5 5	 製品キー生成の準備	
4.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.3.3 5 ⊃1 5.1	 製品キー生成の準備 Arcserve ライセンスポータルのアカウント作成 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加 ライセンスキーの発行 製品側でのライセンスキーの登録 Arcserve UDP Windows エージェントへの登録 Arcserve UDP Linux エージェントへの登録 Arcserve RHA への登録 イセンスの追加 	
4.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.3.3 5 5 1	 製品キー生成の準備	
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.3.3 5 5 1 5.1 5.2 5.3	 製品キー生成の準備	
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.3.3 5 \mathbf{r} 5.1 5.2 5.3 5.3.1	 製品キー生成の準備	
4.1 4.1.1 4.1.2 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.3.3 5 5 7 1 5.1 5.2 5.3 5.3.1 5.3.1 5.3.2	 製品キー生成の準備	

6.1	オンライン アクティベーション方式の解放	79
6.1.	1 Arcserve UDP コンソールでのライセンス解放	79
6.1.	2 Arcserve Backup でのライセンス解放	
6.1.	3 Arcserve UDP Archiving でのライセンス解放	81
6.2	オフライン アクティベーション方式の解放	83
6.2.	1 Arcserve UDP コンソールでのライセンス解放	83
6.2.	2 Arcserve Backup でのライセンス解放	84
6.2.	3 Arcserve UDP / Backup 同居サーバでのライセンス解放	87
6.2.	4 ライセンス ポータルへのファイル アップロード	88
6.3	ライセンス プールの削除	90
7 そ	の他	94
7.1	ライセンスの確認	94
7.1 7.2	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更	
7.1 7.2 7.3	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更	
7.1 7.2 7.3 7.3.	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更 1 ライセンスの一部を解放	
7.1 7.2 7.3 7.3. 7.3.	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更 1 ライセンスの一部を解放	
7.1 7.2 7.3 7.3. 7.3. 7.3.	 ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更 1 ライセンスの一部を解放 2 ライセンス反映 (オンライン) 3 ライセンス反映 (オフライン) 	
7.1 7.2 7.3 7.3. 7.3. 7.3. 7.3.	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更 1 ライセンスの一部を解放 2 ライセンス反映 (オンライン) 3 ライセンス反映 (オフライン) インターネット プロキシの設定	
7.1 7.2 7.3 7.3. 7.3. 7.3. 7.4 7.5	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更 1 ライセンスの一部を解放 2 ライセンス反映 (オンライン) 3 ライセンス反映 (オフライン) インターネット プロキシの設定 下位互換 (後方互換) ライセンスの登録	
7.1 7.2 7.3 7.3. 7.3. 7.3. 7.4 7.5 7.6	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更 1 ライセンスの一部を解放 2 ライセンス反映 (オンライン) 3 ライセンス反映 (オフライン) インターネット プロキシの設定 下位互換 (後方互換) ライセンスの登録 ドキュメント	
7.1 7.2 7.3 7.3. 7.3. 7.3. 7.4 7.5 7.6 7.7	ライセンスの確認 電子メール アドレスの変更 ライセンスの割り当て変更 1 ライセンスの一部を解放 2 ライセンス反映 (オンライン) 3 ライセンス反映 (オフライン) インターネット プロキシの設定 下位互換 (後方互換) ライセンスの登録 ドキュメント お問い合わせ先	

すべての製品名、サービス名、会社名およびロゴは、各社の商標、または登録商標です。

本ガイドは情報提供のみを目的としています。Arcserve は本情報の正確性または完全性に対して一切の責任を負いません。Arcserve は、該当する法律が許す範囲で、いかなる種類の保証(商品性、特定の目的に対する適合性または非侵害に関する黙示の保証を含みます (ただし、これに限定されません))も伴わずに、このドキュメントを「現状有姿で」提供します。Arcserve は、利益損失、投資損失、 事業中断、営業権の喪失、またはデータの喪失など(ただし、これに限定されません)、このドキュメントに関連する直接損害または間 接損害については、Arcserve がその損害の可能性の通知を明示的に受けていた場合であっても一切の責任を負いません。

© 2024 Arcserve (USA), LLC. All rights reserved.

1 ライセンスの有効化処理

Arcserve シリーズ製品のライセンスを有効にするには、アクティベーションでライセンス認証を実施する方法 と、ライセンスのポータルサイトでキーを生成する方法があります。有効化の方法は製品や構成により決めら れますが、どちらの方法も同じ Arcserve のライセンス ポータル サイトで管理され、保有ライセンス数やメン テナンス有効期限など、ライセンスに関する情報をいつでも確認できるようになります。

Arcserve ライセンス アクティベーション、もしくはポータルサイトでのキー生成を行う製品は下記バージョンの製品が対象になります。

- ライセンス アクティベーション
 - Arcserve Unified Data Protection (Arcserve UDP) 7.0 以降のコンソール環境
 - Arcserve Backup 18.0 以降
 - Arcserve UDP Archiving 6.0 以降
- ▶ ポータルサイトでのキー生成
 - Arcserve Unified Data Protection (Arcserve UDP) 7.0 以降のエージェント単体環境
 - Arcserve Replication / High Availability (Arcserve RHA) 18.0 以降 (Arcserve UDP Premium / Premium Plus 付随の Arcserve RHA は除きます)
- ※ Arcserve UDP の各エディションに同梱している Arcserve UDP Tape Integration ライセンス (テープ連携用のライセンス) は、Arcserve Backup の導入サーバでアクティベーションを実施します。
- ※ アクティベーション / キー生成の対象バージョンよりも過去の製品は、ライセンス プログラム証書や製品 ボックス内に記載のある製品キーをそのまま製品側に登録します。
- ※ ダウングレード権限を持つライセンスを保有している場合は、後述の弊社<u>ライセンスデスク</u>に該当バージョンの製品キー発行を依頼してください。
- **補足:** Arcserve ライセンス アクティベーション / キー生成の概要や流れを掴むため、カタログセンター掲載の下記ドキュメントも合わせてご覧ください。

ライセンス アクティベーションについて

https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/03/as-activation.pdf

1.1 アクティベーション / キー生成に必要なもの

アクティベーションやポータルサイトでのキー生成を行なうには、下記の情報と環境が必要になります。

- 6桁の「Order ID」と8桁の「Fulfillment Number (フルフィルメント ナンバー)」
 - ✓ Arcserve ライセンス プログラム証書に記載
 - ✓ ボックス製品内のシール (水色の枠) や、オプション/エージェント用の別紙に記載
- 受信可能な電子メールアドレス (後述 Arcserve ライセンス ポータルのアカウントになります)

- HTML 形式で受信できるメール クライアント (別ノードで可)
- インターネット接続

1.2 アクティベーションの対象サーバと処理方法

アクティベーション処理は、下記モジュールを導入するサーバ上で実施します。

- Arcserve UDP コンソール 導入サーバ (Arcserve UDP アプライアンス含む)
- Arcserve Backup ベース製品 (プライマリ / スタンドアロン) 導入サーバ
- Arcserve UDP Archiving の仮想アプライアンス

1.2.1 アクティベーション方法

アクティベーションには、「オンライン アクティベーション」と「オフライン アクティベーション」 の2種類があります。「オンライン アクティベーション」は、アクティベーションを行ったサーバで インターネット接続環境を維持する必要がありますが、将来的なライセンスの追加や変更処理を簡単に 行なえます。「オフライン アクティベーション」は、インターネットへの接続が不要なため、セキュ リティ上の不安要素を軽減できます。



留意点

- ※ 「オンライン アクティベーション」を行なった場合に、インターネットから一定期間 (45 日間) 遮 断されると、Arcserve 製品のライセンスが一時停止の状態になります。
- ※ インターネットに接続できる環境では、自動的に「オンライン アクティベーション」になります。 インターネット接続環境において、オフラインでアクティベーションを実施するには、この次にあ る [1.2.2 強制的にオフライン アクティベーションを実行する方法] を参照してください。

[※] アクティベーションを実施する製品でインターネット接続ができない場合は、オフラインで アクティベーションを実施できますが、別ノードからのインターネット接続が必要です。

1.2.2 強制的にオフライン アクティベーションを実行する方法

「オンライン アクティベーション」はアクティベーションの時だけでなく、その後もインターネット に接続できる環境を維持する必要があるため、インターネット接続ができなくなる環境では「オフライ ン アクティベーション」方法にてライセンス認証を行ないます。

インターネット接続ができる環境で「オフライン アクティベーション」を実施するには、製品側でア クティベーション処理を開始する前に、下記いずれかを実施します。

- アクティベーション実施サーバでインターネット接続を無効にする
 ネットワークの設定や物理的な結線を外し、インターネットに接続できないようにします。
- 設定ファイルを編集する (Arcserve UDP Archiving は除きます)
 アクティベーションを実施するサーバでファイルを編集します。
 - (ア)対象ファイルとファイルの保管先

対象ファイル: EntitlementRegister_Windows.properties

Arcserve UDP のファイル保存先:

C: ¥Program Files ¥Arcserve ¥Unified Data Protection ¥Management ¥Configuration ¥

Arcserve Backup のファイル保存先: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥

(イ) ファイルの編集

EntitlementRegister_Windows.properties をメモ帳で開き、SERVERNAME 行を書き換えます。

SERVERNAME=www.arcserve-register.com

SERVERNAME=www.dummy-arcserve-register.com

編集が終ったら、保存して終了します。

1.2.3 アクティベーションの収集情報

「オンライン アクティベーション」や「オフライン アクティベーション」では、アクティベーション を実施するサーバにて下記情報を収集しています。

- 電子メールアドレス
- Order ID
- Fulfillment Number
- (指定された場合)名前
- (指定された場合)会社名
- (指定された場合)電話番号
- ホスト名

- マシン固有情報: Bios Serial Number
- マシン固有情報: CPU ID
- マシン固有情報: MachineGuid

Arcserve UDP Archiving の場合は、仮想アプライアンスの MAC アドレスを取得します。

1.3 キー生成の対象サーバと処理方法

ポータルサイトでのキー生成は、クライアント PC などインタ ーネットに接続できる環境から生成できます。生成したキーを 下記モジュールに登録します。

- Arcserve UDP Windows エージェント
- Arcserve UDP Linux バックアップ サーバ
- Arcserve RHA コントロールサービス



1.4 アクティベーション / キー生成の流れ

「オンライン アクティベーション」や「オフライン アクティベーション」では、製品側での作業後に受信した電子メール内のリンクをクリックし、ライセンスの反映を実施します。「製品キー生成」では、ライセンス ポータルでキーを生成し、製品側にキーを登録します。



1.5 ライセンス ポータル

Arcserve ライセンス ポータルは、アクティベーションでの認証処理や、製品キーを生成する際に利用するポータル サイトです。そのほかアクティベーション方法や保有ライセンス数の確認やライセンスの追加 処理、ライセンス登録先の変更など様々な機能を提供します。



1.5.1 ライセンス プール (アクティベーション方式のみ)

ライセンス プールは、ライセンス ポータルに作成される、ライセンスの貯蔵庫です。アクティベーション処理中にライセンス プールを作成し、各サーバに割り当てるライセンスと数量をプールに指定します。作成されたライセンス プールは、アクティベーションを実施したサーバと紐付けが行なわれ、 各サーバはライセンス プールに割り当てられたライセンスの範囲内で、製品を利用できるようになります。

- ※「オンライン アクティベーション」もしくは「オフライン アクティベーション」でライセンス認証 を実施するサーバでは、ライセンス プールを利用します。
- ※「オンライン アクティベーション」の処理方法によって、ライセンス プールを自動作成するケース があります。



2 オンライン アクティベーション

「オンライン アクティベーション」はインターネットに接続できる [1.2 アクティベーションの対象サーバと 処理方法] に記載されているサーバで行われます。各製品でアクティベーションを実施した後、ライセンス ポ ータルを経由して有効なキーを製品側に反映させます。

2.1 各製品でのオンライン アクティベーションの実施

各製品のヘルプ メニューからアクティベーションを実施します。

- Arcserve UDP
- Arcserve Backup
- Arcserve UDP Archiving

2.1.1 Arcserve UDP コンソールでのアクティベーション

Arcserve UDP でアクティベーションが必要な環境は、バックアップ対象のサーバやクライアント、 Office365、共有フォルダを管理している Arcserve UDP コンソールです。リモート管理のコンソール の場合は、バックアップ対象を持たない限り、アクティベーション作業そのものが不要です

インターネット接続でプロキシを経由する場合は、最初に [7.4 インターネット プロキシの設定] を行ってください。

(ア) アクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

Arcserve Unified Data Prote.	× 📑			
arcser	'Ve" UNIFIED DATA PROTE	CTION	 ● メッセージ (1) ・ adr 	ninistrator ・ ヘルヴ ・
ダッシュボード り) 	ソース ジョブ レポート ログ	設定 ハイアベイラビリティ		オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ (英語のみ)
最終のタスク ステータス		実經のリストア可能な Raw データ: 過去 7 日間	8 目標復旧ポイント(8PO)	アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク 5		復旧才 5	バージョン情報

(イ) アクティベーションの実施

受信可能な電子メールアドレスと、Order ID、Fulfillment Number を入力し、左下の [アクティブ化] をクリックします。



アクティベーションとライセンス	E
製品アクティベーション ライセンス管	理 トライアルの延長
お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されていません。	
以下の情報を入力し、[アクティブ化] をクリックしてアクティ 場合があります。	ミーション ブロセスを開始します。電子メールでアクティベーションリンクが送信されます。アクティベーション用の電子メールを受け取るまで最大で 1時間かか
リンクをクリックして Arcserve UDP をアクティブにして、オー されます。	ジーのライセンスをボータルに3意加します。ご使用の電子メール アドレスが既存のアカウントに関連付けられていない場合は、新しいボータル アカウントが作取
* は必須フィールドを示しています	
* 電子メール アドレス	usemane@company.co.jp
名前	
会社名	
電話番号	
😮 * Order ID	123456
(?) * Fulfillment Number	12345678
✓ Arcserve の製品向」 してください。	プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arcserve のブライバシー ポリシーを参照
✓ Arcserve がアクティベ	-ションプロセスの一環としてマシン固有のデータを収集することに同意します。
アウティブ化	
	閉じる ヘルプ

- ※ 1 つ目のチェック ボックス: Arcserve の製品向上プログラムへの登録は任意ですが、2 つ目のチェック ボックス: マシン固有データの収集は必須になります。
- ※ ライセンス プログラム証書に、複数サーバに割り当てるライセンスが記載されている場合は、す べてのサーバで同じ Order ID と Fulfillment Number を利用します。 (ライセンス プログラム 証書に掲載される Order ID と Fulfillment Number は1セットです)
- ※ ボックス製品の場合は、ボックス内にある Order ID と Fulfillment Number を使用します。2 つ目以降のボックス製品のアクティベーションは [5 ライセンスの追加] を参照してください。
- (ウ) アクティベーションの確認

登録ができたら [OK] をクリックし、[2.2 ポータルでのライセンス割り当て] に進みます。

アク ティペーションとライセンス 8
製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長
Arcearve 製品アクライベーションはもうすく完了します。 1時間に内にしてのアドレス項でに着すメールが利益されます。電子メールのリンクをクリックして製品のアクライベーションを完了し、オーダーのライゼンスをポータルに追加します。新しいアクライベーション電子メールを 変信するには、希望の電子メールアドレスを入力して「更新」をクラックします。 ・ はよど用フィールドを示しています ・ 電子メール アドレス
Notative の制設向上プログラムに登録して、結果の Accenve 製品の開発を支援します。詳細については、Accenve のプライパシー ボリシーを参照 してになっ Accenve 製品アクティベーション

※ Arcserve UDP のバックアップ データをテープにコピーする場合は、付随の Tape Integration 用のライセンスを Arcserve Backup 側に登録します。(Arcserve UDP で利用した Order ID、

Fulfillment Number を利用します) Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup ベース製品 を同一サーバに導入している場合は、1回のアクティベーションで両製品とも認証されます。

 ※ Arcserve UDP コンソール環境のアクティベーションが終わった後に、Tape Integration 用の Arcserve Backup を同じサーバに導入する場合は、Arcserve Backup の導入後に [2.3.2 Arcserve Backup でのライセンス反映]のみ実施してください。

2.1.2 Arcserve Backup でのアクティベーション

Arcserve Backup ではバックアップ サーバとなるベース製品 (プライマリ サーバ/スタンドアロン サーバ) を導入しているサーバでアクティベーションを実施します。

インターネット接続でプロキシを経由する場合は、最初に [7.4 インターネット プロキシの設定] を行ってください。

(ア) アクティベーション画面

Arcserve Backup マネージャ画面の [ヘルプ] から [Arcserve 製品のアクティブ化 (A)] をクリックします。

-	Arcserve Backup - [ホーム]				
1	ファイル(<u>E</u>) クイック スタート	(Q) 表示(V) ウィンドウ(W)	ヘルプ(<u>H</u>)		
» +	O O O O 4	•	オンライ テクニカ	ン ヘルプ(C ル サポート	>) (T)
ビゲ	arcser	Ve [®] Backı	チュート	リアル(F)	
=7			Arcsen	ve 製品のフ	アクティブ化(A)
3	デフォルト サーバと	セキュリティ	トライア	ルの延長	
Ň	ドメイン:	TOKYO-BKSV01	お問い合わせ先(C) バージョン情報(A) パージャ) (ネージヤ
	デフォルト サーバ:	TOKYO-BKSV01			チェックを行います。
	ユーザ名:	caroot 💦			<u>バックアップ マネージャ</u> バックアップ ジョブの戦定とサブミットを行い
	テフォルトサーバまた	はユーサ名の変更 ップ ステータス レポート		8	アーカイブ マネージャ アーカイブ ショブの敬定とサブミットを行いま
	Dashboard	nfrastructure Visu	alization	3	<u>リストア マネージャ</u> リストア ジョブの設定とサブミットを行います

(イ) アクティベーションの実施

受信可能な電子メールアドレスと、Order ID、Fulfillment Number を入力し、左下の [アクティブ化] をクリックします。

Arcserve 製品のアクティブ化	×
この Arcserve 製品はアクティブ化されていませ/	V
下記の情報を入力して [アクティブ化] をクリック れます。このメールが届くまでに最大 1 時間かり	すると、アクティブ化のプロセスが開始します。アクティブ化のリンクが電子メールで送信さ いることがあります。
リンクをクリックして Arcserve Backup をアクテ- 存のボータル アカウントがない場合は、新しいフ	(プ化し、オーダーのライセンスをボータルに注意加します。電子メール アドレスに対応する既 Pカウントが作成されます。
* は必須フィールドを示します	
*電子メール アドレス	username@companyname.com
名前	
会社	
電話番号	
*Order Id	123456
*Fulfillment Number	12345678
✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して 詳細については、次を参照してください。	、将来の Arcserve の製品開発を支援します。 Arcserve のプライバシー ポリシー
☑ Arcserve がアクティブ化プロセスの一環とし	て マシン固有データ を収集することに同意します。
アクティブ(ヒ(A) 非アクティブ(ヒ(D)	閉じる(C) ヘルプ(H)

※ 1 つ目のチェック ボックス: Arcserve の製品向上プログラムへの登録は任意ですが、2 つ目のチェック ボックス: マシン固有データの収集は必須になります。

- ※ ライセンス プログラム証書に、複数サーバに割り当てるライセンスが記載されている場合は、す べてのサーバで同じ Order ID と Fulfillment Number を利用します。 (ライセンス プログラム 証書に掲載される Order ID と Fulfillment Number は1セットです)
- ※ ボックス製品の場合は、ボックス内にある Arcserve Backup ベース製品用の Order ID と Fulfillment Number を使用します。オプションやエージェント製品の登録は [5 <u>ライセンスの追</u> 加] を参照してください。
- (ウ) アクティベーションの確認

登録ができたら [OK] をクリックし、[2.2 ポータルでのライセンス割り当て] に進みます。

Arcserve 製品のアクティブ化	×
この Arcserve 製品はアクライブ化されていません 下記の情報を入力して (アクティブ化) をクリックすると、アクティブ化のプロセスが開始します。 アクティブ化のリンクが電子メールで れます。このメールが届くまでに最大 1時間かかることがあります。 リンクをクリックして Arcserve Backup をアクティブ化し、オーダーのライセンスをポータルにご意加します。 電子メール アドレスに対 存のポータル アカウントがない場合は、新し、ハアカウントが作成されます。	ご送信さ 応する既
* は必須フィールドを示します	
*電子メール アドUArcserve Backup ×	
名前	
会社 金緑が正常に完了しました。アクティベーションリングを含む 電子メールが送信されます。 そのリングをクリックしてアクティベーションを完了してください。	
? *Order Id	
*Fulfillment Num	
✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve の製品開発を支援します。 詳細については、次を参照してください。 Arcserve のプライパシー ポリシー	
✓ Arcserve がアクティブ化プロセスの一環として マシン固有データ を収集することに同意します。	
アクティブ(Ł(A) 非アクティブ(Ł(D) 閉じる(C) ヘル	プ(H)

2.1.3 Arcserve UDP Archiving でのアクティベーション

Arcserve UDP Archiving では、仮想アプライアンスでアクティベーションを実施しますが、操作は Windows クライアントなどの Web ブラウザ経由で実施します。

(ア) アクティベーション画面

スーパー管理者である "Super Admin" で Arcserve UDP Archiving にログイン後、右上のユーザ名 をクリックし、[アクティベーションとライセンス] をクリックします。

	警告: Archivingを開始する前に、この VM に新しいポリュームを追加して、十分なストレージ容量を確保する必	3要があります。詳細については、 ここをクリックしてください。	
arcserve	■ UDP ARCHIVING トライアルモード		🗸 💮 Super Admin ~
a)227,	✿ 設定		設定
Super Admin	U SSL 在使用 (® STARTTLS の送信	1 2	アクティベーションとライセンス 阔
		ディスクのチェック チェックLVM	アップデートを確認する 🚔
● (2) 健全性	■ テスト電子メールの送信 習保存 ■ 開除		~IJ ?
• Latal ator		 ディスクのストレージ容量を増やす手順についてしてください。 	ログアウト Թ
🖉 メッセージ監査	SSL 証明書		

(イ) アクティベーションの実施

[製品アクティベーション] タブ側に受信可能な電子メールアドレスと、Order ID、Fulfillment Number を入力し、 [アクティブ化] をクリックします。



◎ アクティベーションとライ	センス	
製品アクティベーション ライセンス	管理	
お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されていま アクティベーション リンクを含む電子メールが届き	せん。以下の情報を入力し、[アクティブ化] をクリックして、アクティベーション プロセスを開始し ます。アクティベーション電子メールを受信するまで最大 1 時間かかる場合があります。	ます。
*電子メール アドレス		
名前		
会社名		
電話番号		
*Order ID	123456	?
[*] Fulfillment Number	12345678	?
	 Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細 については、Arcserve を参照してください。プライバシー ポリシー. 	
	 Arcserve がアクティベーション プロセスの中で マシン回有データを収集することに 同意します。 	
	アクティブ化	

- ※ 1 つ目のチェック ボックス: Arcserve の製品向上プログラムへの登録は任意ですが、2 つ目のチェック ボックス: マシン固有データの収集は必須になります。
- (ウ) アクティベーションの確認

登録ができたら [閉じる] をクリックし、
[2.2 ポータルでのライセンス割り当て] に進
みます。

成功	×
登録が正常に完了しました。アクティベーション リンクを含む (電子メールが送信されます。そのリンクをク ティベーションを完了してください。	リックしてアク
	× 閉じる

2.2 ポータルでのライセンス割り当て

ライセンス プログラム証書記載の Order ID と Fulfillment Number の場合には、1台のサーバにすべて のライセンスを割り当てる方法と、複数のサーバにライセンスを割り当てる方法があります。ライセンス の割り当ては製品ごとに実施するため、アクティベーションを実施中の製品のみ割り当てます。

- ※ Arcserve UDP Archiving では、全ライセンスを1台のサーバに割り当てます。 (Arcserve UDP Archiving は製品機能の中でライセンスの割り振りを実施します)
- ※ Arcserve UDP や Arcserve Backup のボックス製品では、振り分けるライセンスがないため、1 台の サーバにすべてのライセンスを割り当てる方法を利用すると、手順を簡略化できます。

2.2.1 1台のサーバに全ライセンスを割り当て

各製品のアクティベーションで指定した電子メール アドレスに、登録用のメールが届きます。電子メールから Arcserve ライセンス ポータルにアクセスし、アクティベーションを実施しているサーバにライセンスの割り当てを実施します。

(ア) メール受信の確認

各製品でアクティベート処理を実施すると、通常1時間以内に電子メールが届きます。電子メール を開き、ライセンス割り当てに進みます。

件名: 要アクション: Arcserve 製品登録

差出人: Arcserve Registration < Arcserve.Registration@arcserve.com>

(イ) ライセンス割り当て (全ライセンスの割り当て)

製品すべてのライセンスを割り当てるため、メール本文の [アクティブ] をクリックします。

差出人 Arcserve	Registration <arcserve.registration@arcserve.com> 🏠</arcserve.registration@arcserve.com>
件名 要アクショ	ン: Arcserve 製品登録
宛先 (自分) 合	
	Arcserve をご利用いただきありがとうご ざいます。
	データ保護のために Arcserve をお選びいただき、ありがとうございます。
	アクティベーションを完了し、Order ID: に従って、サーバ:*** にすべてのライ センスを割り当てるには、以下をクリックしてください。 アクティブ
	複数のサーバへのライセンスの割り当ての詳細については、 <u>ここ</u> をクリックしてください。
	注 上記のリンクは72時間有効です。その後、上記のリンクのいずれかをクリックして、新しい電子メールを受信できます。 新しいオーダーのアクティペーションまたは将来のライセンス管理については、Arcserve ラ イセンス ポータルを参照してください。ポータルにアクセスするには、 <u>ここ</u> をクリックし てください。

※リンクの有効期限(72 時間)を超えている場合でも、[アクティブ] をクリックします。この場合、 有効期限経過の画面となり、再度 72 時間有効の電子メールが届きます。

すでにライセンス ポータルにアカウントを保有している場合

アクティベーションで指定した電子メールアドレスが、ライセンス ポータルに登録されている場合には、メールの内容が変わります。

メール本文の [アクティベーションを完了する] をクリックし、[2.2.2 複数サーバにライセンスを 割り当て (1 台目)] の (ウ) の手順から同じ処理を実施します。(1 台のサーバにすべてのライセン スを割り当て可能です)





(ウ) 全ライセンスの割り当て確認と Arcserve ライセンス ポータルへのパスワード設定

ライセンス プログラム証書記載の Order ID と Fulfillment Number の場合には、 Arcserve ライセンス ポータルへのアクセス で、アクティベーション処理は完了になりま す。後日のライセンス管理のためにパスワー ドを設定し、[保存] します。製品側での反映 処理を行なうため、[2.3 製品へのライセンス キー反映] に進みます。

※ パスワード保管をスキップした場合は、 Arcserve ライセンス ポータルにアクセス する際に、パスワードのリセット処理を行 なってください。アカウントはアクティ ベーションで指定した電子メールアドレス になります。



2.2.2 複数のサーバにライセンスを割り当て (1台目)

ライセンス プログラム証書に複数サーバ用のライセンスが記載されている場合、各サーバでライセン スの割り当て数を定義します。

※ ボックス製品は、それぞれ異なる Order ID と Fulfillment Number となるため、[2.2.1 1台のサ ーバに全ライセンスを割り当て]の方法を参照してください。

(ア) メール受信の確認

各製品でアクティベート処理を実施すると、登録用の電子メールが指定のアドレスに届きます。(通常1時間以内)電子メールを開き、ライセンス割り当てに進みます。

件名: 要アクション: Arcserve 製品登録

差出人: Arcserve Registration < Arcserve.Registration@arcserve.com>

(イ) ライセンス割り当て (一部のライセンスの割り当て)

同じ製品のライセンスを複数のサーバに割り当てるには、メール本文の"複数のサーバへのライセン スの割り当ての詳細については、ここをクリックしてください。"をクリックします。



※リンクの有効期限(72 時間)を超えている場合でも、"<u>ここ</u>"をクリックします。この場合、有効期 限経過の画面となり、再度 72 時間有効の電子メールが届きます。

すでにライセンス ポータルにアカウントを保有している場合

アクティベーションで指定した電子メールアドレスが、ライセンス ポータルに登録されている場合には、メールの内容が変わります。

メール本文の [アクティベーションを完了する] をクリックします。(後続処理(ウ)はスキップ)

差出人 Arcse 件名 要ア? 宛先 (自分	erve Registration <arcserve.registration@arcserve.com>☆ ブション: Arcserve 製品登録) ☆</arcserve.registration@arcserve.com>
	Arcserve をご利用いただきありがとうご ざいます。
	データ保護のために Arcserve をお選びいただき、ありがとうございます。 以下のリンクに 従って、Arcserve 製品のアクティベーションを完了し、残りのライセンスを追加してくださ い。 リンクは、この電子メールを受信した時刻から 72 時間のみ有効なので注意してくださ い。
	<u>アクティベーションを完</u> <u>了する</u>
	製品がアクティブされたら、Arcserve ポータルを使用して、今後の製品のオーダーや、すべ ての アクティブ済みの Arcserve 製品のライセンスを管理することができます。

(ウ) Arcserve ライセンス ポータルへのパスワード設定

一部のライセンスを割り当ては Arcserve ライセンス ポータルで行ないますが、まずはログオンするためのパスワードを指定し、[保存] をクリックします。

パスワードの作成	
Arcserve ライゼノスボータルのパスワードの作成	
電子メール アドレス:	
パスワード:	
•••••	
パスワードの確認:	
•••••	
	保存

(エ) プールの作成と1台目のサーバに割り当てるライセンス数の指定

Arcserve ライセンス ポータルでライセンスを有効化するには、ライセンスを割り当てるプールを作成します。

イセンス ブールの作成					
以下のプールに割り当てるライセンスをデフォルト ライセンス プール	から選択してください。				
ティート・インス ブール名:					
enter license pool name					
略品名単位 🖌					
	Fulfillment Number	単位	残り	新しいブールの数量	
Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)					
		792	3	Enter Number	
Arcserve Backup r18.0 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)					
		マシン	1	Enter Number	
<					>
					_

1 台目のサーバ用のプールを作成します。

[ライセンス プール名] にプール名を、[新しいプールの数量] に1台目に割り当てる数を指定します。割り当てを行なわない製品には "0"を入力します。("Enter Number" が無い状態にします)

※ Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup ベース製品を同じサーバに導入している場合は、 両方のライセンスを割り当てます。

最後に [保存] をクリックしてプールを作成します。

/スプール名:					
n					
単位 >					
9999 LLL					
#8	Fulfillment Number	単位	残り	新しいブールの数量	
rcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)			-		
		71/1	3		
reserve Backup r18.0 for Windows Central Management Option - Declust		())	3		
lus 1 Year Maintenance (1)					
	スクールAS: m <u>単位</u> 単位 本 単位 本 単位 本 単位 本 本 本 本 本 本 本 本 、 本 、 本 、 本 、 本 、 、 本 、 、 本 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	A フールAS: m m M M Puffilment Number M M Puffilment Number Numb	A プールAS: in in A グールAS: in	AC アールAC: in 通位 マ	AC 가 ~ APG: in .

ライセンス プールの作成が終了すると、"License Pool created successfully" ライセンスプールの作成が成功しました。というダイアログが表示します。1 台目のサーバはこの処理でアクティベーションが完了します。1 台目のサーバの製品側で反映処理を行なうため、[2.3 製品へのライセンス キー反映] に進みます。



2.2.3 複数のサーバにライセンスを割り当て (2 台目以降)

2 台目以降のサーバも 1 台目と同様に電子メールから Arcserve ライセンス ポータルにアクセスし、ラ イセンスを割り当てます。

(ア) メール受信の確認

アクティベート後に届く、登録用の電子メールを開き、ライセンス割り当てに進みます。

件名: 要アクション: Arcserve 製品登録

差出人: Arcserve Registration < Arcserve.Registration@arcserve.com>

(イ) 残りライセンスの割り当て

2台目以降のサーバの場合は、[アクティベーションを完了する]をクリックします。



※リンクの有効期限(72 時間)を超えている場合でも、[アクティベーションを完了する] をクリック します。この場合、有効期限経過の画面となり、再度 72 時間有効の電子メールが届きます。

(ウ) プールの作成と2台目以降のサーバに割り当てるライセンス数の指定

2 台目以降のサーバ用となる、新しいプールを作成します。(サーバごとに異なるプールを持ちます)

ライセンス ブールの作成					
以下のブールに該利当てるライヤンスをデフォルト ライヤンス ブール	から選択してください				
		•			
ライセンス ブール名:					
enter license pool name					
製品名単位 🗸					
. 20	Eulfilment Number	844	26.1	\$211-1-1-0-00-0-	
Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)	Pulliment Number	-#*112	750	INGA () - INONAL	
					î
		マシン	2	Enter Number	
Arcserve Backup r18.0 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)					
		マシン	1	Enter Number	~
<					>

2 台目以降のサーバ用のプールを作成します。

[ライセンス プール名] にプール名を、[新しいプールの数量] にアクティベーションを行なっている 2 台目以降のサーバに割り当てる数を指定します。割り当てを行なわない製品には "0" を入力しま す。("Enter Number" が無い状態にします)

※ Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup ベース製品を同じサーバに導入している場合は、 両方のライセンスを割り当てます。

最後に[保存]をクリックしてプールを作成します。

ť	シノス ブール名:				
E	LLOW				
30	名単位 🗸				
				-6.4	
4	866	Fulfillment Number	甲位	授	第しいワールの設量
	Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)				
	Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)		792.0	2	
	Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)		マシン	2	i
	Arcserve Backup r18.8 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1) Arcserve Backup r18.8 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)		7992	2	1
	Arcserve Backup r18.8 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1) Arcserve Backup r18.8 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)		792	2	1

"License Pool created successfully" ライセンスプールの作成が成功しました。というダイアログ が表示されると、アクティベーションが完了します。製品側で反映処理を行なうため、[2.3 <u>製品へのライセンス キー反映</u>] に進みます。

※ ライセンスを割り当てるサーバが3台以上ある場合は、製品でのアクティベーションとポータル でのライセンス割り当てを繰り返します。

2.3 製品へのライセンス キー反映

Arcserve ライセンスポータルでのライセンス割り当て処理の後、アクティベーションを実施した製品画面にもどり、ライセンス キーを反映させます。

- Arcserve UDP
- Arcserve Backup

Arcserve UDP Archiving

2.3.1 Arcserve UDP コンソールでのライセンス反映

(ア) アクティベーションとライセンス

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

Arcserve onlined Data Prote				
arcser	Ve° UNIFIED DATA PROTI	CTION	🚺 لاي الحالي المعالم (1) 🔹	administrator * ヘルプ *
ダッシュボード リソ 	ース ジョブ レポート ログ	設定 ハイアベイラビリティ		ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ (英語のみ) ビデオ (英語のみ)
最終のタスケ ステータス		実際のリストア可能な Raw データ: 過去 7 日間	目標復旧ポイント (RPO)	アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク §		復	(旧才 バージョン情報)
			5	2019

(イ) ライセンス管理画面

画画面上部にある [ライセンス管理] をクリックします。

アクティベーションとライセンス	ο×
製品アクティペーション ライセンス管理 トライアルの延長	
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
* は必須フィールドを示しています	
* 電子メール アドレス	
☑ Arcsserve の製品向上ブログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arcserve のプライバシー ポリシーを参照 してください。	
更新	
開たる へ	ルブ

(ウ) ライセンス反映

[更新] をクリックします。

アクティベーションとライセンス					o x
製品アクティベーション ライセンス管理		延長			
Arcserve UDP のうイセンスを管理するには、ライセンス管理を とを行う場合は、Arcserve ライセンス ポータルにロワインして(オ Arcserve ポータルを開く	使用します。このアクラ ささい。	ティベーションへのライ	センスオーダーの追加、	ライセンス ブールの数量の更新、その他のアガウント全分	岐の管理な
Arcserve UDP ライセンス			~	ライセンスされたノード	·
J12728	tit:	空き容量	ライセンスなし	/- K2	ノードタイプ
				14 4 x-9 🛄 🕨 🗎 i	e
	i <u>自</u> 力0		更新	解放	割り当て
					開じる へルブ

Arcserve ライセンス ポータルで割り当てたライセンスが、画面左側にある [ライセンス名] に追加 されます。([更新] をクリックしなくても、反映されている場合もあります)

クティベーションとライセンス						
製品アクティベーション ライセンス管理	トライアルの系	正長				
Arcserve UDP のライセンスを管理するには、ライセンス管理	- を使用します。このアクラ	・ベーションへのライ	(センス オーダーの道加	ライセンス ブールの数量の更	新、その他のアカウント全般の	管理な
を行う場合は、Arcserve ライセンス ボータルにログインして	ださい。					
Arcserve UDP 5125X			×	5100X84027-P		
H12078	合計	空き合量	ライセンスなし	7-148	ソケット番号	ノードタイプ
Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket	10	10	U			
				N 🔹 🛛 🖉 🗌	🗌 /1 🕨 🕅 🤤	データなし
	追加		更新	解放		割り当て
					開切	78 NK

ほかにライセンスを割り当てるサーバが無ければ、ライセンス プログラム製品で購入されている方 はこのステップでライセンス有効化は終了になります。

(工) Arcserve UDP ボックス製品の追加処理

Arcserve UDP をボックス製品で購入されている場合に、1台の UDP コンソールに複数のエージェント製品を登録するには、2つ目以降の製品で [5 ライセンスの追加] を実行してください。

(オ) Arcserve UDP コンソールと同居環境での追加処理

Arcserve Backup ベース製品と、Arcserve UDP コンソールを同じサーバに導入する場合は、[2.4 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの追加処理] に進んでください。

2.3.2 Arcserve Backup でのライセンス反映

(ア) バージョン情報

Arcserve Backup マネージャ画面の [ヘルプ] メ ニューー番下の [バージョン情報(A)...] をクリッ クします。



(イ) <u>ライセンス反映前の確認と反映画面の呼び出し</u>
 画面上の"現在、この製品はライセンスされていません。"を確認し、[ライセンスの管理(M)...]をクリックします。

バージョン情報	×
	Arcserve*
	Arcserve Backup
	18.0(ビルド 8209) 現在、この製品はライセンスされていません。 Copyright (2 2019 Arciterve USA), LLU, All rights reserved. No unauthorized copying or distribution is permitted.
	エンドューザ使用許諾契約書を表示
	管告・本コンピュータ クログラムは、著作権法および著作権に関する国際条約によって 保護されています。本クログラムの全部法たは一部を無断で複製したり、無断で複製 物を頒示すると、民事部および刑事部の対象となり、法律で許可される最大の範囲 において起訴されます。
	システム情報(S)
	ライセンスの追加/表示(L) ライセンスの管理(L) OK(Q)

(ウ) ライセンス ポータルからライセンスをダウンロード

[更新] をクリックし、次に [OK] をクリックし て画面を閉じます。(バックアップ処理を行な っていない場合、[更新] をクリックしても画面 上何も変わりませんが、キーはダウンロードさ れています)

100000					
レポーネント名	パージョン	アクティブなライセン。	利用可能なライセー	ライセンス総数	必要なライセンス数(最
(センスされているマシン(M):					

(工) ライセンスの反映確認

ダウンロードしたライセンスを確認するため、[ライセンスの追加/表示(L)...] をクリックします。

バージョン情報	×
	arcserve [.]
	Assured recovery-
	Arcserve Backup
	180 (ビルド \$209) 現在、この製品はライセンスされていません。 Copyright (c) 2019 Arcserve (USA), LLC. All rights reserved. No unauthorized copying or distribution is permitted.
	エンドューザ使用許諾契約書を表示
	管告、本コンピュータ クログラムは、著作権法および著作権に関する国際条約によって 保護されています。本クログラムの全部または一部を無断で複製したり、無新で複製 物を頒布すると、民事部および刑事部の対象となり、法律で許可される最大の範囲 において起訴されます。
	システム情報(⑤)
	ライセンスの追加/表示(L) ライセンスの管理(M) OK(Q)

Arcserve License ポータルで割り当てた製品が [インストール タイプ] で "ライセンス取得済み" と 表示されます。[続行(T)] をクリックます。



(オ) <u>ライセンス保有の確認</u> 画面上の表示が "ライセンスされています。" に変わっ たことを確認し、画面を閉じます。

ジョン情報	×
	Arcserve Backup 130 (ビルド 8209) この製品は、Arcserve によってライセンスされています。 Copyrient (2019 Arcserve (USA), LLC: All rights reserved. No
	unauthorized copying or distribution is permitted. <u>エンドューザの用目は契約の含ま示。</u> 響管:本工ンビュータブログラムは、著作相志および著作指に関する国際条約によって 保護されています。ホンログラムの全部活んは一部を無断で構製したり、無断で情製 物に頒布すると、民事制法よび刑事制の対象となり、法律で許可される最大の範囲 において非常たります。
	 システム情報(S) ライセンスの追加/表示(L) ライセンスの管理(L)

実際に割り当てられたライセンス数は、ライセンス モジュールから確認できます。 C:¥Program Files (x86)¥Arcserve¥SharedComponents¥CA_LIC¥CALicnse.exe

-==>#-==>+====	以下は、ライセンス取得済みのコンポーネン す、または新規コンポーネントのライセンス イセンス キーを入力してください。	ットです。ユーザ数を増や 、を取得するには、新しいラ	
コンボーネント名		ライセンス数	^
Arcserve Backup	18.0 for Windows VM Agent per Host	3	
Arcserve Backup	18.0 Agent for Virtual Machines	150	
Arcserve Backup	18.0 Agent for Open Files for Virtual	150	
Arcserve Backup	18.0 Client Agent for Windows	150	
Arcserve Backup	18.0 Agent for Open Files on Windows	150	-
Arcserve Backup	18.0 for Windows	1	
Arcserve Backup	18.0 Client Agent for Linux	150	Y
ライセンス キー(L):	島加(A) OK(Q) キャンセル(Q)	ヘルプ	

ほかにライセンスを割り当てるサーバが無ければ、ライセンス プログラム製品で購入されている方 はこのステップでライセンス有効化は終了になります。

(カ) Arcserve Backup ボックス製品の追加処理

ベース製品に追加するオプションやエージェントを保有している場合は、[5 <u>ライセンスの追加</u>] で 追加製品の登録を行ないます。Arcserve Backup ベース製品を プライマリ サーバ として導入され ている場合は、メンバ サーバ用のベース製品の登録も同様に [5 ライセンスの追加] で登録します。

(キ) Arcserve UDP コンソールと同居環境での追加処理

Arcserve Backup ベース製品と、Arcserve UDP コンソールを同じサーバに導入する場合は、[2.4 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの追加処理] に進んでください。

2.3.3 Arcserve UDP Archiving でのライセンス反映

Arcserve UDP Archiving は自動的に製品側にライセンスを反映しますが、製品を利用するために、プロファイルへのライセンス割り当てが必要になります。

(ア) ドメインの作成 (未作成の場合)

スーパー管理者である "Super Admin" で Arcserve UDP Archiving にログイン後、画面左側の [ド メイン] からメールを取り込む対象ドメインを追加します。

arcserve	UDP ARCHIVING	Ĺ	🔉 🌔 Super Admin 🗸
ようごそ, Super Admin	◎ ドメイン		
↓ モニタリング		+ ドメインを追加 ドメイン名を入力してください	検索Q
● 📳 健全性			
● 山山 統計	ドメイン		
● 🗐 メッセージ監査	arcserve.jp		會削除
\$ 管理			
 S FXT> 			
🏮 📃 プロファイル	 メールサーバが存在する 	ドメイン名を追加します。	
🔹 管理者	● UDP Archiving サーバは、	追加されたドメインからのメッセージを受け入れます。	

(イ) プロファイルの作成 (未作成の場合)

ドメインと Arcserve UDP Archiving の管理者に紐付けるプロファイルを、画面左側の [プロファイル] から追加します。

arcserve	UDP ARCHIVING		۵	Super Admin 🗸
ようごそ, Super Admin	『プロファイル			
↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓		+プロファイルを追加	プロファイル名を入力してください	検索Q
● (量) 健全性				
● <u>Lull</u> 統計	プロファイル名	連絡先電子メー 連絡先電 ル アドレス 話番号		
🍦 🗐 メッセージ監査	▲ ※ 建粉无名 ▲ 》		管理者 ヘッ ドメイン ヘッ	
ぐ 。管理	Arcserve- メール管理者 Profile1		arcserve.jp	● 削除 ● 割除 ● 割除
S FXT>				
🏮 📃 プロファイル				
• 🐣 管理者				

- (ウ) 管理者の作成 (未作成の場合)
 - プロファイルを管理する管理者を、画面左側の[管理者]から追加します。

arcserve	UDP ARCHIVING						۵ 🌘	Super Adm
ようこそ, Super Admin	▲管理者							
		+管理	者を追加	連絡先名	または電子メ	ールアドレス	スを入力して	検索Q
• 📳 健全性								
• [<u>ulu]</u> 統計	連絡先名 🗸 🗸	連絡先電子メール アドレ ス	役割へ ~	ブロファイ ル ^ 〜	ドメインへ	ステータス		
● 🗐 メッセージ監査	メール管理者		管理者	Arcserve-	arcserve.jp		C 表示/偏	主
48 管理				Profile1		0		
• 😌 ドメイン	《 < 1-1,合計:1 > »							
🧵 プロファイル								
● ▲ 管理者	 各プロファイルに関連作 	ける管理者を作成します。						

(工) アクティベーションとイセンス割り当て画面

右上のユーザ名をクリックし、[アクティベーションとライセンス]をクリックします。

	警告: Archivingを開始する前に、この VM に新しいボリュームを追加して、十分なストレージ容量を確保する必要があります。詳細については、 ここ	こをクリックしてください。		÷
arcserve	UDP ARCHIVING トライアル モード	🖞 🕕 Super A	dmin ~	
ようこそ, Super Admin	\$ 設定		設定	×
	□ SSL を使用 ⑧ STARTTLS の送信	2	アクティベーションとライセン	, ≈
🖵 モニタリング	ディスクのチェッ・	ウ チェック LVM	アップデートを確認する	-
• 🗗 健全性	◎ テスト電子メールの送信 習保存 會削除		ヘルプ	?
• 🛄 統計	● ディスクのストレージ してください。	容量を増やす手順について	ログアウト	
🍦 🗐 メッセージ監査	SSL 証明書			

(オ) アクティベーションしたライセンスの確認

Arcserve UDP Archiving ライセンスの合計購入数を確認します。反映されていない場合は、上にある [ライセンスの更新] をクリックします。

製品アクティベーション ライセンス管理			
カウント全体のライセンス管理、オーダー履歴、およびオフ Arrsenve ボークルを照く ライセンスの更新	ワライン アクティブ化につ	ついては、Arcserve ボータル	こアクセスしてくださ
Arcserve UDP Archiving ライセンス			
ライセンス名	合計購入数	割り当てられたライセンス	ライセンスなし
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	50	0	0
プロファイルごとのラインセンスの使用			
		使用されているラ イセンス	ライセンスなし
プロフ ァイル ライセンス名	合計購入数		

(カ) プロファイルへのライセンス割り当て

ライセンスを割り当てる "プロファイル名"をクリックします。

製品アクティベーション ライセンス管理			
アカウント全体のライセンス管理、オーダー版歴、およびオフ Arcserve ボータルを開く Arcserve ボータルを開く Arcserve」UDD Arcebiving ライセンスフ	יライン アクティブ化につ	いては、Arcserve ボータル	にアクセスしてくださ
ライセンス名	合計購入数	割り当てられたライセンス	ライセンスなし
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	50	0	0
プロファイルごとのラインセンスの使用			
プロファイルごとのラインセンスの使用 プロフ ァイル ライセンス名	合計購入数	使用されているラ イセンス	ライセンスなし

(キ)割り当て数の指定

アクティベーションしたライセンスから、プロファイルに割り当てるライセンス数 (メールボックス 数)を指定し、[保存] をクリックします。以上でライセンス有効化処理は終了になります。



7	イセンスの割り当て		×
1	使用可能なライセンスの合計		
	Arcserve UDP Archiving 6.0 per mailbox	50	
1	プロファイルへのライセンスの割り当て:Arcserve	-Profile1	
	有効期限 (オプション)	yy-mm-	
	Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox		
	合計購入数	50	
	使用されているライセンス	0	
	ライセンスなし	0	
	日保存 ★キャンセル		

2.4 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの追加処理

「オンライン アクティベーション」の環境で、同じサーバに Arcserve UDP コンソール と Arcserve Backup ベース製品を導入する場合、どちらか片方の製品でアクティベーションを実施すると、残る一方の製品でも"アクティブ済み"になります。"アクティブ済み"になっても、ライセンス キーの割り当てが行われていないため、残る一方の製品でライセンスの反映を行います。

2.4.1 Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition の場合

まず Arcserve UDP コンソール、もしくは Arcserve Backup ベース製品でアクティベーションを実施 します。その後、もう一方の製品側でライセンス キー反映処理を実施します。

(ア) 1 つ目の製品の認証: オンライン アクティベーション

まだどちらの製品もアクティベーションを実施していない場合は、どちらか一方の製品で下記アク ティベーションのステップをすべて実施してください。

- [2.1 各製品でのオンライン アクティベーションの実施]
- [2.2 ポータルでのライセンス割り当て]
- [2.3 製品へのライセンス キー反映]
- (イ) 2 つ目の製品の追加処理: オンライン アクティベーション
 - 2つ目の製品でライセンスキーの反映処理を実施してください。
 - 最初に Arcserve UDP でアクティベーションを行った場合
 [2.3.2 Arcserve Backup でのライセンス反映] を実施します。
 - 最初に Arcserve Backup でアクティベーションを行った場合
 [2.3.1 Arcserve UDP でのライセンス反映] を実施します。

2.4.2 Arcserve UDP Tape Integration の場合

Arcserve UDP Advanced Edition 付随の Tape Integration 機能を利用する場合は、[2.4.1 Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition の場合] と同じ処理を実施してください。

2.4.3 Arcserve UDP Appliance の場合

 Tape Integration 機能を利用する場合は、[2.4.1 Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition

 の場合] と同じ処理を実施してください。

2.4.4 Arcserve UDP / Backup 単体製品の組み合わせの場合

単体製品で Arcserve UDP Advanced Edition と Arcserve Backup を購入されている場合には、まず Arcserve UDP コンソール、もしくは Arcserve Backup ベース製品でアクティベーションを実施しま す。その後、ポータルでもう一方の製品を追加します。

(ア) 1つ目の製品の認証: オンライン アクティベーション まだどちらの製品もアクティベーションを実施していない場合は、どちらか一方の製品で下記アク ティベーションのステップをすべて実施してください。

- [2.1 各製品でのオンライン アクティベーションの実施]
- [2.2 ポータルでのライセンス割り当て]
- [2.3 製品へのライセンス キー反映]
- (イ) 2 つ目の製品の追加処理: Arcserve ライセンス ポータルへのログイン

下記 URL から Arcserve ライセンス ポータルにログインします。アカウントは、アクティベーションを実施したサーバで指定した電子メールアドレスを利用します。

https://www.arcserve-register.com/#/login

※ すでにライセンス プールに 2 つの製品のライセンスを割り当てている場合は、(ス)のステップに進み、製品キーの反映処理を行います。



(ウ) 2つ目の製品の追加処理: ライセンス プールの選択

[ホーム] で、1 つ目の製品のアクティベーションで指定したライセンス プールをクリックします。

※ 同じサーバに導入する Arcserve UDP と Arcserve Backup とで、異なる Order ID/Fulfillment Number を持つ場合は、(キ)のステップに進みます。

С	Orcserve License Portal							
木	ームオフライン	アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのら	グンロード				
2	オーダーの追加 ライセンスブールの作成 ライセンスブールる単位 マ							
۰	ライセンスプール名 ▲	Product +	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	Default(Unassigned Licenses) (3)							
•		Not in use (3)						
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2
			Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2
•	<u>TOKYO (4)</u>							
•		Not in use (4)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Agent for Open Files - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5
•	<u> 永田町(Offline) (6)</u>							
•		Arcserve Backup (6)						

ライセンスプール に "Default(Unassigned Licenses)" が無い場合は、追加できるライセンスが無 いため、[7.3 <u>ライセンスの割当て変更</u>] を参照し、他のサーバに割り当てているライセンスから使 用していないライセンスを解放してください。

(工) 2つ目の製品の追加処理: プールへの割り当て数の設定

空きライセンスから、2 つ目の製品の割り当てを指定し、最後に [保存] をクリックします。

٢	センス プール名:						
(DKYO			空き		現在の	
1	品名単位▼			ライセン	シス	割り当て数	
	License Type 🔺	Fulfillment Number (フ ルフィルメン 卜番号)	単位	Total Quantity	残り	Current Pool Quantity	新しいプール の数量
	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	2	2	0	2
•	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	2	2	0	2
2	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	5	0	5	5
	Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
				0	0	0	2

(オ) 2つ目の製品の追加処理: 更新の確認

下記メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



(カ) 2つ目の製品の追加処理: プールへの割当ての確認

ライセンス プールに割り当てている製品と本数を確認します。次に (<u>ス</u>)のステップに進み、製品キ ーの反映処理を行います。

(キ) 2 つ目の製品の追加処理 (異なる Order ID): オーダーの追加選択

同じサーバに導入する Arcserve UDP と Arcserve Backup が異なる Order ID/Fulfillment Number を持つ場合は、ポータルの [ホーム] で [オーダーの追加] をクリックします。

a	CICSERVE License Portal								
朩	ホーム オフライン アクティブ化 オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのダウンロード								
7	オーダーの追加 ライセンスプールの作成 ライセンスプール名単位 ・								
•	J ライセンスブール名 ▲ Product ▲ License Type Fulfillment 単 Number				単位	購入	使用	残り	
•	TOKYO- BKSV01(Online).(3)								
•		Arcserve Backup (3)							
			Arcserve Backup r18 0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance			1	1	0	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance		ホスト	3	3	0	

(ク) 2 つ目の製品の追加処理 (異なる Order ID): Order ID と Fulfillment Number の入力

追加用の Order ID と Fulfillment Number を入力し、[オーダーの確認] をクリックします。

オーダーの追加
Order ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント番号) を入力してください。[追加]をクリックするとオーダーがボータルに追加され ます。
Order ID $(\cancel{I}-\cancel{S}-ID)$:
666666
Fulfiliment Number (フルフィルメント番号):
8888888
オーダーの確認
1980 (1986 a) (1986 a)

(ケ) 2 つ目の製品の追加処理 (異なる Order ID): ライセンス プールの選択

1つ目の製品のアクティベーションで指定したライセンスプールを選択し、[追加] をクリックしま す。(アクティベーション時にライセンス プール名を指定していない場合、ホスト名がライセンス プール名になっています)

オーダーの追加 ×
Order ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント番号) を入力してください。 〔追加〕をクリックするとオーダーがボータルに追加され ます。
Order ID $(\cancel{7}-\cancel{7}-ID)$:
Fulfillment Number (フルフィルメント器号):
オーダーは、どのライセンス ブールでも共有されていません。
OrderID および FulfillmentNumber を割り当てるライセンス ブールを選択します:
ライセンスの追加先: 既存のライセンス ブール・
ライセンスブール名: TOKYO-BKSV01 ・
Kam Ruca

(コ) 2 つ目の製品の追加処理 (異なる Order ID): 更新の確認

更新が完了すると、下記ダイアボックスが表示されます。[OK]をクリックします。

"Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab." $\pi - \phi - d$ Arcserve $\pi - \phi$ ルに追 加しました。[$\pi - \Delta$] ϕ ブの製品リ ストからすべてのライセンスを確認 できます。また [$\pi - \phi - \overline{k}$] ϕ ブ で注文履歴を確認できます。

www.arcserve-register.com の内容

Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab.

OK

(サ) 2 つ目の製品の追加処理 (異なる Order ID): ボックス製品の追加処理

2 つ目の製品となる Arcserve UDP や Arcserve Backup をボックスで購入され、追加するオプションやエージェントがある場合には、前ステップにある (キ) から (コ) を繰り返し、追加登録する すべての Order ID / Fulfillment Number を同じライセンス プールに追加します。

- (シ) 2つ目の製品の追加処理: プールへの割当ての確認
 [ホーム] 画面で対象のライセンス プールに割り当てている製品と本数を確認します。
- (ス) 2つ目の製品の追加処理:キーの反映処理

2 つ目の製品でライセンス キーの反映処理を実施してください。

- 最初に Arcserve UDP でアクティベーションを行った場合
 [2.3.2 Arcserve Backup でのライセンス反映] を実施します。
- 最初に Arcserve Backup でアクティベーションを行った場合 [2.3.1 Arcserve UDP でのライセンス反映] を実施します。

3 オフライン アクティベーション

「オフライン アクティベーション」はインターネットに接続できない環境で実施します。アクティベーション は各製品で実施し、アクティベーションで作成されたファイルをライセンス ポータルにアップロードします。 その後、ライセンスを割り当てたファイルをポータルからダウンロードし、製品側にコピーして反映させます

3.1 各製品でのオフライン アクティベーションの実施

アクティベーション処理は、各製品のヘルプ メニューからライセンス登録画面を開き、実施します。

- Arcserve UDP
- Arcserve Backup
- Arcserve UDP Archiving

3.1.1 Arcserve UDP コンソールでのアクティベーション

Arcserve UDP でアクティベーションが必要な環境は、バックアップ対象のサーバやクライアント、 Office365、共有フォルダを管理している Arcserve UDP コンソールです。リモート管理のコンソール の場合は、バックアップ対象を持たない限り、アクティベーション作業そのものが不要です。

※ インターネット接続が可能な環境で「オフライン アクティベーション」を実行するには、事前に下 記ファイルを編集します。

パス: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥

対象ファイル: EntitlementRegister_Windows.properties 編集方法:対象ファイルをメモ帳で開き、SERVERNAME 行を編集し、最後に保存します。



(ア) アクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

] Ə° unified data proti	CTION	0 以水之一ジ (1) · ar	Iministrator * へルプ・
<u>ダッシュボード</u> リソース	-ド リソース ジョブ レポート ログ 設定 ハイアベイラビリティ			ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ(英語のみ)
最終のタスク ステータス すべてのノード	 すべてのタスク き 	実際のリストア可能な Raw データ: 過去 7 日間	目標復旧ポイント(かつ)	アクティペーションとライセンス 更新の確認 バージョン情報
			5	2019

(イ) アクティベーションの実施

受信可能な電子メールアドレスと、Order ID、Fulfillment Number を入力し、左下の [アクティブ化] をクリックします。

アクティベーションとライセンス			
製品アクティベーション ライセンス管	評理 トライアルの延長		
お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されていません。			
以下の情報を入力し、[アクティブ化] をクリックしてアクティ 場合があります。	ベーション プロセスを開始します。電子メールでアク	ティベーションリンクが送信されます。アクティベーション用の電子メーノ	レを受け取るまで最大で 1時間かか
リンクをクリックして Arcserve UDP をアクティブにして、オー されます。	ダーのライセンスをボータルに追加します。ご使用の	電子メール アドレスが既存のアカウントに関連付けられていない場合	は、新しいボータル アカウントが作成
* は必須フィールドを示しています			
* 電子メール アドレス	username@company.co.jp		
名前			
会社名			
電話番号			
(2) * Order ID	123456		
(?) * Fulfillment Number	12345678		
✓ Arcserve の製品向上 してください。	プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の限	閉発を支援します。詳細については、Arcserve のブライバシー ポリシ	ーを参照
☑ Arcserve がアクティベ	ーション プロセスの一環としてマシン固有のデータを	収集することに同意します。	
アクティブ化			
			閉じる ヘルプ

- ※ 1 つ目のチェック ボックス: Arcserve の製品向上プログラムへの登録は任意ですが、2 つ目のチェック ボックス: マシン固有データの収集は必須になります。
- ※ ライセンス プログラム証書に、複数サーバに割り当てるライセンスが記載されている場合は、す べてのサーバで同じ Order ID と Fulfillment Number を利用します。 (ライセンス プログラム 証書に掲載される Order ID と Fulfillment Number は 1 セットです)
- ※ ボックス製品の場合は、ボックス内にある Order ID と Fulfillment Number を使用します。2 つ目以降のボックス製品のアクティベーションは [5 ライセンスの追加] を参照してください。
- (ウ) インターネット接続環境の確認

アクティベーションサイトへのアクセスができないため、インターネットやポート (443) への接続 確認が入ります。オフラインで登録処理を継続するため、[保存] をクリックします。

クティベーションとライセン人	E
製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長	
urcane 製品アウライベージョンの水約に「"Intoc./www.dummr_screares-resister.com"(ボート [・] 448")に接続することができ せん。サードをインターネカに接続して再該行してください。必要に応じて、通信を許可するようにファイアウォールを設定してか 、「両義行社 全ジリックしてください。	
IDP のオンライン アクティベーションのために接続を許可すると、追加されたバックアップ サーバが動きにライセンスをこの製品と共有 きるよくになります。	
ナーパがインターネットにアクセスできない場合は、、次の手順でオフライン アクティベーションを実行することができます。	
1.システムのハードウェア ID が記録されている offine arc ファイルが "C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration/" に保存されます。	
2. この offline.arc ファイルを、インターネットにアクセスできる別のアシンにコピーしてから、"https://www.arcserve- register.com/AERPEndUserPortal/罪/activation" に移動してアクティベーション プロセスを完了します。	
8.受け取った電子メールを確認してから、activation.arc ファイルをダウンロードしてシステムをアクティブ化します。	
4. activitizanar ファイルを2079ンのIC×Program FilesMecserveVLinited Data ProtectionMmasementVContiguration/JICコピーします。[ヘルプ] - 「ライセンスの管理」に移動して (更新) をグリックし、ライセ ンスをアクティブにします。	
1784F	

(工) アクティベーション用ファイルのコピー

オフラインで登録するためのファイル (offline.arc) が作成されます。画面の内容を確認し、下記フ ォルダからインターネットに接続できるサーバやクライアント PC に offline.arc ファイルをコピー します。

保存先:
C: ¥Program Files ¥Arcserve ¥Unified Data Protection ¥Management ¥Configuration ¥

クティベーションとライセンス	
製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長	
フライノアクライベーションプロヤスのステップ!が完了しましよ。	
2. "C:¥Program Files¥Arcserve¥llufied Data Protection¥Management¥Configuration/"のoffline.arc ファイルを、インター ネットにアウレスで含気間のデジンベニニーレーに行ら、「Https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/¥/activation" 「時間」エアウレインマンコン Tritot Z客で了します。	
3.受け取った電子メールを確認してから、activation.arc ファイルをダウンロードしてシステムをアクティブ化します。	
4. activation.arc ファイルをこのマシンのIC V¥Program Filesi¥Arcserve¥Unitied Data ProtectorNManaeenentVGonteuration/JICコピーします。【ヘルプ】- (ライセンスの管理】に移動して (更新) をグリックし、ライセ ンスをアライアにはぎょ	
	881-2

[3.2 ポータルでのライセンス割り当て] に進みます。

- ※ Arcserve UDP のバックアップ データをテープにコピーする場合は、付随の Tape Integration 用のライセンスを Arcserve Backup 側に登録します。(Arcserve UDP で利用した Order ID、 Fulfillment Number を利用します) Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup ベース製品 を同一サーバに導入している場合は、1回のアクティベーションで両製品とも認証されます。
- ※ Arcserve UDP コンソール環境のアクティベーションが終わった後に、Tape Integration 用の Arcserve Backup を同じサーバに導入する場合は、Arcserve Backup の導入後に [3.2.2 Arcserve Backup でのライセンス反映]のみ実施してください。

3.1.2 Arcserve Backup でのアクティベーション

Arcserve Backup ではバックアップ サーバとなるベース製品 (プライマリ サーバ/スタンドアロン サーバ) を導入しているサーバでアクティベーションを実施します。

※ インターネット接続が可能な環境で「**オフライン アクティベーション**」を実行するには、事前に下 記ファイルを編集します。

パス: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥ 対象ファイル: EntitlementRegister_Windows.properties 編集方法: 対象ファイルをメモ帳で開き、SERVERNAME 行を編集し、最後に保存します。



(ア) アクティベーション画面

Arcserve Backup マネージャ画面を開き、[ヘル プ] から [Arcserve 製品のアクティブ化 (A)] を クリックします。

1	Arcserve Backup - [ホーム] ファイル(E) クイック スタート	(Q) 表示(Y) ウィンドウ(W)	ヘルプ(<u>H</u>)			
»	O O O O	オンライン	ッヘルブ(C)) T		
ナビ ゲ	arcser	Ve [°] Backı	テクニカル サホート(1) チュートリアル(F)		(1)	
ーシ			Arcserv	e製品のフ	アクティブ化(A)	
3	デフォルト サーバと	セキュリティ	トライアリ	レの延長		
Ň	バ ドメイン: ТОКУО-ВК5V01			iかせ先(C) 情報(A).		<u>ネージャ</u>
	デフォルト サーバ:	TOKYO-BKSV01				チエッジを行います。
	ユーザ名: caroot 叙 デフォルトサーバまたはユーザ名の変更 前回のバックアップ ステータス レポート				バックアップ マネー バックアップ ジョブの	・ <u>ジヤ</u> 捻とサブミットを行い
					<mark>アーカイブ マネ</mark> ージ アーカイブ ジョブの戦な	<u>ヤ</u> ミとサブミットを行いま
	Dashboard	infrastructure Visu	alization	<i>3</i> 4	リストア マネージャ リストア ジョブの設定と	サブミットを行います

(イ) アクティベーションの実施

受信可能な電子メールアドレスと、Order ID、Fulfillment Number を入力し、左下の [アクティブ化] をクリックします。

Arcserve 製品のアクティブ化	×					
この Arcserve 製品はアクティブ化されていません 下記の情報を入力して「アクティブ化」を引ゅうす れます。このメールが届くまでに最大 1 時間がかっ リンクを引ゅうして Arcserve Backup をアクティブ なのポーシル マナウ、小だけ、V場会は 新しハンサ	「ると、アクティブ(とのプロセスが開始します。 アクティブ(とのリンクが電子メールで送信さ ることがあります。 ゲレビル・オーダーのライセンスをポータリルご自加します。 電子メール アドレスに対応する既 パントルがに成立ります。					
* は必須フィールドを示します	7.77 TWI HXXCI IG 96					
*電子メール アドレス	username@companyname.com					
名前						
会社						
電話番号						
(?) *Order Id	123456					
*Fulfillment Number	12345678					
✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve の製品開発を支援します。 詳細については、次を参照してください。 <u>Arcserve のプライバシー ポリシー</u>						
☑ Arcserve がアクティブ化プロセスの一環として	マシン固有データ を収集することに同意します。					
アクティブ(ヒ(A) 非アクティブ(ヒ(D)	閉じる(C) ヘルプ(H)					

- ※ 1 つ目のチェック ボックス: Arcserve の製品向上プログラムへの登録は任意ですが、2 つ目のチ ェック ボックス: マシン固有データの収集は必須になります。
- ※ ライセンス プログラム証書に、複数サーバに割り当てるライセンスが記載されている場合は、す べてのサーバで同じ Order ID と Fulfillment Number を利用します。 (ライセンス プログラム 証書に掲載される Order ID と Fulfillment Number は1セットです)
- ※ ボックス製品の場合は、ボックス内にある Arcserve Backup ベース製品用の Order ID と Fulfillment Number を使用します。オプションやエージェント製品の登録は [5 <u>ライセンスの追</u> 加] を参照してください。

(ウ) インターネット接続環境の確認 アクティベーションサイトへのアクセスができないため、インターネットやポート (443) への接続

確認が入ります。オフラインで登録処理を継続するため、[保存]をクリックします。

Arcserve オフライン アクティブ化	×
Arcserve 製品のアウティブ化のために https://www.arcserve-register.com (ボート 443) に接続することができません。サーバをイン ターネットに接続して再試行する必要があります。ファイアウォール設定が必要な場合は、通信を許可するように設定してから (再試行) をクリックしてください。	
Arcserve Backup のオンライン アクティブ化用に接続を有効にすると、追加のバックアップ サーバがこの製品のライセンスを動的に共有 できるようになります。	
サーバがインターネットにアクセスできない場合は、次の手順を使用してオフラインでアクティブ化してください。	
1.このシステムのハードウェア ID が記録された offline arc ファイルが C-¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥offline arc として保存されます。	
2. インターネットにアクセスできる別のマシンに offline arc ファイルをコピーしてから、 "https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/activation" にアクセスしてアクティブ化プロセ スを発了します。	
3. 電子メールを確認してから、このシステムをアクティブ化するための activation.arc ファイルをダウンロードします。	
4. activation.arc ファイルをこのマシンの C¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup (こコピーします。[ヘルプ]、[バージ ョン情報]、[ライゼンスの管理] の順に2輩沢し、[更新] をクリックしてライゼンスをアクティブ化します。	
ヘルプ(H) 再話行(R)	

(工) アクティベーション用ファイルのコピー

オフラインで登録するためのファイル (offline.arc) が作成されます。画面の内容を確認し、下記フ ォルダからインターネットに接続できるサーバやクライアント PC に offline.arc ファイルをコピー します。

ライン アクティブ化プロセスのステップ 1 が完了しました 2. C:WProgram Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥offline.arc をインターネットにアクセスで ーします。 3. https://www.arcserve.register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/activation (こア プロセスを完了します。 4. 電子メールを確認してから、このシステムをアクティブ化するための activation.arc ファイル 5. activation.arc ファイルを、このマシンの C:WProgram Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup ルプ」、[Arcserve Backup]、[ライセンスの管理] の順に2道択し、[更新] をクリックしてライセン す。	できる別のマシンにコピ Pクセスしてアクティブ化
 C:\Program Files (x86)\CA\FARCserve Backup\Forffine.arc をインターネットにアクセスで します。 https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/Index.html#/activation (こア プロセスを完了します。 電子メールを確認してから、このシステムをアクティブ化するための activation.arc ファイル・ activation.arc ファイルを、このマシンの C:\Program Files (x86)\FCA\FARCserve Backup\ ルプ)、[Arcserve Backup]、[ライセンスの管理] の順に2選択し、[更新] をクリックしてライセン す。 	できる別のマシンにコピ Pクセスしてアクティブ化
3. https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/activation (こア プロセスを完了します。 4. 電子メールを確認してから、このシステムをアクティブ化するための activation.arc ファイル・ 5. activation.arc ファイルを、このマシンの C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup4 ルプ)、[Arcserve Backup]、[ライセンスの管理] の順に2選択し、[更新] をクリックしてライセン す。	アクセスしてアクティブ化
4. 電子メールを確認してから、このシステムをアクティブ化するための activation.arc ファイル・ 5. activation.arc ファイルを、このマシンの C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup4 ルプ)、[Arcserve Backup]、[ライセンスの管理] の順に選択し、[更新] をクリックしてライセン す。	
5. activation.arc ファイルを、このマシンの C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Baduup4 ルプ)、[Arcserve Baduup]、[ライセンスの管理] の順(ご選択し、[更新] をりりゅりしてライセン す。	しをダウンロードします。
	¥ にコピーします。[ヘ ンスをアクティブ化しま

閉じる(C)

[3.2 ポータルでのライセンス割り当て] に進みます。

ヘルプ(出)

3.1.3 Arcserve UDP Archiving でのアクティベーション
Arcserve UDP Archiving では、仮想アプライアンスでアクティベーションを実施しますが、操作はWindows クライアントなどの Web ブラウザ経由で実施します。

(ア) アクティベーション画面

スーパー管理者である "Super Admin" で Arcserve UDP Archiving にログイン後、右上のユーザ名 をクリックし、[アクティベーションとライセンス] をクリックします。

	警告: Archivingを開始する前に、この VM に新しいポリュームを追加して、十分なストレージ容量を確保する必要があります。	詳細については、ここをクリックしてください。	
arcserve	■ UDP ARCHIVING トライアルモード		🖞 🌔 Super Admin 🗸
ようこそ, Super Admin	✿ 設定		設走 🦻
	◎ SSL を使用 ⑧ STARTTLS の送信	1 2	アクティベーションとライセンス 🛤
モニタリング		ディスクのチェック チェック LVM	アップデートを確認する 🚔
● (4) 健全性	◎ テスト電子メールの送信		ヘルプ ?
● <u>山山</u> 統計	④ディスクのストレージ容量を増やす手順につい してください。		
● ■ メッセージ監査	SSL 証明書		

(イ) アクティベーションの実施

[製品アクティベーション] タブ側に受信可能な電子メールアドレスと、Order ID、Fulfillment Number を入力し、 [アクティブ化] をクリックします。

※ 1 つ目のチェック ボックス: Arcserve の製品向上プログラムへの登録は任意ですが、2 つ目のチェック ボックス: マシン固有データの収集は必須になります。

◎ アクティベーションとライ	センス	
製品アクティベーション ライセンス	曾理	
お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されていま アクティベーション リンクを含む電子メールが備る	せん。以下の情報を入力し、[アクティブ化] をクリックして、アクティベーション プロセスを開始し まます。アクティベーション電子メールを受信するまで最大 1 時間かかる場合があります。	します
*電子メール アドレス		
名前		
会社名		
電話番号		
*Order ID	123456	6
*Fulfillment Number	12345678	6
	Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細 については、Arcserve を参照してください。プライパシー ポリシー.	1
	 Arcserve がアクティベーションプロセスの中でマシン因有データを収集することに 同意します。 	
	アクティブ化	

(ウ) インターネット接続環境の確認

アクティベーションサイトへのアクセスができないため、インターネットやポート (443) への接続 確認が入ります。オフラインで登録処理を継続するため、[保存] をクリックします。

<i>■アクティベーションとライセン</i> く
割品アクティベーション ライセンス管理
Arcserve 製品アクティベーションは 'https://www.arcserve-register.com' に接続できません (ボート '443')。サーバをインターネットに 接続し、再試行します。必要に応じて、通信できるようにファイアウォール設定を設定し、 [再試行] をクリックします。
オンライン モードを使用して UDP Archiving をアクティブ化すると、追加の UDP Archiving サーバのすべてがこの製品とライセンスを 動約に共有できます。
サーバがインターネットにアクセスできない場合は、次の手順でオフライン アクティベーションを実行することができます:
1. システムのハードウェア ID を含む offline.arc は' /varifas/www/Offline/'.に保存されます。
2. インター ネットにアクセスできる別のマシンに offline.arc ファイルをコピー後、https://www.arcserve- register.com/AERPEndUserPortal/#activation に移動してアクティベーション プロセスを完了します。
3. 受け取った電子メールを確認してから、activation.arc ファイルをダウンロードしてシステムをアクティブ化します。
4. このマシンの「/var/fas/www/Offline/」にある activation.arc ファイルをコピーします。[アクティペーションとライセンス] - [ライセ ンス管理] に移動し、(更新) をクリックして、ライセンスをアクティブ化します。
保存 再試行

(エ) <u>アクティベーション用ファイルのコピー</u>

オフラインで登録するためのファイル (offline.arc) が作成されます。画面の内容を確認し、Linux (Debian) からファイル取り出しが可能なツールにて、Arcserve UDP Archiving から offline.arc ファイルを取り出します。

保存先: /var/fas/www/Offline/	
<i>№ アク</i> ティベーションとラ ス	イセン
製品アクティベーション ライヤ	22.2管理
オフライン アクティペーション プロセスのス 2. "/var/fas/www/Offline!" からインター ネ https://www.arcserve-register.com/AERPEn 3. 受け取った電子メールを確認してから、au 4. このマシンの「/var/fas/www/Offline/」に ンス管理」に移動し、[更新] をクリックして、	テップ1が完了しました。 ハトにアクセスできる別のマシンに offline.arc ファイルをコピー後、 dUserPortal/#/activation に移動して非アクティブ化プロセスを完了します。 ttivation.arc ファイルをダウンロードしてシステムをアクティブ化します。 ある activation.arc ファイルをコピーします。[アクティペーションとライセンス] - [ライセ ライセンスをアクティブ化します。

[3.2 ポータルでのライセンス割り当て] に進みます。

3.2 ポータルでのライセンス割り当て

「オフライン アクティベーション」では、購入されたライセンスをすべて割り当てる場合でも、一部のラ イセンスを割り当てる場合でも、それぞれのサーバに割り当てるライセンス数を指定します。ライセンス の割り当ては製品ごとに実施するため、アクティベーションを実施中の製品のみ割り当てます。

※ Arcserve UDP Archiving では、全ライセンスを1台のサーバに割り当てます。 (Arcserve UDP Archiving は製品機能の中でライセンスの割り振りを実施します)

3.2.1 ファイルのアップロード

「オフラインアクティベーション」の実施で作成された、offline.arc ファイルを Arcserve ライセンス

ポータルにアップロードします。

<各製品の offline.arc の格納先>

- Arcserve UDP
 C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥
- Arcserve Backup
 C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥
- Arcserve UDP Archiving /var/fas/www/Offline/
- (ア) ファイル アップロード用のライセンス ポータル サイトにアクセス
 - インターネットに接続できる環境でブラウザを開き、下記 URL のサイトにアクセスします。 https://www.arcserve-register.com/#/activation

Offline.arcファイルをここに置いてください	

注: 下の画面のように表示が崩れる場合は、1 分ほど待ってからブラウザのリロード (更新) ボタ ンをクリックしてください。

{{localeConstants.uploa	dFileHeader}}	
	{{dropText}}	
(flaceleConstant	(fle edge)	
{{localeConstants	s.uploadFileProgress}}	

(イ) ファイルをアップロード

コピーした offline.arc ファイルを黄色の枠内 にドロップ (移動) します。(枠内にファイルを ドロップすると、色が黄色から緑に変わります)





ドロップが完了すると、[アップロード] ボタンが表示されるので、クリックします。

アップロードが完了すると、"登録が正常に完了しました" と いうメッセージ ボックスが表示されますが、「オフライン ア クティベーション」では Arcserve ライセンス ポータル から ライセンスの割り当てが必要になります。電子メールを確認 し、この後の [3.2.2 <u>ポータルへのアカウント設定とライセン</u> ス割り当て] に進みます



3.2.2 ポータルへのアカウント設定とライセンス割り当て

受信した電子メールから Arcserve ライセンスポータルにアクセスし、ポータルのアカウント設定と各 サーバに割り当てるライセンス数を定義します。

(ア) メール受信の確認

メッセージ ボックスの表示から、通常1時間以内に電子メールが届きます。電子メールを開き、ラ イセンス割り当てに進みます。

件名: 要アクション: Arcserve 製品登録

差出人: Arcserve Registration < Arcserve.Registration@arcserve.com>

(イ) 受信メールからポータルへのアクセス

受信したメールを開き、[アクティベーションを完了する]をクリックします。



- ※リンクの有効期限(72 時間)を超えている場合でも、[アクティベーションを完了する] をクリック します。この場合、有効期限経過の画面となり、再度 72 時間有効の電子メールが届きます。
- (ウ) Arcserve ライセンス ポータルへのパスワード設定

ライセンスを割り当ては Arcserve ライセンス ポータルで行ないますが、まずはログオンするためのパスワードを指定し、[保存] をクリックします。

「スワードの作成			
Arcserve ライセンス ボータルの	バスワードの作成		
電子メール アドレス:			
パスワード:			
•••••			
パスワードの確認:			
•••••			
			_

- ※ パスワードの設定を行なわずにブラウザ画面を閉じてしまった場合は、後続処理のファイルのダ ウンロードができなくなるため、[3.2.1 ファイルのアップロード] からやり直してください。
- (工) ブールの作成と割り当てるライセンス数の指定

Arcserve ライセンス ポータルでライセンスを有効化するには、ライセンスを割り当てるプール名と ライセンス数を指定します。割り当てを行なわない製品には "0"を入力します。("Enter Number" が無い状態にします。製品が多い場合にはスクロールで一番下までチェックしてください)

最後に[保存]をクリックしてプールを作成します。

11	ピノス ブール名:					
丸	の内					
48	名単位 🗸					
	a harter hat.					
	8400 8400	Fulfillment Number	単位	独归	抑しいブールの数量	
_			877			
•	Arcserve Backup r18.0 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)					
•	Arcserve Backup 118.0 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)		75/1	1	1	
•	Arcserve Backap r18.8 for Windows Central Management Option - Product Plos 1 Year Maintenance (1) Arcserve Backap r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)	_	75/2	1	1	

ライセンス プールの作成が終了すると、"License Pool created successfully" ライセンスプールの作成が成功しました。というダイアログが表示します。製品側にコピーするファイルを入手するため、次の [3.2.3 ファイルのダウンロード] に進みます。



※ プールの作成を行なわずにブラウザ画面を閉じてしまった場合や、進めなくなってしまった場合 には、後続処理のファイルのダウンロードができなくなるため、[3.2.1 ファイルのアップロー

ド] からやり直してください。

3.2.3 ファイルのダウンロード

ライセンス キーの反映に使用する activation.arc ファイルを、Arcserve ライセンス ポータルからダ ウンロードします。

(ア) ライセンス ポータルにログイン

ライセンス プールの作成が終了すると、Arcserve ライセンス ポータルのログイン画面に切り替わります。アクティベーションで指定した電子メール アカウントと、作成したパスワードでログインします。

ar	rcser∨e [,] ∟	icense Portal
1		
a	•••••	
	新規登録	ログイン

ログインすると、[ホーム] 画面に作成したライセンス プールの情報がロードされます。

a	rcserv	' e ° Lic	ense Portal	9	_			•
木	ームオフライ	ン <i>アクティ</i> :	ブ化 オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履	歴 キー(のダウンロ	1-1 [×]		
R	ナーダーの追加 🛛 ラ	イセンス プール	の作成		ライセ	ンスプールネ	3単位	•
•	ライセンスプール 名	Product 🔺	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	丸の内(Offline).(7)							
•		Arcserve Backup (7)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	3	3	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows SAN Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows SAN Secondary Server Bundle - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	2	0
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	2	0
			Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	2	0

(イ) [オフライン アクティブ化] にアクセス

[オフラインアクティブ化] をクリックします。

データが更新され、アクティベーションを実施したサーバや適用ライセンスが出てきます。内容を 確認し、[ダウンロード] をクリックします。(対象サーバが複数ある場合は、左側にチェックマーク が付くように、該当サーバをクリックしてから [ダウンロード] をクリックします)

(arc	serve [.]	Licen	se Portal				9		-	-
7	K-A	オフラインア・	クティブ化	オンラインア	クティブ化	使用履歷	オーダー履歴	+-	のダウンロード		
生成	されたオン	フライン ライセンス	ファイルから	サーバを選択							
~	サーバ名		~	ライセンスプール名	~	アップロード	8	\sim	ステータス	\sim	
~	TOKYO-S	W21		丸の内		2019-03-28 05	:35:07.0		Active		
選択	!したサーノ	「(に対しアクティブイ	とする製品を递	択し、[ダウンロード]	をクリックしてくだ	さい。			ダウンロード		
製品	2			\sim	数		~	ライセンス	ミステータス	\sim	
Arc	serve Backu	ip r18.0 for Windows - P	roduct Plus 1 Yea	ar Maintenance	1			Downloade	əd		•
Arc 1 Y	serve Backu ear Maintena	ip r18.0 for Windows Ce ance	ntral Managemer	nt Option - Product Plus	1			Download	ed		
Arc Yea	serve Backu ir Maintenan	ip r18.0 for Windows Dis	saster Recovery (Option - Product Plus 1	3			Downloade	ed		

(ウ) ファイルのコピー

ダウンロード完了のメッセージが表示されたら [OK] をクリックし、ダウンロードされた activation.arc ファイルを取り出します。次ぎに [3.3 製品へのライセンス キー反映] に進みます。

■ Arcserve UDP や Arcserve Backup の場合:



■ Arcserve UDP Archiving の場合:

activation.arc ファイルは正常にダウンロードされました。
Arcserve UDP アーカイブのアクティベーション ブロセスを完了するには、以下に記載の手順に従います。 Arcserve UDP アーカイブ - activation arc ファイルを Varifas/www/Offline にコピーします。 - activation arc ファイルをコピーした後、スーパー管理者 Arcserve UDP アーカイブ コンソールで、 [アクティベーションとライセンス] を選 択し、更新 [ライセンス管理] タブでクリックして、アクティブ化するライセンスを表示します。
ок

3.3 製品へのライセンス キー反映

Arcserve ライセンスポータルでダウンロードしたファイルを各製品にコピーし、ライセンス キーを反映 させます。

- Arcserve UDP
- Arcserve Backup
- Arcserve UDP Archiving

3.3.1 Arcserve UDP コンソールでのライセンス反映

(ア) activation.arc のコピー

Arcserve ライセンスポータルからダウンロードした activation.arc ファイルを、下記フォルダにコ ピーします。

コピー先:

C: ¥Program Files ¥Arcserve ¥Unified Data Protection ¥Management ¥Configuration ¥

(イ) アクティベーションとライセンス

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

arcser	∕e° UNIFIED DATA PROT	ECTION	 ● メッセージ (1) ・ 	administrator * へルプ *
ダッシュボード リソー	ス ジョブ レポート ログ	設定 ハイアペイラビリティ		ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ (英語のみ)
最終のタスク ステータス		実際のリストア可能な Raw データ: 過去 7 日間	目標復旧ポイント (RPO)	着 アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク き		復旧	オバージョン情報

(ウ) ライセンス管理画面

画画面上部にある [ライセンス管理] をクリックします。(Arcserve UDP コンソールでは、電子メール アドレスや Order ID、Fulfillment Number が表示されている画面が出てきますが、次の(エ)のステップを実行すると、電子メールアドレスのみの表示画面になります)

クティベーションとライセンス	E
製品アクティベーション ライセンス	管理トライアルの延長
フライン モードでの Arcserve 製品アクティベーショ	んはちづすぐ完了[よす。
時間以内に以下のアドレス宛てに電子メールが送け	マーン・フィン・コーンマーン はされます。マーン・ハリのリンクをグリックして製品のアクティベーションを完了し、オーダーのライセンスをポータルに追加します。新しいアクティベーション電子メール 「「新した・ハーン・リーン
1890には、布里の電子メールアトレスを入力して * は必須フィールドを示しています	UE#11 201720-3.9。
* 電ナメール アドレス	
名前	
会社名	
電話番号	
😮 * Order ID	
(?) * Fulfillment Number	
✓ Arcserve の製品 してください。	ヨ上ブログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arcserve のプライバシー ポリシーを参照
✔ Arcserve がアクテ	パーションプロセスの一環としてマシン固有のデータを収集することに同意します。
更新	
	開いる ペレプ

(エ) ライセンス反映

[更新] をクリックします。

アクティベーションとライセンス					o x
製品アクティベーション ライセンス管理		延長			
Arcserve UDP のライセンスを管理するには、ライセンス管理を行 どを行う場合は、Arcserve ライセンス ポータルに口びインしてくだ	更用します。このアクラ ざい。	ティベーションへのライ	センス オーダーの追加、	ライセンス ブールの数量の更新、その他のアカウントタ	自般の管理な
Arrisenie 素一タルを開く					
Arcserve UDP ライセンス			*	5イセンスされたノード	*
5-16228	合計	空き容量	ライセンスなし	ノード名	ノードタイプ
					2
	10.50		75.44		
	1000		更新	解放	割り当て
					閉じる ヘルプ

Arcserve ライセンス ポータルで割り当てたライセンスが、画面左側にある [ライセンス名] に追加 されます。([更新] をクリックしなくても、反映されている場合もあります)

クティベーションとライセンス						٥
製品アクティベーション ライセンス管理	トライアルの	延長				
vcserve_UDP のライセンスを管理するには、ライセンス管理 を行う場合は、Arcserve ライセンス ホータルにログインしてく Arcserve ポータルを開く	- を使用します。このアクラ ださい。	ティベーションへのラ	イセンス オーダーの追加	1. ライセンス ブールの数量	きの更新、その他のアカウント全般	の管理な
Arcserve UDP ライセンス			Ŧ	ライセンスされたノ	-14	v
5-1E2/28	合計	空き容量	ライセンスなし	た略	ソケット書号	ノードタイプ
Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket	10	10	0			
	-92.700		更新	14 4 R-	ÿ [] /ı ▶ ₩	€ 7-524, ۲004,55
	700774		~~~	月中/0入		利用目で
					8	利じる へいけ

他にライセンスを割り当てるサーバが無ければ、ライセンス プログラム製品で購入されている方は このステップでライセンス有効化は終了になります。

(オ) Arcserve UDP ボックス製品の追加処理

Arcserve UDP をボックス製品で購入されている場合に、1 台の UDP コンソールに複数のエージェント製品を登録するには、2 つ目以降の製品で [5 ライセンスの追加] を実行してください。

(カ) Arcserve Backup ベース製品と同居環境での追加処理

Arcserve UDP コンソールと、Arcserve Backup ベース製品を同じサーバに導入する場合は、[3.4 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの追加処理] を実行してください。

3.3.2 Arcserve Backup でのライセンス反映

(ア) activation.arc のコピー

Arcserve ライセンスポータルからダウンロードした activation.arc ファイルを、下記フォルダにコ

ピーします。

コピー先: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥

(イ) バージョン情報

Arcserve Backup マネージャ画面の [ヘルプ] メ ニューー番下の [バージョン情報(A)...] をクリッ クします。

	Arcserve Backup - [ホーム						
-	ファイル(E) クイック スター	ヽ(Q) 表示(⊻) ウ	ィンドウ(<u>W</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)			
>>	🗘 🗘 🔘 😂 🕻	•		オンラ・	イン ヘルプ(C))	
た				テクニ	カル サポート	(T)	
ピゲ	arcser	ve B	ackı	チュー	-リアル(F)		
37				Arcse	rve 製品のフ	アクティブイと(A)	
ja l	デフォルト サーバと	ニセキュリティ		トライン	アルの延長		
	BNK20	TOKYO-BKSW	/01	お問し	ヽ合わせ先(C)	1 - 5147
	デフォルト サーバ:	TOKYO-BKSV	01	バージ	ョン情報(A).	•	チェックを行います
	ユーザ名:	caroot 🍂				<mark>バックアップ マネ</mark> ー バックアップ ジョブの時	- <u>ジヤ</u> R定とサブミットを行
	デフォルトサーバまたはユーザ名の変更		<u> 1-1-</u>		6	<mark>アーカイブ マネ</mark> ージ アーカイブ ジョブの戦策	<u>ジヤ</u> 皆とサブミットを行い
	Dashboard			alization	3	リストア マネージャ リストア ジョブの設定と	・ - サブミットを行いま

(ウ) ライセンス反映前の確認と反映画面の呼び出し

画面上の "現在、この製品はライセンスされていません。" を確認し、[ライセンスの管理(M)...] をクリック します。

バージョン情報	×
	arcserve
	Assured recovery"
	Arcserve Backup
	18.0 ビルド 8209) 現在、この製品はライセンスされていません。 Copyright (c) 2019 Arcserve (USA), LLC AII rights reserved. No unauthorized copying or distribution is permitted.
	エンドューザ使用許諾契約書を表示
	警告: 本コンピュータ プログラムは、著作権法および著作権に関する国際条約によって 保護されています。本プログラムの全部または一部除無断で複製した2、無断で複製 物を通布すると、民事罰および刑事罰の対象となり、法律で許可される最大の範囲 において起訴されます。
	システム情報(2)
	ライセンスの追加/表示(L) ライセンスの管理(LM) OK(Q)

(工) ライセンス ポータルからライセンスをダウンロード

[更新] をクリックし、次に [OK] をクリックし て画面を閉じます。(バックアップ処理を行な っていない場合、[更新] をクリックしても画面 上何も変わりませんが、キーは反映されていま す)

ライセンス管理						×
マシンからライセンスを解放するには、	ライセンスをクリックしてから	目的のマシンをクリアして	ください。			
ライセンス ステータス(L)						
コンボーネント名	バージョン	アクティブなライセン	利用可能なライセー	ライセンス総数	必要なライセンス数(最	
ライセンスされているマシン(M):						_
すべて選択(S) すべてクリア(C) 更新(R)					
			OK	キャンセル	適用(A) ヘルプ(H)
						_

(オ) ライセンスの反映確認

ダウンロードしたライセンスを確認するため、[ライセ ンスの追加/表示(L)...] をクリックします。



Arcserve License ポータルで割り当てた製品 が [インストール タイプ] で "ライセンス取得 済み" と表示されます。[続行(T)] をクリック します。

ライセンスの確認	? ×
コンボーネント 以下のリスト中の各コンボーネントに対して、す たは、ライセンスなしで使えるトライアル専門の してください。キーを入力するには、リストかい 現して運びなキーを入力します。コンボーネン り返します。	有効なキーを入力するか、ま ゆインストールするかを選択 ら任意のコンボーネントを選 トごとに同様のブロセスを繰
コンボーネント名 Arcserve Backup 18.0 Agent for UNIX SAP R/3 for Oracle Arcserve Backup 18.0 Agent for UNIX/Linux Oracle Arcserve Backup 18.0 Agent for Virtual Machines Arcserve Backup 18.0 Central Management Option Arcserve Backup 10.0 Client Agent for Linux Compared Databased for Mindows Compared Databased for Mind	インストール タイブ ヘ トライアル(未登録) ライセンス取得済み トライアル(未登録) ライセンス取得済み トライアル(未登録) トライアル(未登録) トライアル(未登録) トライアル(未登録) トライアル(未登録) トライアル(未登録)
ライセンス キー ● トライアル版を使用(⊻): ○ ライセンス キーを使用(⊻): 読行(エ)	登録演み 道師(à) キ+ンセル(C)

(カ) ライセンス保有の確認

画面上の表示が "ライセンスされています。" に変わっ たことを確認し、画面を閉じます。



割り当たっているライセンス数を確認する場合は、OSのエクスプローラからライセンス モジュールを呼び出し、製品とライセンス本数を確認してください。

C: ¥Program Files (x86) ¥Arcserve ¥Shared Components ¥CA_LIC ¥CALicnse.exe



他にライセンスを割り当てるサーバが無ければ、ライセンス プログラム製品で購入されている方は このステップでライセンス有効化は終了になります。

(キ) Arcserve Backup ボックス製品の追加処理

ベース製品に追加するオプションやエージェントを保有している場合は、[5 <u>ライセンスの追加</u>] で 追加製品の登録を行ないます。Arcserve Backup ベース製品を プライマリ サーバ として導入され ている場合は、メンバ サーバ用のベース製品の登録も同様に [5 ライセンスの追加] で登録します。

(ク) Arcserve UDP コンソールと同居環境での追加処理

Arcserve Backup ベース製品と、Arcserve UDP コンソールを同じサーバに導入する場合は、[3.4 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの追加処理] を実行してください。

3.3.3 Arcserve UDP Archiving でのライセンス反映

Arcserve UDP Archiving は、ライセンスの反映とプロファイルへの割り当て処理が必要になります。

(ア) activation.arc のコピー

Arcserve ライセンスポータルからダウンロードした activation.arc ファイルを、コピーや転送が可能なツールを使って下記ディレクトリにコピーします。

コピー先: /var/fas/www/Offline/

(イ) ドメインの作成 (未作成の場合)

スーパー管理者である "Super Admin" で Arcserve UDP Archiving にログイン後、画面左側の [ド メイン] からメールを取り込む対象ドメインを追加します。

	arcserve	UDP ARCHIVING	Ĺ) 🚺 Super Admin 🗸
	ようこそ, Super Admin	◎ ドメイン		
Ģ	モニタリング		 +ドメインを追加 ドメイン名を入力してください 	検索Q
	[] 健全性			
	山山 統計	ドメイン		
	🗐 メッセージ監査	arcserve.jp		● 削除
¢	管理			
	FX1>			
•	📃 プロファイル	 メールサーバが存在するド 	メイン名を追加します。	
•	▲ 管理者	❶ UDP Archiving サーパは、3	追加されたドメインからのメッセージを受け入れます。	

(ウ) プロファイルの作成 (未作成の場合)

ドメインと Arcserve UDP Archiving の管理者を紐付けるプロファイルを、画面左側の [プロファイル] から追加します。

arcserve	UDP ARCHIVING		۵	Super Admin ~
ようこそ, Super Admin	□ プロファイル			
		+プロファイルを追加	プロファイル名を入力してください	検索Q
• (二) 健全性				
• 山山 統計	プロファイル名	連絡先電子メー 連絡先電 ル アドレス 話番号		
🍦 ┛ メッセージ監査	▲ ~ 連絡先名	· · · ·	管理者 🗸 🤍 ドメイン 🗛 🗸	
\$\$ 管理	Arcserve- メール管理 Profile1	2者	arcserve.jp	● 削除 □ 表示/編集
S FX7>				
🔹 📃 プロファイル				
- 🔒 管理者				



(工) 管理者の作成 (未作成の場合)

プロファイルを管理する管理者を、画面左側の[管理者]から追加します。

arcserve							۵	•	Super Admin 🗸
ようこそ, Super Admin	▲ 管理者								
□		+管理	者を追加	連絡先名	または電子メ	ールアドレス	マを入力	っして	検索Q
• 🖨 健全性									
• [<u>.11]</u> #031	連絡先名 🔨 🗸	連絡先電子メール アドレ ス	役割 へ 〜	プロファイ ル ^ 〜	ドメイン ^ ~	ステータ ス			
 ・ メッセージ監査 ・ ・ ・	メール管理者		管理者	Arcserve- Profile1	arcserve.jp	۰	Ø₿	沶/編集	位 削除
₩ B理 ↓	《 < 1-1, 合計: 1 > 》								
• 📃 プロファイル									
	● 各プロファイルに関連付	付ける管理者を作成します。							

(オ) アクティベーションとイセンス割り当て画面

右上のユーザ名をクリックし、[アクティベーションとライセンス]をクリックします。

arcserve	E8: Archvingを開始する面に、この VM に新しいボリュームを追加して、十分なストレージ得望を構成する必要が UDP ARCHIVING トライアル モード	あります。洋棚については、 ここをクリックしてください。	🗘 🌔 Super Adr	nin ~
4927,	\$1.20		設定	×
	─ SSL を使用 ® STARTTLS の送信	1 2	アクティベーションとライセンス	16 3
➡ モニタリング		ディスクのチェック チェック LVM	アップデートを確認する	8
● 💼 健全性	■ テスト電子メールの送信 目保存 ■ 割除		ヘルプ	?
• Lull 統計		●ディスクのストレージ容量を増やす手順についてしてください。	ログアウト	
🌒 🗐 メッセージ監査	SSL 証明書			

(カ) ライセンス管理

[ライセンス管理]をクリックします。

_ /	製品アクティペーション ライセンス管理
UD ሦና	」)P Archiving はオフライン モードでアクティブ化されます。ライセンスを削除するには、[非アクティブ化] をク クします。
	。電子メール アドレス
	オフラインで非アクティブ化

(キ)アクティベーションしたライセンスの反映

Arcserve UDP Archiving ライセンスを反映するため、[ライセンスの更新] をクリックします。

製品アクティベーション ライ	センス管理		
アカウント全体のライセンス管理、オーダー アクセスしてください。 Arcserve ポータ	履歴、およびオフラ レを開く	ロインアクティブ化については、 レンスの更新	Arcserve ポータル
Arcserve UDP Archiving ライセン	ス		La la
Arcserve UDP Archiving ライセン ライセンス サーバへのネットワーク接続	ス		C.
Arcserve UDP Archiving ライセン ライセンス サーバへのネットワーク協裁 ライセンス名	ス が失敗しました 合計購入数	割り当てられたライセンス	ライセンスなし

ライセンスの反映を確認します。

ンアクティブ化については、# スの更新	Arcserve ポータルに							
ン アクティブ化については、A スの更新	Arcserve ポータルに							
Arcserve UDP Archiving ライセンス								
割り当てられたライセンス	ライセンスなし							
	0							
	0							

(ク) プロファイルへのライセンス割り当て

ライセンスを割り当てる "プロファイル名" をクリックします。

「アクティベーションと ンス	ミライ								
フィレンスリーバトのネットリーク機能が失敗しました									
ライセンス名	合計購入数	割り当てき	られたライセンス	ライセンスなし					
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	50		0	0					
プロファイルごとのラインセンスの使用									
プロフ ァイル ライセンス名		合計購入数	使用されている ライセンス	ライセンスなし					
archiving Arcserve UDP Archiving 6.0 F	^D er Mailbox	0	0	0					

(ケ)割り当て数の指定

アクティベーションしたライセンスから、プロファイルに割り当てるライセンス数 (メールボックス

数)を指定し、[保存]をクリックします。以上でライセンス有効化処理は終了になります。

ライセンスの割り当て		×
使用可能なライセンスの合計		
Arcserve UDP Archiving 6.0 per mailbox	50	
プロファイルへのライセンスの割り当て	Archiving-Offlin	е
有効期限 (オプション)	2019	
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox		
合計購入数	50	
使用されているライセンス	0	
ライセンスなし	0	
日 保存 * キャンセ	zil	

3.4 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの追加処理

Arcserve UDP コンソールと、Arcserve Backup ベース製品を同居する環境で「オフライン アクティベーション」を実施するには、製品のアクティベーション順序によって手順が変わります。

- ※ どちらの製品もアクティベーションを実施していない場合は、先に Arcserve UDP でアクティベーションを実施し、[3.4.1 Arcserve UDP を先にアクティベーションしている場合] に進んでください。
 - Arcserve UDP を先にアクティベーションしている場合
 - Arcserve Backup を先にアクティベーションしている場合

3.4.1 Arcserve UDP を先にアクティベーションしている場合

すでに Arcserve UDP コンソールをアクティベーション済みの場合は、Arcserve Backup 側へのライ センス追加/反映処理を実施します。

(ア) EntitlementRegister_Windows.properties ファイルのコピー

Arcserve UDP 側のパスにあるアクティベーション用設定ファイルの

"EntitlementRegister_Windows.properties" を Arcserve Backup 側のパスにコピーします。 (EntitlementRegister_Windows.properties.bak ファイルのコピーは不要です)

コピー元: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥ コピー先: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥

Arcserve UDP Advanced Edition の Tape Integration を利用する場合や、Arcserve UDP Appliance を購入されている場合、もしくは Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition の 場合には、後続 (テ) のステップに進みます。

(イ) Arcserve ライセンス ポータルにログイン

単体製品で Arcserve UDP Advanced Edition と Arcserve Backup を購入されている場合は、 Arcserve UDP コンソールのアクティベーション時に指定した "ライセンス プール" に Arcserve

Backup のライセンスも割り当てます。

下記 URL から Arcserve ライセンス ポータルにログインしてください。アカウントは、Arcserve UDP のアクティベーションで指定した電子メールアドレスになります。

https://www.arcserve-register.com/#/login

※ すでにライセンス プールに 2 つの製品のライセンスを割り当てている場合は、後続 (ス)のステップに進み、ファイルのダウンロードを行います。

ar	CSETVE [®] License Portal
1	
-	
	新規登録
	パスワードを忘れ た場合? 作成

(ウ) ライセンス プールの選択

[ホーム] で、Arcserve UDP で指定したライセンス プールをクリックします。

 ※ 同じサーバに導入する Arcserve UDP と Arcserve Backup とで、異なる Order ID/Fulfillment Number を持つ場合は、(キ)のステップに進みます。

С	arcserve [®] LICENSE PORTAL										
朩	ームオフライン	ッアクティブル	こ オンライン アクティブ化 使用履歴	オーダー履歴	キーのダウンロ	1-K					
オーダーの追加 ライセンス プールの作成							ライセンスプール名単位				
•	ライセンス プール名 🔺	Product +	License Type		Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り		
•	Default(Unassigned Licenses) (4)										
•		Not in use (4)									
			Arcserve Backup 18.0 for Windows			マシン	2	0	2		
			Arcserve Backup 18.0 for Windows Disaster Recovery Option	Arcserve Backup 18.0 for Windows Disaster Recovery Option				0	2		
			Arcserve Backup 18.0 Client Agent for Windows	Arcserve Backup 18.0 Client Agent for Windows				0	8		
			Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket			ソケット	6	0	6		
•	YOKOHAMA(offline) (1)										
•		Arcserve UDP (1)									
			Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket			ソケット	6	6	0		

ライセンスプール に "Default(Unassigned Licenses)" が無い場合は、追加できるライセンスが無いため、[7.3 <u>ライセンスの割当て変更</u>] を参照し、他のサーバに割り当てている Arcserve Backupのライセンスから使用していないライセンスを解放してください。

(エ) プールへの割り当て数の設定

空きライセンスから、Arcserve Backup の割り当てを指定し、最後に [保存] をクリックします。

	ールに割り当てるライセンスをテフォルト ライセンス ブー	ールから選択し	てください	•			
イセンス	.プール名:						
ΤΟΚΥΟ				空き		現在の	
品名単	7 •			ライセン	ンス	割り当て数	
				\ \			
Licer	se Type A	Fulfillment Number (フ ルフィルメン 卜番号)	単位	Total Quantity	残り	Current Pool Quantity	新しいプール の数量
Arcs (1)	erve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance						A
			マシン	2	2	0	2
Arcs (1)	erve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance						
			マシン	2	2	0	2
Arcs Main	erve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year tenance (1)						
			マシン	5	0	5	5
Arcs Main	erve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year tenance (1)						
			 ..	0	1	0	2

(オ) 更新の確認

下記メッセージが表示されたら、[OK] を クリックします。 www.arcserve-register.com の内容

ライセンス プールが正常に更新されました。

(カ) プールへの割当ての確認

ライセンス プールに割り当てている製品と本数を確認します。次に (ス)のステップに進み、ファイルのダウンロードを行います。

(キ) 異なる Order ID を追加する場合: オーダーの追加選択

同じサーバに導入する Arcserve UDP と Arcserve Backup が異なる Order ID/Fulfillment Number を持つ場合は、ポータルの [ホーム] で [オーダーの追加] をクリックします。

a	CITCSETVE' License Portal										
木	ームオフライン	<i>、アク</i> ティブ(と オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キ	ミーのダウン[3—K						
オーダーの追加 ライセンスプールの作成 ライセンスプールの作成											
•	■ ライセンスプール名▲ Product▲ License Type Pufiliment 単 Number					購入	使用	残り			
•	TOKYO- BKSV01(Online).(3)										
•		Arcserve Backup (3)									
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0			
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0			
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance	ホスト	3	3	0				
								-			

(ク) 異なる Order ID を追加する場合: Order ID と Fulfillment Number の入力

Arcserve Backup 用の Order ID と Fulfillment Number を入力し、[オーダーの確認] をクリック します。

- ダーの追加
rrder ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント器号) を入力してください。[追加]をクリックするとオーダーがボータルに追加され です。
rder ID (オーダー ID):
666666
ulfillment Number (フルフィルメント番号):
8888888
オーダーの確認
追加 聞じる

(ケ) 異なる Order ID を追加する場合: ライセンス プールの選択

Arcserve UDP で指定したライセンスプールを選択し、[追加] をクリックします。(アクティベーション時にライセンス プール名を指定していない場合、ホスト名がライセンス プール名になっています)

-ダーの追加 >
der ID (オーダー ID) および Fulfiliment Number (フルフィルメント曇号) を入力してください。 〔追加〕をクリックするとオーダーがボータルに追加され す。
der ID ($\cancel{7}-\cancel{9}-$ ID):
lfillment Number (フルフィルメント番号):
ーダーは、どのライセンス プールでも共有されていません。
rderID および FulfillmentNumber を割り当てるライセンス プールを選択します:
イセンスの追加先: 既存のライセンス ブール・
イセンス ブール名: ТОКY0-BKSV01 *
venn rrica

(コ) 異なる Order ID を追加する場合: 更新の確認

更新が完了すると、下記ダイアボックスが表示されます。[OK]をクリックします。

"Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab." オーダーは Arcserve ポータルに追 加しました。[ホーム] タブの製品リ ストからすべてのライセンスを確認 できます。また [オーダー履歴] タブ で注文履歴を確認できます。

www.arcserve-register.com の内容

Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab.



(サ) 異なる Order ID を追加する場合: ボックス製品の追加処理

Arcserve Backup をボックスで購入され、追加するオプションやエージェントがある場合には、前 ステップにある (キ) から (コ) を繰り返し、追加登録するすべての Order ID / Fulfillment Number を同じライセンス プールに追加します。

(シ) 異なる Order ID を追加する場合: プールへの割当ての確認

[ホーム] 画面で対象のライセンス プールに割り当てている製品と本数を確認します。

(ス) ファイルのダウンロード

ポータルの画面で [オフラインアクティブ化] をクリックします。

データが更新され、追加割り当てを実施したライセンスが出てきます。内容を確認し、[ダウンロード] をクリックします。(対象サーバが複数ある場合は、左側にチェックマークが付くように、該当サーバをクリックしてから [ダウンロード] をクリックします)

arc	serve license f	PORTAL					≜ [©]	۲
ホーム	オフライン アクティブ化	オンライン アクティブ化	使用履歴	オーダー履歴	キーのダウンロー	۴		
生成されたオ	フライン ライセンス ファイルからサー	-バを選択						
✔ サーバ名		> ライセンスプール名		アップロード日		◇ ステータス		~
🖌 jp-tokyop	re-3	YOKOHAMA		2019-06-03 05:48	:00.0	Active		
選択したサー	バに対しアクティブ化する製品を選択	し、[ダウンロード]をクリックして	ください。			ダウンロード]	
製品		~	数		~	ライセンス ステータス		~
Arcserve UDP	7.0 Advanced Edition - Socket		6			Downloaded		
Arcserve Back	up 18.0 Tape Integration for Arcserve UDP		6			Downloaded		
Arcserve Back	up 18.0 for Windows		1			Ready to download		
Arcserve Back	up 18.0 for Windows Disaster Recovery Optic	n	1			Ready to download		
Arcserve Back	up 18.0 Client Agent for Windows		5			Ready to download		

(セ) ファイルの取り出し

ダウンロード完了のメッセージが表示されたら [OK] をクリックし、ダウンロードされた activation.arc ファイルを取り出します。

activation.arc ファイルは正常にダウンロードされました。
アクティベーション プロセスを完了するには、アクティブ化する Arcserve 製品に基づいて、以下に記載の手順に従います。 Arcserve UDP - activation.arc ファイルを (UDP のインストール パス)/Management/Configuration にコピーします。 - artivation arc ファイルを イントール ポス) Arcserve UDP ゴンノールに発動。「アクティベーンコンとライヤンフ1を踏起」、面新 ロイヤンフ管理1
* activation and アイルをしていた後、ヘルプ Anceserve Out コングールにおおか、(アノカイマ クヨンクイビンス) と思かし、使用「レイビンスを注 タブでクリックして、アクティブ化するライセンスを表示します。 Arcserve Backup - activation arc ファイルを (ASBU のインストール パス)/CA/ARCserve Backup (ニコピーします。 - activation arc ファイルを (ASBU のインストール パス)/CA/ARCserve Backup (ニコピーします。
- activation.at ファイルとコピーした後、ヘルフ Artserve backup マネージャー C、[フィビンスの管理] ウィンドンを選加し、を選加し、使用 アウティンル するライゼンスを表示します。
ок

(ソ) ファイルのコピー

activation.arc を Arcserve UDP コンソールの下記フォルダに上書きコピーします。(注: Arcserve Backup のフォルダではありません)

コピー先: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥

(タ) Arcserve UDP コンソールのアクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。(注: オフライン アクティベーション」の同居環境の場合、 Arcserve UDP からライセンス反映を実施します)

arcserv	' e " Unified data prot	ECTION	 ● メッセージ(1) ・ 	administrator ・ ヘルプ・
ダッシュボード リソー.	ス ジョブ レポート ログ	設定 ハイアベイラビリティ		ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ(英語のみ)
最終のタスク ステータス		実際のリストア可能な Row データ: 過去 7 日間	目標復旧ポイント (RPO)	アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク き		復旧	オバージョン情報

(チ) Arcserve UDP のライセンス管理画面

画画面上部にある [ライセンス管理] をクリックします。

ウティベーションとライセン	ス		
製品アクティベーション	ライセンス管理	ライアルの延長	
だいの Arcserve 製品はオフライン	モードでアクティブ化されてい	ます。製品をアクティブ化したくない場合は【非アクティブ化】をグリックしてください。	
* 電子メール アドレス			
オフラインで非アクティン	71E		
			閉じる へいげ

(ツ) ライセンス反映

[ライセンス管理画面] が開くと、ロード中となります。この段階でコピーした activation.arc から ライセンスを反映している場合もありますが、 [更新] をクリックしてから画面を閉じてください。

製品アクライベーション ライセンス管理 トライアルの延長 Anceanes UPC 05イセンを発見まなは、シビック経営を閉じます。このアウチベーションへのライセンスオーダーの追加、シイセンスフールの数量の更新、その他のアガント全統の管理な 客行労働は、Anceanes オージルを開入 Anceanes エージルを開入 Anceanes UPC ライセンス クローンスター マーン クイセンスをした クイロンスターム マーン クイセンスターム マーン クイセンスをした クイロンスターム マーン クイロンスターム マーン クイロンスターム クイロンスターム マーン クイロンスターム ク	製品 アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長 Moreaneu UCP のゲイビン3を評判すなになったした2時間を開います。COPP5 ペペーションへのケイセンス オーダーの18加、51ビス スールの数量の変称、その他のアガン14金校の管理な Anceaneu UCP 51 化ンスを発見ません マーマ 71ビスス名 合計 全々を見た 21ビンスレレ 71ビスス名 合計 全々を見た 21ビンスレレ 71ビスス名 合計 全々を見た 21ビンスレレ 71ビスス名 合計 タイセンスレ	製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長 regence UP ログインスを用まれに、ライレス発生を用います。 COP 57 ペーションへのライセンスオーダーの認知、ライセンスフールの数量の更新、その他のアガンナ主般の管理は Arcence ボーラルを開 Arcence UP ライセンス クロンスター クロンスター Arcence UDP 7.0 Advanced Edition - Societ 10 10 0 - F8 ソウラト巻号 ノード	製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長 Wegering UCP ログイレスを発見またので分せたスキッチの印度 ペーションへのケイセンスキッチーの認知、ライセンスケールの数量の更新、その他のアガント全般の単準は Accente UCP ライセンス Accente UCP ライセンス Accente UCP ライセンス Accente UCP フ & Advanced Esten - Societ 10 10 0 ド ◆ 「ページ ビーハート トー ご チーケル	製品アクライベーション ライセンス管理 トライアルの運兵	フティベーションとライセンス						
comme ULP のうイセンスを管理するには、5イセンス等きを発見します。このアウティベーションへのライセンス オーダーの活動、5イセンス イールの鉄量の更新、その他のアカウント全般の管理な 経行が増強は、Accenne S-Tビンス ボークルに自びイレビ (ただい) Accenne ULP うイセンス ボークルに自びイレビ (ただい) Accenne ULP うイセンス ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	com/ve_UDD のうイセンス特徴事まなに、ライセンス等する使用します。このアウチベーションへのうイセンス オーダーの3歳加、ライセンス アールの触動の更新、その他のアガワント全般の管理な 経行が増加え、Accenve オーゼンス ホーラルに <u>D</u> ダインしくただい。 Accenve UDP ライゼンス Accenve UDP ライゼンス ・ イロンスをした ・ イロンストロンストラルに ・ イロンスをした ・ イロンスをした ・ イロンスをした ・ イロンスをした ・ イロンストラルを見て ・ イロンストラルを見て ・ イロンストラルを見て ・ イロンストラルを見て ・ イロンストラルをした ・ イロンストラル ・ イロンストラルをした ・ イロンストラルをした ・ イロンストラート ・ イロンストラート ・ イロンストラル ・ イロンストラル ・ イロンストラート ・ イロンストラート	serve UPD のうイセンスを確認するには、うイセンス等調整使用にます。COTP5 + ペーションへのうイセンス オーダーの3歳加、ライセンス アールの数量の更新、その他のアガウント全般の管理な Afromew af イセンス オージ Alk (1974)して (大変い) Ancenne UFD ライセンス 	com/e UD® 05イビンスを確認するには、5イビンス等す発発用します。C0705イベーションへの5イビンス オーダーの活動。5イビンス 7ールの触意の更新、その他の7352/1全部の管理な Africane & デージンを開く Arcone & デージンを開く Arcone UD® 5イビンス ・ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	Series UD® 05イセンス特別手引にようイビンスサーチーの認知。5イビンスフールの鉄道の更料、その他のアガント全般の管理な Arcone まークルを開く Mecane UD® 710 Advanced Exten - Societ 10 10 0 5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	製品アクティベーション ライセンス管理	■ トライアルの延ま					
Vecening UDP ライビンス ・	Worstmon UDP 3-1ビンス ・	Vecening UDP 3/152ス ・	Vicence - <th< th=""><th>Wommen UCP 3-1ビンス ・ 31ビンスズロジード 1000000000000000000000000000000000000</th><th>serve UDP のライセンスを管理するには、ライセンス管理 行う場合は、Arcserve ライセンスボータルにロジインして Arcserve ボータルを開く</th><th>後使用します。このアクティベ ください。</th><th>ニションへのラ</th><th>(センス オーダーの追加</th><th>ライセンス ブールの数量の更き</th><th>新、その他のアガウント全般の</th><th>管理な</th></th<>	Wommen UCP 3-1ビンス ・ 31ビンスズロジード 1000000000000000000000000000000000000	serve UDP のライセンスを管理するには、ライセンス管理 行う場合は、Arcserve ライセンスボータルにロジインして Arcserve ボータルを開く	後使用します。このアクティベ ください。	ニションへのラ	(センス オーダーの追加	ライセンス ブールの数量の更き	新、その他のアガウント全般の	管理な
イセンス名 合計 交付合型 7イビンスはレ Vosemen UCP 7.0 Advanced Edition - Socient 10 10 0	1822/X& 合計 空存音型 7-1822/X&レ アード3 Vecanne UCP 7.0 Advanced Edition - Societ 10 10 0	HID:2X8 合計 空存音型 7代2:2X8レ Vosenne UCP 7.0 Advanced Edition - Societ 10 10 0	1822/X8 合計 空管部 21/22/X8レ Preamve UDP 7.0 Advanced Edition - Societ 10 10 0	1822次26 合計 空谷音型 3-1122次ルレ Vocame UEP 7.0 Advanced Edition - Societ 10 10 0 H 4 (ハーヴ [] ハート ト 日 @ チーカルレ 田田 (日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	Arcserve UDP ライセンス			-	ライセンスされたノード		
Vosanne UDP 7.0 Advanced Edition – Societ 10 10 0	krosenve UDP 7.0 Advanced Edition – Societ 10 10 0	Vosanne UDP 7.0 Advanced Editon – Societ 10 10 0	ICEERVE UDP 7.0 Advanced Edition - Societ 10 10 0	vojeme UEP 7.0 Advance Editon - Societ 10 10 0 H 4 (ページ [] /1 ト ド (ご チータルレ 実能) () () () () () () () () () () () () ()	i-fb2,78	승計	空き容量	ライセンスなし	7-188	ソケット番号	ノードタ
			ki 4 <-> [□] /1 > > @ F-320		Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket	10	10	0			

(テ) Arcserve Backup 側でのライセンス反映の確認

Arcserve Backup マネージャ画面の [ヘルプ] メ ニューー番下の [バージョン情報(A)...] をクリッ クします。



(ト) ライセンスの反映確認

画面上の表示が"ライセンスされています。"になって いることを確認します。さらにダウンロードしたライ センスを確認するため、[ライセンスの追加/表示(L)...] をクリックします。

バージョン情報	×
	Assured recovery-
	Arcserve Backup
	18.0 ビルド 8209) この製材は、Arcserve によってライセンスされています。 Copyright C2019 ArcServe (USA), LLC: All rights reserved. No unauthorized copying or distribution is permitted.
	<u> エンドューサ使用性基礎的毒を表示</u> 警告:本コンピュータ プログラムは、著作権法および著作権に関する国際条約によって 保護されています。本プログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製 物を通っすると、民事罰あよび用事罰の対象となり、法律で許可される最大の範囲 において起訴されます。 システム【審報(2)…
	うイセンスの追加/表示(L) うイセンスの管理(M) OK(Q)

Arcserve License ポータルで割り当てた製品 が [インストール タイプ] で "ライセンス取得 済み" と表示されます。[続行(T)] をクリック し、画面を閉じます。

(Arcserve UDP / Premium Plus Edition の場 合は、ほぼすべての製品が "ライセンス取得済 み" となります)



(ナ) ライセンス反映

割り当たっているライセンス数を確認する場合は、OSのエクスプローラからライセンス モジュー ルを呼び出し、製品とライセンス本数を確認してください。

C: ¥Program Files (x86) ¥Arcserve ¥SharedComponents ¥CA_LIC ¥CALicnse.exe

このステップでライセンス有効化は終了になります。

なお、Arcserve Backup の [ライセンスの管理] 画面で [更新] ボタンをクリックするとエラー ボックスが出ますが、制限事項となります。今後 Arcserve UDP や Arcserve Backup でライセンスを追加する場合も、すべて Arcserve UDP 側で [更新] をクリックしてください。

3.4.2 Arcserve Backup を先にアクティベーションしている場合

すでに Arcserve Backup をアクティベーション済みの場合は、Arcserve UDP 側へのライセンス追加/ 反映処理を実施します。

(ア) EntitlementRegister_Windows.properties ファイルのコピー

Arcserve Backup 側のパスにあるアクティベーション用設定ファイルの "EntitlementRegister_Windows.properties" を Arcserve UDP 側のパスにコピーします。 (EntitlementRegister_Windows.properties.bak ファイルのコピーは不要です)

コピー元: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥

コピー先: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥

(イ) EntitlementRegister_Windows.properties ファイルの編集

Arcserve UDP のパスにコピーした "EntitlementRegister_Windows.properties"を編集します。 メモ帳などで開き、下記の行をファイルの最後に追加して保存します。

> ISOFFLINE_ACTIVATED =true ISACTIVATED=true

Arcserve UDP Advanced Edition の Tape Integration を利用する場合や、Arcserve UDP Appliance を購入されている場合、もしくは Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition の 場合には、後続 (チ) のステップに進みます。

(ウ) Arcserve ライセンス ポータルにログイン

単体製品で Arcserve UDP Advanced Edition と Arcserve Backup を購入されている場合は、 Arcserve Backup のアクティベーション時に指定した "ライセンス プール" に Arcserve UDP のラ イセンスも割り当てます。

下記 URL から Arcserve ライセンス ポータルにログインしてください。アカウントは、Arcserve Backup のアクティベーションで指定した電子メールアドレスになります。

https://www.arcserve-register.com/#/login

※ すでにライセンス プールに 2 つの製品のライセンスを割り当てている場合は、後続 (セ)のステップに進み、ファイルのダウンロードを行います。

a	CSer∨e [∗] License Portal	
1		
-		
	新規登録 ログイン	
	パスワードを忘れ た場合? 作成	

(工) ライセンス プールの選択

[ホーム] 画面で、Arcserve Backup で指定したライセンス プールをクリックします。

 ※ 同じサーバに導入する Arcserve UDP と Arcserve Backup とで、異なる Order ID/Fulfillment Number を持つ場合は、(ク)のステップに進みます。

a	Orcserve License Portal								
朩	ームオフライン	アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのタ	ジンロード					
7	ーダーの追加 ライヤ		ライセンス	、プール名単位		٣			
•	ライセンスプール名 🔺	Product +	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り	
۰	Default(Unassigned Licenses) (3)								
۰		Not in use (3)							
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2	
			Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2	
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2	
۰	TOKYO (4)								
•		Not in use (4)							
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Agent for Open Files - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5	
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5	
۰	<u>永田町(Offline) (6)</u>								
۰		Arcserve Backup (6)							

ライセンスプール に "Default(Unassigned Licenses)" が無い場合は、追加できるライセンスが無いため、[7.3 <u>ライセンスの割当て変更</u>] を参照し、他のサーバに割り当てている Arcserve UDP の ライセンスから使用していないライセンスを解放してください。

(オ) プールへの割り当て数の設定

空きライセンスから、Arcserve UDPの割り当てを指定し、最後に[保存]をクリックします。

1	マンス プール冬・						
	とバン ルム・ KYO			空き ライセン	レス	現在の 割り当て数	
	1.1+102						
	License Type A	Fulfillment Number (フ ルフィルメン 卜番号)	単位	Total Quantity	残り	Current Pool Quantity	新しいプール の数量
	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	2	2	0	2
	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	2	2	0	2
	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	5	0	5	5
	Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			778.5.	2	n .	0	2

(カ) 更新の確認

下記メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



(キ) プールへの割当ての確認

ライセンス プールに割り当てている製品と本数を確認します。次に (<u>セ</u>)のステップに進み、ファイルのダウンロードを行います。

(ク) 異なる Order ID を追加する場合: オーダーの追加選択

同じサーバに導入する Arcserve UDP と Arcserve Backup が異なる Order ID/Fulfillment Number を持つ場合は、ポータルの [ホーム] で [オーダーの追加] をクリックします。

a	Orcser∨e* License Portal							
朩	ームオフライン	<i>ヽアク</i> ティブイ	ヒ オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キ	ーのダウンロ]ード			
オーダーの追加 ライセンスプールの作成 ライセンスプールの作成								
•	ライセンス プール名 ▲	Product .	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	TOKYO- BKSV01(Online).(3)							
•		Arcserve Backup (3)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance		ホスト	3	3	0

(ケ) 異なる Order ID を追加する場合: Order ID と Fulfillment Number の入力

Arcserve UDP 用の Order ID と Fulfillment Number を入力し、[オーダーの確認] をクリックします。

オーダーの追加
Order ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント番号) を入力してください。[追加]をクリックするとオーダーがボータルに追加され ます。
Order ID (オーダー ID):
666666
Fulfiliment Number (フルフィルメント番号):
8888888
オーダーの雑誌
1900 (1910a)

(コ) 異なる Order ID を追加する場合: ライセンス プールの選択

Arcserve Backup で指定したライセンスプールを選択し、[追加] をクリックします。(アクティベーション時にライセンス プール名を指定していない場合、ホスト名がライセンス プール名になっています)

オーダーの追加 ×
Order ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント番号) を入力してください。 〔追加〕をクリックするとオーダーがボータルに追加され ます。
Order ID (オーダー ID):
Fulfillment Number (フルフィルメント語号):
オーダーは、どのライセンス ブールでも共有されていません。
OrderID および FulfillmentNumber を割り当てるライセンス プールを選択します:
ライセンスの追加先:: 展存のライセンス ブール・
ライセンス ブール名: TOKYO-BKSV01 ・
atura (ataka ataka

(サ) 異なる Order ID を追加する場合: 更新の確認

更新が完了すると、下記ダイアボックスが表示されます。[OK]をクリックします。

"Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab." オーダーは Arcserve ポータルに追 加しました。[ホーム] タブの製品リ ストからすべてのライセンスを確認 できます。また [オーダー履歴] タブ で注文履歴を確認できます。

www.arcserve-register.com の内容

Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab.

OK

(シ) 異なる Order ID を追加する場合: ボックス製品の追加処理

Arcserve UDP をボックスで購入され、追加するエージェントがある場合には、前ステップにある (ク) から (サ) を繰り返し、追加登録するすべての Order ID / Fulfillment Number を同じライセ ンス プールに追加します。

(ス) 異なる Order ID を追加する場合: プールへの割当ての確認

[ホーム] 画面で対象のライセンス プールに割り当てている製品と本数を確認します。

(セ) ファイルのダウンロード

ポータルの画面で [オフラインアクティブ化] をクリックします。

データが更新され、追加割り当てを実施したライセンスが出てきます。内容を確認し、[ダウンロード] をクリックします。(対象サーバが複数ある場合は、左側にチェックマークが付くように、該当 サーバをクリックしてから [ダウンロード] をクリックします)

arc	Ser∨e° Licer	ise Portal				9			Ŧ
ホーム	オフライン アクティブ化	オンラインア	クティブ化	使用履歷	オーダー履歴	+-	ーのダウンロード		
生成されたオ	フライン ライセンス ファイルから	サーバを選択							
✔ サーバ名	~	ライセンスプール名	~	アップロード日	Э	~	ステータス	\sim	
	5V21	丸の内		2019-03-28 05	:35:07.0		Active		
選択したサー	「に対しアクティブ化する製品を	選択し、[ダウンロード]?	をクリックしてくだ	さい。			ダウンロード		
製品		~	数		~	ライセンス	マステータス	\sim	
Arcserve Back Arcserve Back 1 Year Mainten	up r18.0 for Windows - Product Plus 1 Ye up r18.0 for Windows Central Manageme ance	ar Maintenance Int Option - Product Plus	1			Download Download	ed ed		
Arcserve Back	up r18.0 for Windows Disaster Recovery	Option - Product Plus 1	3			Download	ed		l

(ソ) ファイルの取り出し

ダウンロード完了のメッセージが表示されたら [OK] をクリックし、ダウンロードされた activation.arc ファイルを取り出します。

activation.arc ファイルは正常にダウンロードされました。
アクティベーション ブロヤスを完了するには アクティブ化する Arcserve 製品に基づいて 以下に記載の手順に従います.
- activation.arc ファイルを (UDP のインストール ハス)Management/Coninguration (ニビーしょう。 - activation.arc ファイルをロビーした後、ヘルプ Arcserve UDP コンソールに移動、 [アクティベーションとライセンス] を選択し、更新 [ライセンス管理] タブでクリックして、アクティブ化するライセンスを表示します。
Arcserve Backup - activation.arc ファイルを (ASBU のインストール パス)/CA/ARCserve Backup にコピーします。 - activation.arc ファイルをコピーした後、ヘルプ Arcserve Backup マネージャーで、[ライセンスの管理] ウィンドウを選択し、を選択し、更新 アクティブ化 するライセンスを表示します。
ок

(タ) ファイルのコピー

activation.arc を Arcserve UDP コンソールの下記フォルダにコピーします。

コピー先: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥

(チ) Arcserve UDP コンソールのアクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

arcserv	'e" UNIFIED DATA PROT	ECTION	 ⑦ メッセージ (1) * ad 	iministrator * ヘルプ *
ダッシュボード リソー	ス ジョブ レポート ログ	設定 ハイアペイラビリティ		ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ (英語のみ)
最終のタスク ステータス		実際の以入トア可能な Row データ: 過去 7 日間	点 目標復旧ポイント (RPO)	アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク き		復旧才	バージョン情報

(ツ) Arcserve UDP のライセンス管理画面

画画面上部にある [ライセンス管理] をクリックします。

アクティベーションとライセン	ス		
製品アクティベーション	ライセンス管理	・ライアルの延長	
ADD NO ACCEIVE BEENAA 7717	t-reportinence	らなり。美品ロゼアクティブにしたくない場合は「非アクティブに」 ゼクリアクしくくをでいる	
* 電子メール アドレス			
オフラインで非アクティン	ガヒ -		
		朝じる ヘル	,

(テ) ライセンスの確認

ライセンスが反映されていることを確認します。(ライセンスが表示されない場合は、[更新] をクリックします)

クティベーションとライセンス						
製品アクティベーション ライセンス管理		正長				
	(#EE) ### = #.mb-		(ho to a life or bits			
reserve ODF のフィビンスを管理するには、フィビンス管理な を行う場合は、Arcserve ライセンス ポータルにログインしてく	ださい。	111-9301000		к 71 C7X 7 -7A	の設置の見続くその語のアガリンド主義の	·E-2±/6
Arcserve ボータルを開く						
Arcserve UDP ライセンス			Ŧ	ライセンスお	れたノード	
ライセンス名	승計	堂を容堂	ライセンスなし	1-148	ソケット番号	ノードタイプ
Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket	10	10	0			
				14 4		2 http://
						,) —3/a0
	追加		更新	解放		割り当う
					89	" Z
					641	-vv

(ト) ライセンス反映

割り当たっているライセンス数を確認する場合は、OSのエクスプローラからライセンス モジュー ルを呼び出し、製品とライセンス本数を確認してください。

C: ¥Program Files (x86) ¥Arcserve ¥SharedComponents ¥CA_LIC ¥CALicnse.exe

このステップでライセンス有効化は終了になります。



4 製品キーの生成 (一部の Arcserve 製品のみ)

下記製品 (下記構成)を利用する場合は、Arcserve ライセンス ポータルからキーを発行します。

- Arcserve RHA 18.0 以降の製品
 Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition はライセンスプログラム証書記載の製品キー を利用してください。
- > Arcserve UDP 7.0 以降の製品で コンソール機能を利用しない環境
 - Windows エージェント を単体で利用している環境
 - Linux エージェント のみ利用している環境

4.1 製品キー生成の準備

はじめて Arcserve ライセンス ポータルを利用する場合は、ポータルにアカウントを作成します。すでに アカウントをお持ちの場合は、[4.1.2 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加] に進みます。

4.1.1 Arcserve ライセンス ポータルのアカウント作成

電子メールアドレスを使って、ポータルにアカウントを作成します。

(ア) ポータル サイトへのアクセス

下記 URL からポータル サイトにアクセスし、[新規作成] をクリックします。

https://www.arcserve-register.com/#/login



(イ) スタンドアロン エージェント / RHA の選択

下側のラジオボタン、
 [UDP のスタンドアロン
 Windows/Linux エージェント
 および Arcserve RHA 用の登
 録]を選択します。
 Arcserve UDP または Arcserve Backup 用の登録
 UDP のスタンドアロン Windows/Linux エージェントおよび Arcserve RHA 用の登録



ポータル サイトへのログイン アカウントとなる 電子メールアドレスと、Order ID、Fulfillment Number を入力し、[登録] をクリックします。

CICSERVE[®] LICENSE PORTAL スタンドアロンエージェントおよび RHA 用の

CJ 正水 e Arcserve UDP または Arcserve Backup 用の登録 o UDP のスタンドアロン Windows/Linux エージェントおよび Arcserve RHA 用の登録 ấm ボオメール アドレス ボ済番号 ☆社名 Order ID (オーダー ID)*

キャンセル

"Do you want to proceed with registration for standalone agents and RHA?" スタンドアロン エージェン ト / RHA 用の登録を実行しますか? とい う確認用のダイアログが出てきます。 [Yes] をクリックします。

登録が完了し、入力した電子メールアド レスにポータル アクセス用の電子メール が届きます。 スタンドアロン エージェントおよび RHA 用の登録

Do you want to proceed with registration for standalone agents and RHA ?

Yes

スタンドアロン エージェントおよび RHA 用の登録

登録が完了しました。 お客様宛てにアクティブ化の電子メールを送 信しました。 この電子メールの中のリンクをクリックして、パスワ ードを設定してください。

OK

(エ) パスワード登録

Arcserve.Registration@arcserve.com から "Web アクティベーション"のメールが届きます。メ ールを開き、[登録を完了する] をクリックします。





開いたブラウザ ページでパスワードを入力し、[保存] をクリックします。

(オ) ライセンス ポータルへのログオン

設定したパスワードで Arcserve ライセンス ポータルに ログオンします。ログオン後、[4.2 <u>ライセンス キーの</u> <u>発行</u>] へ進みます。



4.1.2 ポータルに Order ID / Fulfillment Number を追加

すでに Arcserve ライセンス ポータルにアカウントを持っている場合は、ポータルにログインし、 Order ID / Fulfillment Number を追加します。

- (ア) ポータル サイトへのアクセス
 - 下記 URL からポータル サイトにアクセスし、既存アカウントでポータルにログインします。 https://www.arcserve-register.com/#/login

a	rcserve [®] License Portal
1	
	新規登録 ログイン
	パスワードを忘れた場合?作成

(イ) オーダーの追加

[ホーム] 画面にある [オーダーの追加] をクリックします。

C	arc	serv	e ° license	PORTAL				↓			•
朩	к—Д	オフライン	アクティブ化	オンライン アクティブ化	使用履歴	オーダー履歴	キーの	ダウンロ	-ド		
	オーダー	の追加ライセ	ンスプールの作成					ライセン	スプール	名単位	¥
•	ライセ	ンス プール名 ▲	Product 🔺	License Type			Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	<u>TK-BR</u> (<u>18</u>)	KUPSV101(Online)									^

(ウ) Order ID / Fulfillment Number の追加

製品キーの生成に利用する Order ID と Fulfillment Number を入力し、[オーダー の確認] をクリックします。

※ 未使用の Order ID / Fulfillment Number のみ追加可能です。

Order ID (オーダー ID) および い。[追加]をクリックすると:	Fulfillment Number (フルフ- オーダーがポータルに追加され	ィルメント番号) を入力してくださ れます。
Order ID (オーダー ID)*	123456	
Fulfillment Number (フル フィルメント番号)*	12345678	

(エ) 指定した Order ID に Arcserve UDP や Arcserve Backup のライセンスが含まれる場合

[ライセンスの追加先] に既存のライセン オーダーの追加 ス プール、もしくは新規のライセンス プ Order ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント番号) を入力してください。 [追加] をクリックするとオーダーがボータルに追加されます。 ールを指定し、[プール名] に割り当てる ライセンス プール名を指定します。 Order ID (オーダー ID)* (ここでは新規のライセンス プールを作成 Fulfillment Number (フル し、割り当てます) フィルメント番号) オーダーは、どのライセンスプールでも共有されていません。 [追加] をクリックします。 OrderID および FulfillmentNumber を割り当てるライセンス プールを選択します: ライセンスの追加先: 新規ライセンス プール プール名の入力 UDP_Agent 追加 閉じる メッセージを確認し、[OK] をクリックします。 www.arcserve-register.com の内容 オーダーが Arcserve ポータルに追加されました。 [製品] セクション ですべてのライセンスを参照できます。オーダーの履歴は [オーダー履 歴] タブで確認できます。 ポータルのデータが更新されたら、[ホーム] 画面 で指定したライセンス プールの情報を確認します。

[4.2 ライセンス キーの発行] へ進みます。

(オ) 指定した Order ID が Arcserve RHA のみ含んでいる場合

Arcserve RHA のみが含まれる Order ID / Fulfillment Number の場合、ライセン ス プールの機能を利用しないため、作成 しません。

[追加] をクリックします。



"RHA order is added. You are redirected to the option Generate Keys to generate licenses." RHA のオーダーが追加されまし た。ライセンスを生成するため、キー生成オプ ションにリダイレクトされます。 という確認 用のダイアログが出てきます。



[OK] をクリックすると、[キーのダウンロード] 画面に切り替わります。 [4.2 ライセンス キーの発行] へ進みます。

4.2 ライセンス キーの発行

(ア) キーのダウンロード

Arcserve ライセンス ポータルで [キーのダウンロード] 画面にアクセスします。(4.1.2 の準備作業 で Arcserve RHA のみが含まれた Order ID を追加した場合は、自動的に切り替わります)

ar	CS	serve		CENS	E PORTAL											≜ ⁰		
ホーム	4	オフラインア	クティ	ィブ化	オンライン	アクテ	ィブ化	使用履	歴 オー	ダー履歴	キーのダウン	0-	8					
Arcs ール	serve U で管理。	DP と Arcserve B されない) および A	ackup Arcsen	› は両方 ve RHA	うとも UDP コンソー A 専用です。	・ルと Arc	serve Back	sup マネー:	ジヤを通じて自	自動的にライ	センスを受け取りま	す。こ	こで、キ	一の生成機能はス	タンドフ		ージェント (UD	アコンソ
製品		DP Agent for Wind	ows	¥	製品バージョン	Select	Version	▼ 数	数量の選択	٣	キーの生成							
121 121	R.		~	数		~ =	ŧ—					~	製品バー	ージョン	~	作成日		~
									デー	タなし								
						_	_	_				_	_					

(イ) Arcserve UDP エージェントのキー生成

下記3つをプルダウンリストから選択し、[キーの生成]をクリックします。



生成されたキーをコピーし、 [4.3 製品側でのライセンス キーの登録] へ進みます。 (一度生成された キーはポータルからいつでも確認できます)

arc	ITCSETVE LICENSE PORTAL 4°											
<u>ቱ-7</u>	オフライン アクテ	ィブ化	オンライン アク	ティブ化	使用履歷	オーダー履	腰キーのダウ	ו-ם<י	*			
Arcserve ールで管理	UDP と Arcserve Back 星されない) および Arcs	up は両方 erve RHA	うとも UDP コンソールと A A 専用です。	Arcserve Backu	ıp マネージャ	を通じて自動的に	ライセンスを受け取り	ます。こ	こで、キーの生成機能はスタ	タンドフ	アロン UDP エージェント (I	UDP コンソ
製品	UDP Agent for Linux	•	製品バージョン 7.0		* 数 数	国の選択	キーの生成	2				
製品	~	数	~	+-				~	製品バージョン	~	作成日	~
UDP Age	ent for Linux	3							7.0		2019-05-31	

(ウ) Arcserve RHA のキー生成

下記2つをプルダウンリストから選択します。

- 製品: "Arcserve RHA 18.0"
- RHA Orders: Arcserve RHA 18.0 のライセンスが含まれる Order ID を指定



[キーの生成] をクリックできるようにするため、表示された Arcserve RHA のライセンスを選択します。 (左側のチェック マークが付くように選択してください)

arc	Serve [®] LICENSE P	ORTAL		4 ⁰					
к—Ь	オフライン アクティブ化	オンラインア	クティブ化 使用履歴	オーダー履歴					
	ウンロード								
Arcserve ここで、	e UDP と Arcserve Backup は両方とも キーの生成機能はスタンドアロン UDP	UDP コンソール・ エージェント (UD	と Arcserve Backup マネージャォ P コンソールで管理されない) お	を通じて自動的にライセ よび Arcserve RHA 専	マンスを受け 目です。	け取ります。			
製品	Arcserve RHA 18.0	RHA Orders	•	キーの生成	2				
You ne	ed to select the license(s) and click G	enerate Key.			n)				
~ U	icense Description	Operating System(s)	* -	5 1	作成日	License End Date			
Ar	rcserve RHA 18.0 - Replication for Windows	Windows		2					

[キーの生成]をクリックします。

arc	CSERVE" LICENSE POR		↓ ⁰					
ҟーム ⊧ ーの∕	オフライン アクティブ化 オ ダウンロード	ンラインア	クティブ化 使用履歴	オーダー履歴				
Arcsen ここで、 製品 You n	ve UDP と Arcserve Backup は両方とも UI キーの生成機能はスタンドアロン UDP エー Arcserve RHA 18.0 eed to select the license(s) and click Gen	DP コンソール ージェント (UE RHA Orders erate Key.	と Arcserve Backup マネージャを P コンソールで管理されない)およ	通じて自動的にライセ ぴ Arcserve RHA 専り 一の生成	2ンスを受け 目です。	取ります。		
~ 1	License Description	Operating System(s)	‡	数	作成日	License End Date		
•	Arcserve RHA 18.0 - Replication for Windows Standard for File Server - License Only	Windows Standard		2		Perpetual		

キーが生成されます。[閉じる] をクリックします。

icense Key(s)	
1. Arcserve RHA 18 Only	.0 - Replication for Windows Standard for File Server - License
License Key	
Product Catogory	File Server
Operating System(s)	windows standard
Јор Туре	Disaster Recovery
Assured Recovery	0
	閉じる

生成されたキーをコピーし、[4.3.3 <u>Arcserve RHA への登録</u>] へ進みます。(一度生成されたキーは ポータルからいつでも確認できます)

arcserve: license portal								
⊼—ム ₣—の	オフライン アクティブ化 ダウンロード	オンライン ア	クティブ化 使用履歴	オーダー履歴				
Arcserve UDP と Arcserve Backup は両方とも UDP コンソールと Arcserve Backup マネージャを通じて自動的にライセンスを受け取ります。 ここで、キーの生成機能はスタンドアロン UDP エージェント (UDP コンソールで管理されない) および Arcserve RHA 専用です。 製品 Arcserve RHA 18.0 ・ RHA Orders ・ キーの生成								
~	License Description	Operating System(s)	‡	2	化 作成日	License End Date		
	Arcserve RHA 18.0 - Replication for Windows Standard for File Server - License Only	Windows Standard		2	2019-05- 15	Perpetual		

4.3 製品側でのライセンス キーの登録

Arcserve ライセンス ポータルで発行したキーを各製品に登録します。

- Arcserve UDP Windows エージェント
- Arcserve UDP Linux エージェント
- Arcserve RHA

4.3.1 Arcserve UDP Windows エージェントへの登録

Arcserve UDP Windows エージェントにライセンスを登録するには、タスクトレイの UDP アイコン から登録する方法と、エクスプローラからライセンス登録画面を直接呼び出す方法の 2 種類がありま す。本ドキュメントは、エクスプローラからライセンス登録画面を呼び出す方法を記載します。

(ア) ライセンス登録画面の呼び出し

エージェントを導入しているマシンで Windows のエクスプローラを開き、下記フォルダにある CALicnse.exe を実行します。

C: ¥Program Files (x86) ¥Arcserve ¥Shared Components ¥CA_LIC



(イ) キーの入力

[ライセンス確認エントリ] 画面で、 Arcserve ライセンス ポータルで発行した Arcserve UDP Windows エージェントの キーを [ライセンスキー(L)] 欄に入力し、 [追加] をクリックします。

ライセンス確認エントリ						
「コンポーネント―――						
以下は、ライセンス取得済みのコンガニ	ネントです。ユーザ数を増や					
タ、または和規コンホーイントのライセンスを取得するには、新しいラ イセンス キーを入力してください。						
「コンボーネント名	ライセンス数					
ライセンス キー(L): ABCDE FGHIJ KLMNO F	QRST					
28tn(4) 08/0) + 23tn(0)						
10/10(A) 00(0) キャノセル(C)						

追加されたライセンスを確認し、最後に必ず [OK] をクリックします。

※ [OK] をクリックせずに [キャンセル] をクリックすると、追加したキーが反 映されないため、ライセンス キー無し の状態になります。[キャンセル] をク リックしてしまった場合は、(ア)の手 順からやり直してください。

ライセンス確認エントリ
「コンボーネント
以下は、ライセンス取得落みのコンボーネントです。ユーザ数を増や す、または新規コンボーネントのライセンスを取得するには、新しいラ イセンス キーを入力してくださし。
コンポーネント名 ライセンス数
Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket 10
ライセンス キー(L):

(ウ) Arcserve UDP の Tape Integration ライセンスの登録

Arcserve UDP の復旧ポイント (バックアップ データ) をテープ装置に保管するには、Arcserve UDP のエージェントで利用した Order ID と Fulfillment Number を使い、Arcserve Backup でラ イセンス認証を行います。

テープ装置を繋げるサーバに Arcserve Backup ベース製品を導入し、「オンライン アクティベー ション」(2.1.2)、もしくは「オフライン アクティベーション」(3.1.2) を実施します。

4.3.2 Arcserve UDP Linux エージェントへの登録

Arcserve UDP Linux エージェントへのライセンス登録は、エージェントを導入している Linux バック アップ サーバで実施します。

(ア) ライセンス管理画面

Arcserve Linux のバックアップ サーバにログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [ライセンス の管理...] をクリックします。

バックアップ サーバ	ノード	ウィザード	ジョブ	バックアップ ストレージ い		ナレッジ センター	
6 🔀 変更 🧲	🗙 変更	<u>c</u>	📑 今すぐ実行 🔛 変更			オンライン サポート	
追加 📄 削除 追	加 🗃 削除 パッ	クアップ リストア	😧 キャンセル 削除	追加 🗑 削除 更新		ソリューション ガイド	
						Agent for Linux ユーザ ガイド	
▲ 🛃 バックアップ サーバ 概要 ノード ジョブ ステータス ジョブ履歴 アクティビティ ログ バックアップ			バックアップ ストレージ		サポートへの問い合わせ: ライブ チャット		
ent/5-70.localdom	Leg cent75-70.localdom サーバ情報			リソース使用率		フィードバックの提供	
	OS バージョン: CentOS Linux release 7.5.1804			CPU 使用率:	CPU 使用率: ビデオ		
	稼働時間:	0 日 00:11		物理メモリ (空き/合計):		ライセンスの管理	
実行中ジョブ: 0				スワップ サイズ (空き/合計):	製品向上プログラム		
	リストア ユーティリ ティ:	インストール完了		インストール ボリューム サ- き/合計):		バージョン情報	

(イ) ライセンス管理画面

Arcserve ライセンス ポータルで発行した Arcserve UDP Linux エージェントのキーを [ライセン スキー(L)] 欄に入力し、[追加] をクリックします。

ライセンス管理						
マシンからライセンスを解放するには、最初にライセン	スを選択し、次に	ライセンスされた	ミマシンを選択し	して [解放] をクリ	ックします。	
ライセンス ステータス						
コンポーネント名	バージョン			ライセンス		
		アクティブ	利用	可能	合計	
ニノカンフォカたフミハノ						
▼ N997979-N	JIUJACIU	にマシン 仮想マシン シリット番			ソクット番号	
			 4 <i>ペ</i> −	-ジ 🔡 📘	🔪 🍣 💢 解放	
= < = 2 +			1 ja	ta		
フィセンス +- キーの形式: XXXXX-XXXXX-XXXXX-XXXXX-XX	XXXX-XXXXX		19	04		
				89.1		
				BH C		

(ウ) ライセンスの確認
ライセンス管理				
マシンからライセンスを解放するには、最初にラ	イセンスを選択し、次	こライセンスされたマ	シンを選択して [解放] 冬	をクリックします。
ライセンス ステータス				
コンポーネント名	バージョン		ライセンス	
		アクティブ	利用可能	合計
Arcserve UDP 7.0 Agent(stand-alone)	7.0	0	1	1
ライセンスされたマシン	ライセンフネオ	たマシン		
🔲 バックアップ サーバ	ライセンスされ	たマシン		

追加されたコンポーネントを確認し、 [閉じる] をクリックします。

4.3.3 Arcserve RHA への登録

Arcserve RHA はコントロール サービスの画面から登録します。ライセンスの登録は ローカル ノードのほか、Web ブラウザ経由でリモート ノードからも実施できます。本ドキュメントは、ローカル ノードからの登録方法を記載します。

(ア) RHA の概要ページ起動

OS のスタート メニューから、[Arcserve RHA 概要ページ] を開きます。



(イ) ライセンス登録画面の起動

画面左側にある [シナリオ管理] をクリックします。

America Bendiestian (Ulinta 🛛 💙			
C Arcserve Replication/High A			
Orcserve [®] Replica	tion & High Availability		
0.000.00			
ログイン: administrator ドメイン:			
カイックフタート	+++1		
2192 83 1	9.49		2794077-27
↓ シナリオ管理			表示するチ
◇ ◇ クリックするとシナリオを管理できます	シナリオ総数	0	
クリックするとシナリオを管理できます レポートセンター	シテリオ総数 実行中のシナリオ	0	
 クリックするとシナリオを管理できます レポートセンター クリックするとレポートセンターが聞き 	シテリオ総数 実行中のシナリオ エラーによりシナリオが停止しました	0 0 0	
 クリックするとシナリオを管理できます レポートセンター クリックするとレポートセンターが開きます 	シテリオ総数 実行中のシナリオ エラーによりシナリオが停止しました シナリオはユーザによって停止されまし *	0 0 0	
 クリックするとシナリオを管理できます レポートセンター クリックするとレポートセンターが開きます 	ンデンダ 総数 実行中のシナリオ エラーによりシナリオが停止しました シナリオはユーザによって停止されました た。 ス ム・チャーパーのためにシュナリオが停止	0 0 0 0	
 クリックするとシナリオを管理できます レポートセンター クリックするとレポート センターが開き ます サポートおよび「ミュニティアクセス 	ンデンジネ総数 実行中のシナリオ エラーによりシナリオが停止しました シナリオはユーザによって停止されました た スイッチオーバーのためにシナリオが停 し、ました	0 0 0 0	
 クリックするとシナリオを管理できます レポートセンター クリックするとレポートセンターが開きます サポートあよびコミュニティアクセス 	ンデック総数 実行中のシナリオ エラーによりシナリオが停止しました シナリオはユーザによって停止されまし た スイッチオーバーのためにシナリオが停止しました 出しました HMのシナリオの準備完了	0 0 0 0 0	
 ◇ クリックするとシナリオを管理できます ○ レボートセンター クリックするとレボート クリックするとレボート センターが開きます サボートおよびコミュニティアクセス ○ ビデオ 	ンプン37880 実行中のシナリオ エラーによりシナリオが停止しました シナリオはユーザによって停止されました スイッチオーバーのためにシナリオが停止しました。 HMのシナリオの準備完了 アシュアードリカバリのテストを実行中	0 0 0 0 0 0	

(ウ) キー入力のスキップ

すぐにキー入力の画面が出てきますが、この画面で登録すると会社名が "TRAIAL_USER" になりま す。この画面は一旦 [キャンセル] をクリックし、次のステップの [ヘルプ] メニューからキーを入 力します。

© Arcserve Replication/High Availability の登録	×
Arcserve Replication and High Availability 18.0	
ライセンス キーを入力して 製品の使用を開始します。	
ライビンスキー ライセンスキーの入手方法については、以下のリンクをクリックしてください。	
Arcserve に連絡してください	ャンセル OK(<u>0</u>)

(工) 製品キーの登録画面

[Arcserve RHA マネージャ] 画面から [ヘルプ] メニ ューにある [登録 (R)...] をクリックします。



(オ) 製品キーの登録

Arcserve ライセンス ポータルで発行した Arcserve RHA のキーを [登録キー] 欄に入力し、[適用] をクリックします。(Arcserve UDP Premium / Premium Plus Edition 付随の Arcserve RHA は ライセンスプログラム証書に製品キーの記載があります)

Arcserve Replication/High Availabilityの登録	?	Х
このソフトウェアを有効にするには、登録キーを入力してください。登録キーをまだ取得していない場合は、Arcserve までお問い合わせくださ 登録キーをお送りいたします。	い。すぐに	-
現在のキー		
20月2日		_
		-
		- 1
☑ Arcserve の製品向上ブログラムに登録して、将来 Arcserve製品の開発を支援します。詳細については、下記のリンクをクリック い。	してくださ	
Arcserveのプライバシーポリシー		
適用(<u>A)</u>	閉じる(<u>C</u>)

(カ) ライセンスの確認

入力したライセンスを確認するには、再度 [ヘルプ] メニューから [登録 (R)...] を呼び出して確認 します。

l Arcserve RHA マネージャ - @jp-bkupsv12:8088		
シナリオ 編集 イベント 表示 クラウド ツール へ	ルプ	
🖆 🖿 🖾 👂 🕨 🤨 🖿 🖬 🛍 🔛	コンテンツ(<u>C</u>)	
🛃 シナリオ ビュー 📄 スナップショット ビュー 🔏	現在のトピック(<u>1</u>)	F1 VX T=9
シナリオ ビュー	サポートについて(Y)	
一頭シナリオ	サポート登録(E)	
	テクニカル サポートへの	© Arcserve Replication/High Availability の登録 ? ×
	トレーニング(R)	このソフトウェアを有効にするには、登録キーを入力してください。登録キーをまだ取得していない場合は、Arcserve までお問い合わせください。すぐに 登録キームもメギリハナーます
	お問い合わせ(1)	豆がキーを向えたりいとしより。
	843(D)	現在のキー:
L	豆虾(氏)	これは RHA 18.0 ライゼンスです ニノヤ・フル方が開設5005年10月21日
	バージョン情報(<u>A</u>)	リコービンスの有効時期に2000年12月01日 メンテナンスなし
		アシュアードリカバリノードの数:0
		★J □ 1 〕 L.
		exectorメート・ - ファイル サーバ, Windows Standard Edition, 2 インスタンス DR
		登録キー:
		会社名:
		✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来 Arcserve製品の開発を支援します。詳細については、下記のリンクをクリックしてくださ
		U 10
		A (0.4) - 7 (17), 10(1),
	I	10月(A) 閉じる(C) 。

5 ライセンスの追加

アクティベーション実施済みのサーバや、ポータルで生成したキーを登録したサーバに追加購入されたライセンスを登録するには、Arcserve ライセンス ポータルに新たに発行された Order ID と Fulfillment Number を入力し、処理を開始します。

※ Order ID と Fulfillment Number が同じであっても、異なっていても、アクティベーション実施済みサーバ に後からほかの製品を導入した場合も、同じく追加処理を実施します。(アクティベーションによる認証は製 品単位ではなく、導入サーバ単位になります)



5.1 ポータル サイトにライセンスを追加

Arcserve ライセンス ポータルにログインし、追加したライセンンスの割り当てができるようにします。

(ア) Arcserve ライセンス ポータルへのログイン

下記 URL から Arcserve ライセンス ポータル のログインサイトにアクセスし、ログインします。 https://www.arcserve-register.com/#/login

※ アカウントは、これからライセンスを追加するサ ーバで使用した、アクティベーション用の電子メ ールアドレスです。(アドレスが不明な場合は、 該当サーバでアクティベーションの画面を開く と、電子メールアドレスが表示されます)

ar	CSer∨e [∗] License Portal
1	
-	
	新規登録 ログイン
	パスワードを忘れ た場合? 作成

(イ) オーダーの追加選択

ポータルの [ホーム] 画面で [オーダーの追加] をクリックします。

a	Ircserv	e ° Lice	1	Ļ		_	•	
木	ームオフライン	ッ アクティブ(ヒ オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キ	ーのダウンロ	א-נ			
7	†ーダーの追加 ライ	センスプールの	存成		ライセ	ンスプール名	単位	٣
•	ライセンス プール名 ▲	Product 🔺	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	TOKYO- BKSV01(Online).(3)							
•		Arcserve Backup (3)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance		ホスト	3	3	0
								-

(ウ) Order ID と Fulfillment Number の入力

追加購入用の Order ID と Fulfillment Number を入力し、[オーダーの確認] をクリックします。

※ Arcserve Backup のボックス製品では、同じ Arcserve Backup サーバに追加するオプションやエ ージェント用の Order ID と Fulfillment Number を1つずつ入力し、[オーダーの確認] をクリッ クします。(プライマリ サーバ の場合は、メンバ サーバ用のベース製品も含みます)

トーダーの追加 ×
Order ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント番号) を入力してください。 [追加]をクリックするとオーダーがボータルに追加され ます。
Drder ID (オーダー ID):
666666
Fulfillment Number (フルフィルメント番号):
8668868
オーダーの確認
観じる

(工) ライセンス プールの選択

ライセンスを割り当てるライセンスプールを選択し、[追加]をクリックします。

オーダーの追加	×
Order ID (オーダー ID) および Fulfillment Number (フルフィルメント番号) を入力してください。 [追加] をクリックするとオーダーがボータ ます。	アルに追加され
Order ID (オージー ID):	
Fulfillment Number (フルフィルメント番号):	
オーダーは、どのライセンスプールでも共有されていません。	
OrderID および FulfillmentNumber を割り当てるライセンス プールを選択します:	
ライセンスの遍加先:: 原存のライセンス プール・	
ライセンスブール名: TOKYO-BKSV01 ・	
	ඩො සැයෙ

[ライセンスの追加先]

既存サーバに追加する場合は、"既存のライセンスプール"を選択します。

アクティベーションを実施する製品では、"新規ライセンスプール" を利用するケースは多くありませんが、「オンライン アクティベーション」を実施するサーバでは先にライセンス プールを作成しておくこともできます。(間違えて指定した場合でも後から変更できます)

※「製品キーの生成」方式を利用する製品の場合は、"新規ライセンスプール" もしくは "既存 のライセンスプール" を選択し、[追加] をクリックします。(オ) のステップに進みます。

[ライセンスプール名]

"既存のライセンスプール"を選択した場合:

追加するサーバに紐付いているライセンス プールを選択します。ライセンス プール名を選択 した場合には、追加オーダーで購入されたすべてのライセンスが 1 台のサーバに追加されま す。この画面では "TOKYO-BKSV01"を指定し、すべてのライセンスを追加します。 (「オンライン アクティベーション」で、最初のライセンスを全て 1 台のサーバに割り当て

ている場合、コンピュータ名のライセンスプールを自動的に作成しています)

"Default(Unassigned Licenses)" は、一部のライセンスのみ割り当てる場合や、空きライセンスとして管理したい場合に指定します。"Default(Unassigned Licenses)" は空きライセンスになるため、後から必要となるライセンス プールに追加できます。

- ※ 一部のライセンスのみを追加する場合は、下記の流れで実施します。
 - ① "Default(Unassigned Licenses)"を選択し、すべてを空きライセンスとして追加
 - ② [ホーム] 画面で既存のライセンス プールをクリックし、表示された画面で追加するライセンスの数を指定し、保存

"新規ライセンスプール"を選択した場合:

ライセンス プール名を付けます。

- (オ) ポータル上でライセンス追加を確認
 - ライセンスプールの更新が完了すると、下記ダイアボックスが表示します。[OK]をクリックします。

"Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab." オーダーは Arcserve ポータルに追加し ました。[ホーム] タブの製品リストから すべてのライセンスを確認できます。ま た [オーダー履歴] タブで注文履歴を確認 できます。

www.arcserve-register.com の内容

Your order has been added to the Arcserve Portal. You can view all of your licenses in the Products section and review a history of your orders on the Order History tab.

OK

(カ) ボックス製品の追加処理

前ステップにある (イ) から (オ) を繰り返し、追加登録するすべての Order ID / Fulfillment Number をライセンス プールに追加します。

(キ) 追加ライセンスの確認

ライセンスプールの情報から追加したライセンスを確認します。ライセンスの追加反映に進みます。

「製品キーの生成」方式を利用する製品の場合は、[4.2 ライセンス キーの発行] からキーのダウンロ ードと製品への登録を実施します。

a	rcserve	e [°] Licer	nse Portal	2		-	-	•
木	ームオフライン	<i>, アク</i> ティブ化	: オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴	キーのダウンロー	-14			
7	ーダーの追加 ライ	センスプールの作	FR		ライセン	νスプール名!	単位	¥
•	ライセンス プール名 🔺	Product 🔺	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	<u>TOKYO-</u> BKSV01(Online)_(6)							
۰		Arcserve Backup (6)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance		ホスト	3	3	0
	2台市市1	+	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	0
	追加し ライヤ	シス	Arcserve Backup r18.0 for Windows Agent for Open Files - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	0
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	0
		L						

「オンライン アクティベーション」を行っている環境では、[5.2 オンライン アクティベーション方式 の追加反映] へ、「オフライン アクティベーション」を行っている環境では、[5.3 オフライン アクテ ィベーション方式の追加反映] へ進みます。

5.2 オンライン アクティベーション方式の追加反映

ライセンス登録時と同じく、ライセンスの反映処理を行い、製品側にライセンスを追加します。 Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup ベース製品を同じサーバに同居している環境も、同じく 対象の製品でライセンスの反映を行ってください。

- Arcserve UDP は [2.3.1 Arcserve UDP でのライセンス反映] を実施します。
- Arcserve Backup は [2.3.2 Arcserve Backup でのライセンス反映] を実施します。
- Arcserve UDP Archiving は [2.3.3 Arcserve UDP Archiving でのライセンス反映] を実施し ます。

5.3 オフライン アクティベーション方式の追加反映

「オフライン アクティベーション」環境にライセンスを追加する場合は、activation.arc ファイルを置き 換えます。

5.3.1 Arcserve 各製品の反映処理

Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup を同じサーバに導入している場合は、[5.3.2 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの反映処理] に進んでください。

Arcserve ライセンス ポータルから activation.arc ファイルをダウンロードし、ライセンスを追加する サーバへの上書きコピーにより、製品側にライセンスを追加します。上書きコピーにはなりますが、手 順はオフラインでの登録時と同じになります。すべての製品で [3.2.3 <u>ファイルのダウンロード</u>] から の手順を参照して実行してください。

5.3.2 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの反映処理

Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup を同じサーバに導入している場合は、追加する製品が Arcserve UDP でも、Arcserve Backup でも、Arcserve UDP で反映処理を行います。

※ ここでは、Arcserve UDP コンソール と Arcserve Backup ベースの両製品ですでにライセンスを 保有しているサーバに、追加のライセンス (追加のエージェントなど)を反映する処理を記載してい ます。Arcserve UDP コンソール導入サーバに Arcserve Backup ベース製品を導入する場合、もし くはその逆の手順を行なう場合には、[3.4 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの追加処理]の手順 を参照してください。

(ア)ファイルのダウンロード

ポータルの画面で [オフラインアクティブ化] をクリックします。

データが更新され、追加割り当てを実施したライセンスが出てきます。内容を確認し、[ダウンロード] をクリックします。(対象サーバが複数ある場合は、左側にチェックマークが付くように、該当サーバをクリックしてから [ダウンロード] をクリックします)

a	rcserve [®] LICENSE	PORTAL					4 ⁰	·
木-	ーム オフライン アクティブ化	オンライン アクティブ化	使用履歴	オーダー履歴	キーのダウンロー	4		
生成さ	れたオフライン ライセンス ファイルからサ-	-バを選択						
× 1	サーバ名	> ライセンスプール名		アップロード日		◇ ステータス		~
× 1	p-tokyopre-3	YOKOHAMA		2019-06-03 05:4	\$8:00.0	Active		
284401	ちみ パーショックニノマルナ支援日本市の		7/12-111				1	
						9050-F		
製品		~	数		~	ライセンス ステータス		~
Arcser	ve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket		6			Downloaded		
Arcser	ve Backup 18.0 Tape Integration for Arcserve UDP		6			Downloaded		
Arcser	ve Backup 18.0 for Windows		1			Ready to download		
Arcser	ve Backup 18.0 for Windows Disaster Recovery Optic	n	1			Ready to download		
Arcser	ve Backup 18.0 Client Agent for Windows		5			Ready to download		

(イ) ファイルの取り出し

ダウンロード完了のメッセージが表示されたら [OK] をクリックし、ダウンロードされた activation.arc ファイルを取り出します。



activation.arc ファイルは正常にダウンロードされました。
アクティベーション ブロセスを完了するには、アクティブ化する Arcserve 製品に基づいて、以下に記載の手順に従います。 Arcserve UDP - activation.arc ファイルを {UDP のインストール パス}/Management/Configuration (こ口ビーします。 - activation.arc ファイルをコビーした後、ヘルプ Arcserve UDP コンソールに移動し、「アクティベーションとライセンス」を選択し、更新 [ライセンス管理] ダブでクリックして、アクティブ化するライセンスを表示します。
Arcserve Backup - activation.arc ファイルを {ASBU のインストール パス}/CA/ARCserve Backup にコピーします。 - activation.arc ファイルをコピーした後、ヘルプ Arcserve Backup マネージャーで、「ライセンスの管理」 ウィンドウを選択し、を選択し、更新 アクティブ化 するライセンスを表示します。
ок

(ウ) ファイルのコピー

activation.arc を Arcserve UDP コンソールの下記フォルダに上書きコピーします。(追加製品が Arcserve Backup であっても、Arcserve UDP のパスにコピーします)

コピー先: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥

(工) Arcserve UDP コンソールのアクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。(追加製品が Arcserve Backup であっても、Arcserve UDP から ライセンス反映を実施します)

Arcserve Unified Data P	rote × 🚺			
arcse	erve" Unified data proti	ECTION	 び(1) ・ ad	ministrator ・ ヘルク・
ダッシュボード 	リソース ジョブ レポート ログ	設定 ハイアペイラビリティ		ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ドデオ (英語のみ)
最終のタスク ステータス		実際のリストア可能な Raw データ: 過去 7 日間	1日標復旧ポイント(1320)	アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク !		復旧才	バージョン情報 2013

(オ) Arcserve UDP のライセンス管理画面

画画面上部にある [ライセンス管理] をクリックします。

アクティベーションとライセンス ライセンス管理 ライアルの延長 試成 10 Accessere 製品はカラインレードでアウティガルはなはい場合は(専アウティガルはをが)かりれてはない、 * 電子メールアドルス * 電子メールアドレス オフラインで専アウティガル ** **								
製品アクライバーション ライセンス管理 ライアルの延長	アクティベーションとライセン	ス	_					ΘX
は使いの Accearve 器品はカライン モードでかラティガ化されています。製品をアクティブ化したくない場合は (事アクティガ化)を対 ックルてください、 * モデラール アドレス オフラインで専アクライプ化	製品アクティベーション	ライセンス管理	・ライアルの延長					
またもの Massive aeads37571 ビードビクタイノILC+CVC400+aead (#P2977/ILT+25950CVC4C) ・電子ホール アドレス オフラインで#アグライ・ガレ		T. PERH- dilition	** ***		5= -7/51+ 50-51 7/			
 電子メールアド以 オフラインで非アウライプ比 	000, W Arcserve and 47712		は 9 。 逆動的 モアクナイノル	いにいない ゆかさいよ しオドアウ	974716189999000	12066		
オフラインで非アクライブ化	* 電子メール アドレス							
間C3 ~N7	オフラインで非アクティ	71L						
開U3 AN7								
開ua vurz								
開U3 AU7								
開U3 AU7								
開U3 へルブ								
開いる へルブ								
間にる へルブ								
間にる へいづ								
間にる								
開にる へんプ								
開にる へルブ								
開にる ヘルプ								
開いる ハルブ								
							閉じる	へルプ



(カ) ライセンス反映

[ライセンス管理画面]が開くと、ロード中となります。

追加する製品が Arcserve UDP の場合は、ロードが終った段階で最新のライセンスになります。追加する製品が Arcserve Backup の場合は、この段階でコピーした activation.arc からライセンスを反映している場合もありますが、 [更新] をクリックしてから画面を閉じます。

パーション ライセンス管理 トライアルの延長 化センス等加ますかにあったじんでは気気 ホークーの10年、その中のアガント金融の停車ない ルビボ オークーの10年、その中のアガント金融の停車ない ルビボ オークーの10年、テークーの10年、その中のアガント金融の停車ない ルビボ オークーの10年、テークーの10年、その中のアガント金融の停車ない パンペンマン アード・ インマン アード・ パンマン アード・ アン アーゲン アン アン							
せいえを発見するにも、たけいえを見せ続用します。このアウティベーションへのウイセンスオーラーの3回加。 ライセンスマールの数量の更新、その他のアガウント金数の管理な M2-26 イレス ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	製品アクティベーション ライセンス管理	トライアルの薬	延長				
他のスを開きるになったい。大学部分数別による。このかうイベージョンへのカイビススオーターの意思。 オイビスス オールの読載の走手、その他のかかい上生板の管理な #25日に #25日に インス ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・							
NASRK イセンス ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	reserve UDP のライセンスを管理するには、ライセンス管理を を行う場合は、Arcserve ライセンス ポータルにログインしてい	H使用します。このアクラ ださい。	ティベーションへのライ	(センスオーダーの追加、	ライセンス ブールの鉄量の更	新、その他のアカウント全般の管	理な
1世2人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Arcserve 术一列ルを開入						
	Arcserve UDP ライセンス			v	ライセンスされたノード		
Advanced Editor - Socket 10 10 0 14 1500 1500 1500 1500	5-10-22.8	合計	****	ライヤンスなし	/~ KA	ソケット番号	1-8417
	Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Socket	10	10	0			
4 ページ [] / → ② ヂー切い 第152 実施 第152 第152 第153 (1)							
H 4 ページ [/1 ト H ② デー加し 単位 東田 朝田 第113 (1)							
ド ド ド ド ド ド ド デージルし 1010 東田 1010 1010 1010 1010							
ド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
Image: State Image: State							
H I -5 /1 > H 2 5 -5 2 2 NO NO NO NO 2 2 2 2							
日 日 イーク 「ハートトリー ② デー知し ●100 実施 ●100 ●200 ●100 ●100 ●100							
H 4 ページ [] /1 ト H ② ダー対応し 現時 開びる へり 開びる へり							
((/ ページ [] /1))))) ジ デーがなし 更称 間103 へり							
H K<-5							
It √ √-5 /1 > <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>							
日日日本 日日日本 日日本 日本 日本<							
IN							
1 ・ ト ー ② チー切し 1 ・ ト ー ③ チー切し 1 ・ ト ー ⑤ チー切し 1 ・ ト ー ⑤ チー切し 1 ・ ト ー ⑤ チー切し 1 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・							
4 ページ [二 /1 ト 2 チーカルし 東新 開いる へい 開いる へい							
					H 4 L 1 1 1		20. bits
					I4 4 ∧-9 [_лі → ні∂	デー効し
					14 4 K-5 [⊐лा≻ मा≎	デーダなし
開53 へ		<u>18</u> 00		更新	14 4 K-5 [/1 ▶ ₩ ∂	データなし
間03 ヘノ		362,D10		更新	14 4 K-5 [] MX	/ı → → @	デー幼し #10#
enos		<u>38</u> 加		更新	14 4 x-9 []	_/\ → ₩ &	7-500L ≇10≝
		<u>1800</u>		更新	14 4 A-9 [] MM	_/ı → № ở	データなし 第10世

(キ) ライセンス反映

割り当たっているライセンス数を確認する場合は、OSのエクスプローラからライセンス モジュールを呼び出し、製品とライセンス本数を確認してください。

C: ¥Program Files (x86) ¥Arcserve ¥Shared Components ¥CA_LIC ¥CALicnse.exe

6 ライセンスの解放

「オンライン アクティベーション」や「オフライン アクティベーション」でライセンス認証を行なったサーバから、すべてのライセンスを解放するには"非アクティブ化"を実施します。非アクティベートを行なうことにより、利用サーバを変更することができます。「製品キー生成」で製品側に登録したキーを解放する場合には、ライセンスデスクまでお問い合わせください。

6.1 オンライン アクティベーション方式の解放

「オンライン アクティベーション」でライセンスを有効にしている場合は、ライセンスを解放する際もイン ターネットへの接続が必要になります。(インターネット接続ができない場合には、<u>ライセンスデスク</u>までお 問い合わせください)

- Arcserve UDP
- Arcserve Backup

(注意)

Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup ベース製品を同一サーバに導入している場合、どちらかの 製品で非アクティブ化を実施すると、2 つの製品のライセンスが解放されます。片方の製品のみライセンス を解放するには、[7.3 ライセンスの割り当て変更] で解放する製品のライセンス数をすべて "0" にします。

6.1.1 Arcserve UDP コンソールでのライセンス解放

(ア) アクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

Arcserve Unified Data Prote ×	(C° UNIFIED DATA PROT	ECTION	ئ <u>ت</u> لايلا (1) • add	ninistrator ・ へルプ・
ダッシュボード リソー. 	ス ジョブ レポート ログ	設定 ハイアベイラビリティ		ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ(英語のみ)
最終のタスク ステータス	terroba bi	実際のリストア可能な Raw データ: 過去 7 日間	5 目標復旧ポイント (RPO)	アクティベーションとライセンス 更新の確認
JK(0)-K	■ ₫ペ℃のタスク ?		復旧才 5	バージョン情報 2013

(イ) 非アクティブ化の実行

[非アクティブ化]をクリックします。



アクティベーションとライセンス	ΘX
製品アクティペーション ライセンス管理 トライアルの延長	
おびひんり MCSRTVE Weined アジティブにといているう。 情報を変更するには「い下の情報を提集して「原新」をかいふります。電子マールでドレスが変更された場合は「1時間以内に新しいでドレンなてに破現の電子マールが送信されます。	
* は必須フィールドを示しています	
*電子メールアドレス	
☑ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arcserve のプライバシーボルシーを参照 していださい。	
更新 非アクティブ化	
	A 11 = 1
mus	2407

(ウ) 非アクティブ化の確認

ライセンスを解放する場合は、[はい]をクリックし、非アクティブ化を実行します。

Arcse	Arcserve UDP の非アクティブ化				
⚠	Arcserve UDP を非アクティブ化すると、この UDP のインストールを通してライセンス された製品がすべて非アクティブになります。ライセンスはすべて解放され、以降のイ ンストールで使用できるようになります。 続行しますか?				
	(はい いいえ				

(工) 非アクティブ化の完了

アクティベーションを実施する前の画面 (電子メール アドレス、Order ID、Fulfillment Number は表示されています) に戻ります。ライセンス プールを解放するため、[6.3 <u>ライセンス プールの削</u> 除] に進みます。

6.1.2 Arcserve Backup でのライセンス解放

(ア) アクティベーション画面

Arcserve Backup マネージャ画面の [ヘルプ] から [Arcserve 製品のアクティブ化 (A)] をク リックします。





(イ) 非アクティブ化の実行

[非アクティブ化] をクリックします。

Arcserve 製品のアクティブ化	×
Arcserve 製品はアクティブ化されました 情報を変更するには、以下を編集して、 [更新] をクリックします。電子メール アドレスが変更された場合は、確認の電子メールが 11	時
国レメイトに対していていたとう言語できます。	
* は必須フィールドを示します	
*電子メール アドレス	
✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve の製品開発を支援します。 詳細については、次を参照してください。 <u>Arcserve のプライバシー ポリシー</u>	
更新 非アクティブ(ヒ(D) 閉じる(C) ヘルブ(出)]

(ウ) 非アクティブ化の確認

ライセンスを解放する場合は、[はい]をクリックし、非アクティブ化を実行します。



(工) 非アクティブ化の完了

[OK] をクリックします。

ライセンス プールを解放するため、[6.3 ライセンス プールの削除] に進みます。



6.1.3 Arcserve UDP Archiving でのライセンス解放

(ア) アクティベーション画面

スーパー管理者である "Super Admin" で Arcserve UDP Archiving にログイン後、右上のユーザ名 をクリックし、[アクティベーションとライセンス] をクリックします。

	警告: Archivingを開始する前に、この VM に新しいポリュームを追加して、十分なストレージ容量を確保する	必要があります。詳細については、 ここをクリックしてください。	
arcserve	■ UDP ARCHIVING トライアル モード		🖞 🌔 Super Admin 🗸
ತಿರಿವರ್ಗ,	44 設定		設定 ۶
	◎ SSL を使用 ⑧ STARTTLS の送信	1 2	アクティベーションとライセンス 🏁
		ディスクのチェック チェック LVM	アップデートを確認する
● 🛃 健全性	▲ テスト電子メールの法信 曽保存 ■ 削除		へルプ ?
• Luu kost		・ ティスクのストレージ容量を増やす手順について してください。	ログアウト 🕒
● 🗐 メッセージ監査	SSL 証明書		

(イ) 非アクティブ化の実行

[非アクティブ化] をクリックします。

arcserve	🗮 UDP ARCHIVING & 🕘 Super Admin ~
ようこそ, Super Admin	◎ アクティベーションとライセンス
	割品アクティベーション ライセンス管理
● 🕒 健全性	お使いの UDP Archiving 製品はアクティブ化されています。
● 山山 統計	情報を変更するには、以下を編集し、(更新)をクリックします。電子メール アドレスが変更されると、数分以内に確認の電子メールが新しいアドレスに送信されます。
• 🗐 メッセージ監査	
0 6 管理	電子メールアトレス
 S F×1> 	します。詳細については、Arcserve を参照してください。プライバシーポリシー
• 📃 プロファイル	
● ▲ 管理者	更新 非アクティブ化
• 🗘 マイグレーション	

(ウ) 非アクティブ化の確認

ライセンスを解放する場合は、[はい]をクリックし、非アクティブ化を実行します。



(エ) 非アクティブ化の完了

[OK] をクリックします。

非アクティブ化に成功しました
すべてのライゼンスは解放され、将来のインストールで利用可能になりました。UDP Archiving を非アクティブ化してもよろしいですか?
ОК

ライセンス プールを解放するため、[6.3 ライセンス プールの削除] に進みます。

6.2 オフライン アクティベーション方式の解放

「オフライン アクティベーション」でライセンスを有効にしている場合は、ライセンスの解放で書き換わった offline.arc をライセンス ポータルにコピーすることライセンスを解放できます。

- Arcserve UDP でのライセンス解放
- Arcserve Backup でのライセンス解放
- Arcserve UDP と Arcserve Backup 同居サーバでのライセンス解放
- ライセンス ポータルへのファイル アップロード

6.2.1 Arcserve UDP コンソールでのライセンス解放

(ア) アクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

arcserv	'e" UNIFIED DATA PROTI	CTION	 ● メッセージ (1) ・ ad 	ministrator ・ ヘルプ・
ダッシュボード リソー	ス ジョブ レポート ログ	設定 ハイアベイラビリティ		ナレッジ センター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ(英語のみ)
最終のタスケ ステータス		実際の1仄ト7可能な Ran データ: 過去 7 日間	<u>角</u> 目標復旧ポイント(RPO)	アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク き		復旧才	バージョン情報 2013

(イ) 非アクティブ化の実行

[非アクティブ化] をクリックします。

フティベーションとライセンス	
製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長	
、VD Arcserve 製品はオフライン モードでアクティブ化されています。製品をアクティブ化したくない場合は [非アクティブ化]をクリックしてくi	きさい。
* 電子メール アドレス	
オフラインで9年アクテイプ化	
	閉じる ヘルプ



(ウ) 非アクティブ化の確認

ライセンスを解放する場合は、[はい]をクリックし、非アクティブ化を実行します。



- (工) 非アクティブ化の完了
 - 非アクティベート情報が offline.arc に書き込まれました。画面を閉じます。

フティベーションとライセンス	E
製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長	
アクティブドを完了する(11) し)下の手順を運行します。	
、このシステムのハードやカエア ID を含む非アクティブ化ファイル offine arc がIC ¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Yootcobn¥ManagementVoonigurationのJに保存を12ます。	
2. offine.arc. ファイルを、インターネットにアクセスできるBNDマシンにコピーしてから、"https://www.arcserve- eester.com/AERPEndUkerPortal/¥/activation"に移動して非アクティグ プロセスを完了します。	
: 非アクティブ化した後は、そのライセンスを別のサーバで再利用できます。	
	閉じる ヘルプ

(オ) ファイルの取り出し

「オフライン アクティベーション」のライセンス解放を行なうため、書き換わった offline.arc を下 記フォルダから取り出します。

保存先:

C: ¥Program Files ¥Arcserve ¥Unified Data Protection ¥Management ¥Configuration ¥

[6.2.4 ライセンス ポータルへのファイル アップロード] に進みます。

6.2.2 Arcserve Backup でのライセンス解放

(ア) アクティベーション画面

Arcserve Backup マネージャ画面の [ヘルプ] から [Arcserve 製品のアクティブ化 (A)] をクリックします。



(イ) 非アクティブ化の実行

[非アクティブ化] をクリックします。

Arcserve 製品のアクティブ化	;
Arcserve 製品はアクティブ化されました 情報を変更するには、以下を編集して、 (更新) をクリックします。 電子メール アドレスが変更された場合は、 確認の電 間以内に新しいアドレスに送信されます。	子メールが1時
* は必須フィールドを示します	
*電子メール アドレス	
✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve の製品開発を支援します。 詳細については、次を参照してください。 <u>Arcserve のプライバシー ポリシー</u>	
更新 非アクティブ(L(D) 閉じる(C)	ヘルプ(日)

(ウ) 非アクティブ化の確認

ライセンスを解放する場合は、[はい]をクリックし、非アクティブ化を実行します。



(工) 非アクティブ化の完了

非アクティベートを offline.arc に書き込むため、[保存] をクリックします。

※ [保存] をクリックする前に offline.arc を取り出すと、ライセンス ポータル上でライセンスの解 放ができません。

Arcserve オフライン非アクティブ化	×
1.このシステムのハードウェア ID が記録された offline.arc ファイルが C.¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥offline.arc として保存されます。	
2. offline.arcファイルをインターネットにアクセスできる別のマシンにコピーしてから、 ""https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/activation" にアクセスして、非アクティブ化プロセスを完 了します。	:
ヘルプ(<u>H</u>) 再試行(<u>R</u>) 再試行(<u>R</u>)	

(オ) 画面での非アクティブ化プロセス完了

[閉じる]をクリックし、画面を閉じます。

Arcserve オフライン非アクティブ化	×
ステップ 1 のオフライン非アクティブ化プロセスが完了しました	
2. C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥offline.arc をインターネットにアクセスできる別のマシーします。	יאנשצ
3. 非アクティブ化プロセスを完了するには、 https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/activation にアクセスしてくださ	()o
ヘルプ仕	53 <u>(C)</u>

(カ) ファイルの取り出し

「オフライン アクティベーション」のライセンス解放を行なうため、書き換わった offline.arc を下 記フォルダから取り出します。

保存先: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥

[6.2.4 ライセンス ポータルへのファイル アップロード] に進みます。

6.2.3 Arcserve UDP / Backup 同居サーバでのライセンス解放

Arcserve UDP コンソールと Arcserve Backup を同じサーバに導入している場合は、Arcserve UDP からライセンスの解放を行います。

(ア) アクティベーション画面

Arcserve UDP コンソール画面にログインし、画面右上にある [ヘルプ] から [アクティベーション とライセンス] をクリックします。

Arcserve Unified Data Prote	× 📑			
arcsei	'Ve" UNIFIED DATA PROTI	ECTION	③ メッセージ(1) ・ adı	ministrator ・ ヘルプ・
ダッシュボード リ 	ソース ジョブ レポート ログ	設定 ハイアベイラビリティ		ナレッシセンター オンライン サポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ)
最終のタスク ステータス		実際のリストア可能な Row データ: 過去 7 日間	5 目標復旧ポイント (1870)	ビデオ (英語のみ) アクティベーションとライセンス 更新の確認
すべてのノード	▼ すべてのタスク き		復旧才	バージョン情報
			5	2019

(イ) 非アクティブ化の実行

[非アクティブ化] をクリックします。

アクティベーションとライセンス	o x
製品アクティベーション ライセンス管理 トライアルの延長	
お使いの Aroserve 製品はオフライン モードでアウティブ化されています。製品をアウティブ化したくない場合は「非アウティブ化」をクリックしてください。	
* 電子メール アドレス	
オフラインで手アクティブ化	
	閉じる ヘルプ

(ウ) 非アクティブ化の確認

ライセンスを解放する場合は、[はい]をクリックし、非アクティブ化を実行します。



(工) 非アクティブ化の完了

非アクティベート情報が offline.arc に書き込まれました。画面を閉じます。

アクティベーションとライセンス	• >
製品アクティペーション ライセンス管理 トライアルの延長	
非アクティブ化を完了するには、以下の手順を実行します。	
1.このシステムのハードウェア ID を含む非アクライブ化ファイル offline.arc がFC+Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration/JIC保存されます。	
2. offline arc ファイルを、インターネットにアクセスできる別のマシンにコピーしてから、"https://www.arcserve- register.com/AERPEndLserPortal/#/activation"に移動して非アクティブ プロセスを完了します。	
3. 非アクティブ化した後は、そのライセンスを別のサーバで再利用できます。	
	68000

(オ) ファイルの取り出し

「オフライン アクティベーション」のライセンス解放を行なうため、書き換わった offline.arc を下 記フォルダから取り出します。

保存先: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥

(カ) Arcserve Backup へのライセンス解放の反映

非アクティブ化を実行すると、設定ファイルの "EntitlementRegister_Windows.properties" にも 情報が反映されます。Arcserve UDP の "EntitlementRegister_Windows.properties" を Arcserve Backup 側にコピーし、2 つの製品でアクティベート状態を解放します。

コピー元: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥ コピー先: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥

[6.2.4 ライセンス ポータルへのファイル アップロード] にすすみます。

6.2.4 ライセンス ポータルへのファイル アップロード

(ア) ファイル アップロード用のライセンス ポータル サイトにアクセス

インターネットに接続できる環境でブラウザを開き、下記 URL のサイトにアクセスします。 https://www.arcserve-register.com/#/activation



注: 下の画面のように表示が崩れる場合は、1 分ほど待ってからブラウザのリロード (更新) ボタ ンをクリックしてください。

	{{drop lext}}	
{{localeCon	stants.upload}}	

(イ) ファイルをアップロード

取り出した offline.arc ファイルを黄色 の枠内にドロップ (移動) します。(枠 内にファイルをドロップすると、色が 黄色から緑に変わります)

Arcserve 製品のオ ブ化するには、offli ップロードしてくだ	フライン アクティベー ne.arc ファイルを保存 さい。	・ションのペー: すして、オフラ	ジです。オフラインで製品をアクティ イン アクティペーション ファイルを	, ד
	Dr	op files h		
Sales and the second	→ 移動			
C:) • ArcserveAc	ArcserveActivateの	検索		
名前	更新日時	種類		
offline.arc	2019/01/09 14:39	ARC ファイノ		

ドロップが完了すると、[アップロード]ボタンが表示されるので、クリックします。

Arcserve 製品のオフライン プ化するには、offline.arc J ップロードしてください。	アクティベーションのページです。オフラインで製品をアクティ ファイルを保存して、オフライン アクティベーション ファイルを
Offline.a	rcファイルをここに置いてください
offline.arc (0.68 kB)]
]

(ウ) 非アクティベートの確認

アップロードが終わると、"お使いの製品が正常に非アクティブ化されました"というメッセージボックスが表示されます。

※ このメッセージが出ない場合は、取り出した offline.arc に非アクティベート化の情報が記録され ていません。製品側の非アクティベートの画面が残っている場合はすべての処理を行なってから offline.arc を取り出し、ファイルのアップロードから再度実行してください。(Arcserve UDP コ ンソールと、Arcserve Backup ベース製品を同じサーバに同居している場合は、さらに設定ファ イルの "EntitlementRegister_Windows.properties"のコピーも再度実行します)



ライセンス プールを解放するため、[6.3 ライセンス プールの削除] に進みます。

6.3 ライセンス プールの削除

非アクティブ化により、サーバとライセンス プールの紐付けは消えていますが、解放したライセンスを空 きライセンスとして管理するには、ライセンス プールの削除を行ないます。

(ア) ライセンス ポータルにログイン

下記 URL から Arcserve ライセンス ポータル のログインサイトにアクセスし、ログインします。 https://www.arcserve-register.com/#/login

※ アカウントは、非アクティブ化を実施したサーバ に登録されていた電子メールアドレスです。



(イ) 削除するプールの選択

ポータルの [ホーム] 画面で 非アクティブ化を行なったサーバで利用していたライセンス プールをク リックします。ここドキュメントでは、"TOKYO-SV1" を選択します。

a	rcserve	Licens	se Portal	0	Ļ —		-	-
朩	ーム オフラインア	クティブ化 ス	ナンラインアクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのダウンロード					
Z	ーダーの追加 ライセ	ノスブールの作成			ライセンスプー	し名単位		•
•	ライセンスプール名 🔺	Product -	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	<u>ТОКҮО-SV1 (3)</u>]						
•		Not in use (3)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Tape Library Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance		ホスト	3	0	3

(ウ) 削除するプールの選択

ライセンス プールの画面右下にある [Delete] をクリックします。

OKY	スプール名: O-SV1						
0.0	₩ <u>₩</u> ▼	Fulfillment					
Li	cense Type 🔺	ルフィルメント 番号)	単位	Total Quantity	舟」	Current Pool Quantity	新しいプールの 数量
A	rcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	1	0	1	1
A	rcserve Backup r18.0 for Windows Tape Library Option - Product Plus 1 Year aintenance (1)						
			マシン	1	0	1	1
A	rcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1						
			ホスト	3	0	3	3

(工) 削除の確認

確認画面の右下にある青い [〇] をクリックします。

ライセンス プールの削除 : TOKYO-SV1	
削除されたライセンスは、 デフォルト プールに戻って追加されます。 ライセンス プールを削除しますか?	
	• 🗵

(オ)<u>プールの削除</u>

プールの削除が終わると、"Successfully deleted the pool and added deleted licenses to Default(Unassigned Licenses)" プールの削除と、Default(Unassigned Licenses) に削除したライ センスの追加が成功しました。というメッセージが表示します。

[OK] をクリックします。

ライセンス ブールの削除	
successfully deleted the pool and added deleted licenses to Default(Unassigned Licenses)	
	ОК

(カ) 画面の終了

画面を閉じます。

0	2フスプール名: (YO-SV1						
56	名単位▼						
	License Type 🔺	Fulfillment Number (フ ルフィルメン ト番号)	単位	Total Quantity	残り	Current Pool Quantity	新しいプール の数量
	Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	1	0	1	1
	Arcserve Backup r18.0 for Windows Tape Library Option - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	1	0	1	1
	Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			ホスト	3	0	3	3

(キ) プール削除の終了 (ホーム画面の更新)

ポータルの [ホーム] 画面に戻ります。ライセンス プールは削除され、Default(Unassigned Licenses) に空きライセンスとして追加されます。

内容を確認するには、[ホーム] 画面を開きなおします。

a	rcserve ≀	_icense Po	rtal		(<u>}</u>		-
木	-ム オフラインアクラ	ティブ化 オンラ	インアクティブ化 使用隔歴 オーダー履歴 キーのダウンロード					
2	ーダーの追加 🛛 ライセンスこ	プールの作成			ライセンス	、プール名単位		•
•	ライセンスプール名 🔺	Product .	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
۰	<u>TOKYO-SV1 (3)</u>							
•		Not in use (3)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	D	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Tape Library Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	D	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance		ホスト	3	D	3



ほかのタブをクリックしてから [ホーム] 画面に戻るか、ブラウザの更新ボタンをクリックします。



プール名が "Default(Unassigned Licenses)" に変わります。

0	Ircser∨e ≀	license Po	rtal		(<u> </u>		-
木	ーム オフラインアクラ	ティブ化 オンラ	インアクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのダウンロード					
	↑ーダーの追加 ┃ ライセンスス	「ールの作成			ライセンス	、プール名単位		v
•	ライセンス プール名 🔺	Product +	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	Default(Unassigned Licenses) (3)							
•		Not in use (3)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1
			Arcserve Backup r16.0 for Windows Tape Library Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	D	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Host License - Product Plus 1 Year Maintenance		ホスト	3	D	3



7 その他

この章では、Arcserve ライセンスポータルでのその他の機能や、問い合わせ先などを案内します。

7.1 ライセンスの確認

[オンライン アクティブ化]、もしくは [オフライン アクティブ化] の画面を開くと、ライセンスを割り当 てているサーバと紐付いているライセンス プール名、割り当てている製品や本数を確認できます。

С	ICSETVE License	e Portal			•
7	ニーム オフライン アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用	履歴 オーダー履歴 キーの	ンダウンロード	
以下	からサーバを選択して、オーダー詳細を追加する	5			
~	サーバ名	ライセンスプール名	アップロード日	製品の種類	ステータス
~	TOKYO-BKSV01	TOKYO-BKSV01	2019-03-28 01:45:56.0	Arcserve Backup	アクティブ
サー, ライ	バの製品詳細は以下のとおりです TOKYO-BKS センスブールの変更: ブールの選択 ・	/01			
~	彩品		<u>م</u>	製品の種類	ライヤンス ステータス
~	Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Ye	ear Maintenance	1	Arcserve Backup	ライセンスを使用中です
~	Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery	Option - Product Plus 1 Year Maintenance	1	Arcserve Backup	ライセンスを使用中です
~	Arcserve Backup r18.0 for Windows VM Agent per Hos	License - Product Plus 1 Year Maintenance	3	Arcserve Backup	ライセンスを使用中です
~	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Proc	luct Plus 1 Year Maintenance	5	Arcserve Backup	ライセンスを使用する準備ができました
~	Arcserve Backup r18.0 for Windows Agent for Open File	es - Product Plus 1 Year Maintenance	5	Arcserve Backup	ライセンスを使用する準備ができました
~	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product	Plus 1 Year Maintenance	2	Arcserve Backup	ライセンスを使用する準備ができました

7.2 電子メール アドレスの変更

「オンライン アクティベーション」を行なっている環境では、Arcserve の製品のアクティベーション画 面から電子メール アドレスを変更できます。

※ 電子メール アドレスを変更すると、ライセンス ポータルのアカウントも変更した電子メール アドレス に変わります。

「オフライン アクティベーション」を行なっている環境で電子メール アドレスを変更する場合は、<u>ライ</u> センスデスクまでお問い合わせください。

(ア) アクティベーション画面 (Arcserve Backup の場合)

Arcserve Backup の場合は、Arcserve Backup マネージャ画面の [ヘルプ] から [Arcserve 製品のアクティブ化 (A)] をクリックします。(Arcserve UDP の場合は、コンソール画面の [ヘルプ] から [Arcserve 製品のアクティブ化 (A)] をクリックします)

₩	Arcserve Backup - [ホーム] ファイル(<u>F</u>) クイック スタート	ヽ(<u>Q</u>) 表示(<u>V</u>) ウィンドウ(<u>W</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)			
» ナ	○ ○ ○ ○	3	オンライ テクニカ	ン ヘルプ(C ル サポート(1) T)	
ピゲーン	arcser	Ve [°] Backı	チュート! Arcsen	リアル(F) ve 製品の7	ックティブ化(A)	
ション バー	デフォルト サーバさ ドメイン: デフォルトサーバ: ユーザる: デフォルト サーバまた	くセキュリティ TOKYO-BKSV01 TOKYO-BKSV01 caroot 記 :はユーザ名の変更	トライア) お問い3 パージョ	ルの延長 合わせ先(C ン情報(A).) 	<u>マネージャ</u> チェックを行います。 - <u>ジヤ</u> 猿とサブミットを行い
	前回のバックア	ップ ステータス レポート		6	<u>アーカイブ マネージ</u> アーカイブ ジョブの戦策	ジャ ミとサブミットを行い
	Dashboard	Infrastructure Visu	alization	Ø,	<mark>リストア マネージャ</mark> リストア ジョブの戦定と	:サブミットを行いま:

- (イ) 電子メールアドレスの変更
 - 電子メール アドレスを変更し、[更新]をクリックします。

Arcserve 製品のアクティブ化	×
	~
Arcserve 製品はアクティブ化されました	
情報を変更するには、以下を編集して、[更新] をクリックします。電子メール アドレスが変更された場合は、確認の電子メールが 1 B 間以内に新しいアドレスに送信されます。	ŧ
* (は必須フィールドを示します	
*電子メール アドレス	
✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve の製品開発を支援します。	
詳細については、次を参照してください。 <u>Arcserve のプライバシー ポリシー</u>	
更新 非アクティブ(ヒ(D) 閉じる(C) ヘルプ(日)	

(ウ) メールのリンクをクリック

変更した電子メール アドレスにメールが届きます。メール本文の "アクティベーションを完了す る"をクリックします。





ライセンス ポータルの画面が開きますが、そのまま閉じてください。

7.3 ライセンスの割り当て変更

複数の Arcserve UDP コンソールや Arcserve Backup ベース製品に割り当てているライセンスの割り当 て数を変更するには、ライセンス プールを編集し、製品側に反映させます。(例: A サーバのライセンスの 一部を B サーバへ移動)

- ※1 ライセンスの割り当て変更は同じ電子メール アドレスでアクティベーションを行なっている環境で実施できます。
- ※2 「オンライン アクティベーション」環境で、異なる電子メール アドレスでアクティベーションを行 なっている場合は、電子メール アドレスの変更が必要です。変更する場合は [7.2 電子メール アドレ スの変更] の参照してください。(「オフライン アクティベーション」環境の場合は、<u>ライセンスデス</u> クにお問い合わせください)

7.3.1 ライセンスの一部を解放

このドキュメントでは、ライセンス プール: "永田町" に割り当てているライセンスの一部を、ライセン ス プール:"TOKYO" に移動します。

(ア) 解放するプールを選択

[ホーム] 画面から、ライセンスを解放するライセンス プールを選択します。 このドキュメントでは、"永田町" を選択します。

a	rcserve	e ° Licen	se Portal	9					-
木-	ームオフライン	アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーの	ダウンロード	:				٦
X	ーダーの追加 ライ1	ヱンス ブールの作 組	ŧ.		ライセン	マプール名単	位	¥	
•	ライセンスプール名 🔺	Product -	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り	
•	<u>TOKYO (4)</u>								
•		Not in use (4)							l
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1	l
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Agent for Open Files - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5	
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5	
•	<u>永田町(Offline) (9)</u>								l
•		Arcserve Backup (9)							l
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Central Management Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	1	0	

(イ)割り当て数を変更

右側の数字を変更し、割り当てを変更する製品のライセンス数を変更します。編集しているライセンス プールに割り当てる数の指定のため、解放しないライセンスの数字は変更しません。このドキュメントでは3つの製品のライセンスを解放します。(0以外も指定できます)

最後に [保存] をクリックします。

11	センス ブール名:						
K							
	名単位・						
,	License Type •	Fulfillment Number (フ ルフィルメン 卜番号)	単位	Total Quantity	残り	Current Pool Quantity	新しいプール の数量
	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	2	0	2	0
	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	2	0	2	0
	Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
			マシン	5	0	0	0
	Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
				0	0	0	0

(ウ) 更新の確認

このメッセージが表示されたら、[OK] を クリックします。 www.arcserve-register.com の内容 ライセンス プールが正常に更新されました。



(工)移動先のプールを選択

解放されたライセンスが "Default(Unassigned Licenses)" に入ります。次に移動先のライセンス プールを指定します。このドキュメントでは、"TOKYO" を選択します。

a	Ircserve	e ° Licen	se Portal	%				
朩	ームオフライン	・アクティブ化	オンラインアクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーの今	ブウンロード				
2	↑ーダーの追加 ライ	センスプールの作品	3		ライセンス	、プール名単位	L	٣
•	ライセンスプール名 🔺	Product -	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り
•	Default(Unassigned Licenses) (3)							
•		Not in use (3)						
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2
			Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2
•	<u>TOKYO (4)</u>							
•		Not in use (4)						
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Agent for Open Files - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5
•	<u> 永田町(Offline) (6)</u>							
•		Arcserve Backup (6)						

(オ)移動先のプールを選択

右側の数字を変更し、空きライセンスの範囲内で移動先のプールにライセンス数を指定します。編 集しているライセンス プールに割り当てる数の指定のため、変更しないライセンスの数字はそのま まにします。このドキュメントでは 3 つの製品のライセンスをすべて追加します。

最後に [保存] をクリックします。

			•			
センス ブール名:						
KYO			空き		現在の	
名単位 ▼			ライセン	シス	割り当て数	
License Type A	Fulfillment Number (フ ルフィルメン 卜番号)	単位	Total Quantity	残り	Current Pool Quantity	新しいプール の数量
Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance (1)	e					
		マシン	2	2	0	2
Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance (1)	•					
		マシン	2	2	0	2
Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
		マシン	5	0	5	5
Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance (1)						
		78.5.	2	-	0	2

(力) 更新の確認

このメッセージが表示されたら、[OK] を クリックします。

www.arcserve-register.com の内容

ライセンス プールが正常に更新されました。

ок

(キ) プールの変更反映の確認

ライセンスの移動を確認し、Arcserve 製品側にライセンスを反映させます。

CITCSETVE' License Portal									
木	ームオフライン	・アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーの	ダウンロード					
7	†ーダーの追加 ライ	センスブールの作用	2		ライセンス	マプール名単位	I	¥	
•	ライセンスプール名▲	Product -	License Type	Fulfillment Number	単位	購入	使用	残り	
۰	<u>ТОКҮО (7)</u>								
•		Not in use (7)							
			Arcserve Backup r18.0 for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Disaster Recovery Option - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	1	0	1	
			Arcserve Backup r18.0 for Windows Agent for Open Files - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5	
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Windows - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	5	0	5	
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for UNIX - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2	
			Arcserve Backup r18.0 for UNIX Agent for Oracle - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2	
			Arcserve Backup r18.0 Client Agent for Linux - Product Plus 1 Year Maintenance		マシン	2	0	2	
•	<u>永田町(Offline) (6)</u>								

7.3.2 ライセンス反映 (オンライン)

変更したライセンスを製品側に反映させます。ライセンス登録時と同じく、ライセンスの反映処理を行い、製品側にライセンスを追加します。

Arcserve UDP は [2.3.1 Arcserve UDP でのライセンス反映] を実施してください。 Arcserve Backup は [2.3.2 Arcserve Backup でのライセンス反映] を実施してください。 Arcserve UDP Archiving は [2.3.3 Arcserve UDP Archiving でのライセンス反映] を実施して ください。

7.3.3 ライセンス反映 (オフライン)

製品側に反映させます。ライセンス登録時と同じく、Arcserve ライセンス ポータルから activation.arc ファイルをダウンロードし、ライセンスを追加するサーバへの上書きコピーにより、製 品側にライセンスを追加します。上書きコピーにはなりますが、手順はオフラインでの登録時と同じに なります。

ライセンスを追加するサーバで、Arcserve UDP コンソールと、Arcserve Backup ベース製品が同居 している場合は、[5.3.2 Arcserve UDP / Backup 同居サーバの反映処理]の手順を、そのほかの環境 では、[3.2.3 ファイルのダウンロード]からの手順を参照して実行してください。

7.4 インターネット プロキシの設定

「オンライン アクティベーション」を行う環境で、インターネットプロキシ経由で外部と接続する場合 は、アクティベーションを実施する前に、設定ファイルを編集します。

■ 設定ファイル

EntitlementRegister_Windows.properties

■ パス

UDP: C:¥Program Files¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Management¥Configuration¥ Arcserve Backup: C:¥Program Files (x86)¥CA¥ARCserve Backup¥

■ 設定方法

設定ファイルをメモ帳などで開き、下記2行をファイルの最後に追加して保存します。

PROXY_HOSTNAME=プロキシサーバのホスト名 PROXY_PORT_NUMBER=ポート番号

7.5 下位互換 (後方互換) ライセンスの登録

Arcserve UDP と Arcserve Backup では、過去バージョンのエージェント製品のバックアップやリスト アを行なう、下位互換 (後方互換) をサポートしています。下位バージョンの製品キーは手動で追加して ください。

Arcserve UD の下位互換 (後方互換) に関する内容はマニュアルをご覧ください。 Arcserve Backup の下位互換に関する内容は下記サポート ページをご覧ください。

Arcserve Backup 18.0 下位互換サポート

https://support.arcserve.com/s/article/201903122?language=ja

- ※ Arcserve UDP コンソールや Arcserve Backup ベース製品を上書きでインストールした場合は、下位 バージョンの製品キーが反映されているため、この後の作業は不要です。
- (ア) ライセンス モジュールの起動

Arcserve UDP コンソールや Arcserve Backup ベース製品の導入サーバにて、下記のライセンス モジュールを開きます。

C: ¥Program Files (x86) ¥Arcserve ¥Shared Components ¥CA_LIC ¥CALicnse.exe

イセンス確認エントリ		
-コンボーネント		
以下は、ライセンス取得済みのコンボーネントです。 す、または新規コンボーネントのライセンスを取得す イセンス キーを入力してください。	ユーザ数を増や るには、新しいラ	
コンポーネント名	ライセンス数	^
Arcserve Backup 18.0 for Windows VM Agent per Host	3	
Arcserve Backup 18.0 Agent for Virtual Machines	150	
Arcserve Backup 18.0 Agent for Open Files for Virtual Machin	150	
Arcserve Backup 18.0 Client Agent for Windows	5	
Arcserve Backup 18.0 Agent for Open Files on Windows	5	
Arcserve Backup 18.0 for Windows	1	۷.
<	>	
ライセンス キー(L): 「「「「「「「「」」」」 」	3	

(イ) 下位バージョンの製品キー入力

25 桁のキーを入力し、[追加]をクリックします。(必要なすべての製品のキーを追加します)

ライセンス確認エントリ					
「コンポーネント――――					
以下は、ライセンス取得済みのコンポーネントです。ユーザ数を地 す、または新規コンポーネントのライセンスを取得するには、新し イセンス キーを入力してください。					
コンポーネント名	ライセンス数 🔺				
Arcserve Backup 18.0 for Windows VM Agent per Host	3				
Arcserve Backup 18.0 Agent for Virtual Machines	150				
📄 Arcserve Backup 18.0 Agent for Open Files for Virtual Mach	in 150				
🗀 Arcserve Backup 18.0 Client Agent for Windows	5				
Arcserve Backup 18.0 Agent for Open Files on Windows	5				
Arcserve Backup 18.0 for Windows	1 🖌				
<	>				
ライセンス キー(L): ABCDE FGHIJ KLMNO PORST 道加(会) 0K(①) キャンセル(C)	「 UVWXY] ヘルプ				

(ウ)入力キーの反映

すべての製品のキーの入力が終ったら、最後に必ず [OK]をクリックします。

ライセンス確認エントリ	
┌コンポーネント────	
以下は、ライセンス取得済みのコンボー す、または新規コンボーネントのライセ イセンス キーを入力してください。	ネントです。ユーザ数を増や シスを取得するには、新しいラ
コンポーネント名	ライセンス数 🔺
📄 Arcserve Backup 18.0 for Windows VM Agent per Host	3
Arcserve Backup 18.0 Agent for Virtual Machines	150
📄 Arcserve Backup 18.0 Agent for Open Files for Virtual 🕅	achin 150
🚞 Arcserve Backup 18.0 Client Agent for Windows	5
🚞 Arcserve Backup 18.0 Agent for Open Files on Windows	5
Arcserve Backup 18.0 for Windows	1 ¥
<	>
ライセンス キー(L): 「「「「「」」」」 追加(A) OK(Q)」 キャンセル(C)	

(工) 追加した製品の確認

CALicnse.exe を再度起動し、入力した製品がコンポーネント リストにあるか確認します。

イセンス確認エントリ		
- コンボーネント	ーザ数を増や には、新しいラ	
コンポーネント名	ライセンス数	^
Arcserve Backup r17.5 Client Agent for Linux	7	
🚞 Arcserve Backup 18.0 for Windows VM Agent per Host	3	
🗀 Arcserve Backup 18.0 Agent for Virtual Machines	150	
🗀 Arcserve Backup r17.5 Agent for Virtual Machines	7	
📄 Arcserve Backup 18.0 Agent for Open Files for Virtual Machi	150	
📄 Arcserve Backup r17.5 Agent for Open Files for Virtual Mach	7	Υ.
<	>	
ライセンス キー(L): 追加(A) OK(Q) キャンセル(C) ヘルブ	1	

7.6 ドキュメント

Arcserve ライセンス アクティベーションに関する詳細は、下記ドキュメントを参照してください。

Arcserve 製品 ライセンス ユーザガイド

HTML版 (Arcserve 製品ライセンス オンライン ヘルプ): http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Licensing/Available/JPN/HTML/LIC/Default.htm

クイック スタート ガイド

Arcserve UDP 編:

https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/03/as-activation-qguide-udp.pdf

Arcserve Backup 編:

https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/03/as-activation-qguide.pdf

Arcserve RHA 編:

https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/05/rha-activation-qguide.pdf

Arcserve UDP Archiving 編:

https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/03/as-activation-qguide-udpa.pdf

よくあるご質問と回答

http://www.arcserve.com/wp-content/jp/uploads/2017/11/activation-faq.pdf

7.7 お問い合わせ先

ジャパンダイレクト

製品ご購入前のお問い合わせなど

ライセンスデスク



ライセンス アクティベーションに関する処理依頼や動作内容に関するお問い合わせなど

お問い合わせ方法と受付時間

お問い合わせ方法や、受付時間については、下記リンクを参照してください。 https://www.arcserve.com/jp/about/contact/call-me/

7.8 ドキュメント変更履歴

Rev 1.0: 2019年4月1日 リリース

Rev 1.1: 2019 年 5 月 7 日 リリース

- 対象製品 (Arcserve UDP / RHA) 追加
- キー生成方法追加
- キー生成方法追加にともなうアクティベーションの表現変更

Rev 1.2: 2019 年 6 月 5 日 リリース

- Arcserve UDP / Arcserve Backup 同居時のアクティベーションの追加
- Arcserve UDP / Arcserve Backup 同居時のライセンス解放の追加
- Arcserve UDP Archiving のライセンス解放の追加
- Arcserve UDP / Arcserve RHA キー生成方法の修正
- インターネット プロキシ設定の追加
- Arcserve RHA クイック スタート ガイドのリンク追加
- 行間変更と画面配置変更

Rev 1.3: 2024年7月8日 リリース

■ リンク切れの修正

